

平成 20 年度 事業報告書

財団法人 日本サッカー協会

目 次

日本代表関連事業	・・・	1
競技会開催(派遣)事業		
1 国内競技会	・・・	26
2 国内競技会(後援)	・・・	57
3 国際競技会(国内開催・派遣)	・・・	63
指導普及事業	・・・	71
各種申請		
1 海外遠征	・・・	96
2 国際競技会(有料・無料)・名義使用あり	・・・	113
3 国際競技会(有料・無料)・名義使用なし	・・・	120
4 国内競技会(有料・無料)・名義使用あり	・・・	124
5 国内競技会(有料・無料)・名義使用なし	・・・	131
6 名義使用	・・・	135
7 標章使用	・・・	142
社会貢献事業	・・・	144
検定球リスト	・・・	160
加盟登録チーム・選手数	・・・	162
プレジデント・ミッション	・・・	163
日本サッカーミュージアム事業	・・・	166

I 日本代表関連事業

寄附行為第4条

- 六 日本を代表するチームの役員及び選手の選定に関すること
- 七 国外へのチーム派遣に関すること
- 八 外国チームの招聘又は外国チームの来征の承認に関すること
- 十 サッカー競技に関する公式記録の作成及び保存に関すること に基づく事業

1 日本代表

① キリンカップサッカー2008

<第1戦>

期 日：5月22日(木) 19:02 キックオフ
会 場：神奈川／ニッパツ三ツ沢球技場
対 戦：コートジボワール代表 1-1(0-0) パラグアイ代表
入場者数：5,197人

「キリンカップサッカー2008 ～ALL FOR 2010!～」開幕戦は、FIFAワールドカップ南米予選で首位を走るパラグアイ代表と、現在アフリカ勢屈指のタレントを揃えるコートジボワール代表という好カードで幕を開けた。

コートジボワールが開始から主導権を握りボールを試合するも得点を奪えず前半を終了。後半に入りコートジボワールが先制したが、追加点を奪えずにパラグアイに同点にされ、その後は両者得点を奪えず1vs1の引き分けで初戦を終えた。

来場者サービスとして、メッシュバッグ及びイベント情報が集約されているスタジアムガイドを配布した。また新しい試みとして、センターサークルシートを実施して好評を博した。

運営全般に関しては、(社)神奈川県サッカー協会、ニッパツ三ツ沢球技場を中心とするたくさんの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

<第2戦>

期 日：5月24日(土) 19:21 キックオフ
会 場：愛知／豊田スタジアム
対 戦：日本代表 1-0(1-0) コートジボワール代表
入場者数：40,710人

今年で29回目を迎える「キリンカップサッカー2008 ～ALL FOR 2010!～」。6月の2010 FIFAワールドカップ南アフリカアジア3次予選の4試合を間近に控え、内容、結果が求められる大会。アフリカの強豪であるコートジボワール代表と、南米屈指の実力を誇るパラグアイ代表を迎え、開催された。天候は夕方から雨が降っていたが、チケットは早々に完売。日本代表戦の関心の高さを表した。

日本代表は 24 日、豊田スタジアムでコートジボワール代表と対戦。この試合には、松井選手や長谷部選手など海外で活躍する選手が召集された。前半 21 分、長谷部選手が右サイドを上がり、深い位置からクロスを入れる。中央で待っていた玉田選手がダイレクトボレーを決めた。流れるような攻撃で先制点を挙げた。その後も日本は安定した守備で決定的なチャンスを与えない。後半に入り、コートジボワールは攻撃のテンポを早め攻撃してきたが、日本はこれを冷静に対処し、1-0 で逃げ切った。

ファンサービスでは、様々な新しい取り組み、イベントを行った。「カテゴリー1 限定飲料サービス」、「ブルーパス（電子カード）限定 500 名」による各種サービスを実施。来場者サービスでは、メッシュバッグ及びイベント情報が集約されているスタジアムガイド、エンブレムをデザインしたブルーカードを配布。試合直前にスタジアムが青く染まり会場に一体感をもたらした。その他、愛知県在住の方々による「ママさんコーラス」による君が代斉唱や、センターサークルシートを実施した。

運営全般に関しては、(財)愛知県サッカー協会、豊田スタジアムを中心とするたくさんの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

<第 3 戦>

期 日：5 月 27 日(火) 19：20 キックオフ
会 場：埼玉／埼玉スタジアム 2002
対 戦：日本代表 0-0 パラグアイ代表
入場者数：27,998 人

「キリンカップサッカー2008 ～ALL FOR 2010!～ 日本代表 対 パラグアイ代表」が埼玉スタジアム 2002 で開催された。試合当日は天候に恵まれた。チケットは、日本代表特設サポーターズサイトを期間限定で立ち上げ、精力的なプロモーション活動を行ったが、来場者は 27,998 人と伸び悩んだ。

この試合には、中村俊輔選手が追加で招集。試合は、日本が細かいパスワークでリズムを作りボールを支配したが、試合巧者パラグアイの守備を崩すことが出来ず、スコアレスドローで試合終了のホイッスルが鳴った。この結果、キリンカップ 2 連覇を達成した日本は、6 月の F I F A ワールドカップアジア 3 次予選 4 連戦に弾みをつける形となった。

運営面では豊田同様に様々な新しい取り組み、ファンサービスを行った。また、(財)埼玉県サッカー協会、埼玉スタジアム 2002 を中心とするたくさんの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

今後も日本代表のブランド価値を維持、向上すべく、質の高い運営に取り組むことができるよう関係者と協力して進めていくよう努める。

② 2010 F I F A ワールドカップ南アフリカ アジア 3 次予選

※4 チームのホーム&アウェイ、2 回線総当たりで開催され、上位 2 チームが最終予選進出。

期 日：6 月 2 日(月) 19：20 キックオフ

会 場：神奈川／横浜国際総合競技場
対 戦：日本代表 3-0(2-0) オマーン代表
入場者数：46,764人

お昼から雨が降り、キックオフ時には気温 17℃と肌寒い気候の中、46,764人のファン・サポーターが来場した。

F I F Aワールドカップ4大会連続出場を目指す日本代表は、前節アウェイでバーレーン代表戦を落とし1勝1敗となり、横浜国際総合競技場にオマーン代表を迎え撃った。開始早々から主導権を握った日本は、前半10分に中澤選手のヘディングシュートで先制。その後も日本代表のペースで試合を進め、22分に大久保選手が、49分に中村俊輔選手がそれぞれ貴重な追加点をあげ、3-0とし、3次予選の大事な一戦を白星で飾った。

来場者サービスは、ブルーフラッグ及びイベント情報が集約されているスタジアムガイドを配布した。運営全般に関しては、(社)神奈川県サッカー協会、横浜国際総合競技場を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

期 日：6月7日(土) 17:15キックオフ
会 場：オマーン／マスカット
対 戦：オマーン代表 1-1(1-0) 日本代表

期 日：6月14日(土) 17:20キックオフ
会 場：タイ／バンコク
対 戦：タイ代表 0-3(0-2) 日本代表

期 日：6月22日(日) 19:20キックオフ
会 場：埼玉／埼玉スタジアム2002
対 戦：日本代表 1-0(0-0) バーレーン代表
入場者数：51,180人

日中から激しい雨が降っていたにもかかわらず、51,180人のファン・サポーターが来場した。

バーレーンとのアウェイでの試合を落としていた日本代表は、埼玉スタジアム2002にその宿敵バーレーン代表を迎え撃った。序盤から試合を優位に進めるも、前半を0-0で折り返した。後半に入って一進一退の攻防を繰り返した両チームであったが、終了間際の90分に、相手のクリアボールを内田選手がヘディングで折り返すと、ボールはそのままゴールに吸い込まれ、日本は1-0で見事に勝利を収めた。その結果、3次予選を首位で通過した日本は、F I F Aワールドカップ4大会連続出場を目指し、9月から始まる最終予選に駒を進めた。

来場者サービスは、J F Aオリジナルブルーフラッグ及びイベント情報が集約されているスタジアムガイドを配布した。運営全般に関しては、(財)埼玉県サッカー協会、埼玉スタジアム2002を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

以上の結果、日本は4勝1分1敗の勝点13で1位となり、最終予選進出を決めた。

③ キリンチャレンジカップ 2008

期 日：8月20日(水) 19:10 キックオフ
会 場：北海道／札幌ドーム
対 戦：日本代表 1-3 (0-0) ウルグアイ代表
入場者数：31,133人

秋の気配を感じさせる札幌で、2006年サウジアラビア戦以来2年ぶりの日本代表戦が開催された。ワールドカップ初代王者のウルグアイは、日本と同様2010 FIFAワールドカップ予選を9月に控えヨーロッパ組も多数召集しており、ほぼベストメンバーでの来日となった。

ウルグアイ代表のキックオフで始まった試合は、両代表とも決定機を決められず無得点のまま前半を0-0で終了。

後半3分、日本代表が右サイドを突破、中村(憲)選手からのクロスが相手DFにあたりオウngoールで日本代表が先制。ウルグアイも反撃に転じ、後半10分に同点に追いかれ、その後も攻撃の手を緩めないウルグアイに2点を追加され、1-3でウルグアイ代表が勝利をおさめた。

来場者サービスとしては「JFAオリジナルブルークリアファイル」を来場者全員に配布し、多くの方々の好評を博した。運営全般に関しては、(財)北海道サッカー協会、札幌ドームを中心とするたくさんの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

期 日：10月9日(木) 19:20 キックオフ
会 場：新潟／東北電力ビッグスワンスタジアム
対 戦：日本代表 1-1(0-0) UAE代表
入場者数：31,853人

2006年のアジアカップ2007予選イエメン戦以来の日本代表戦が、東北電力ビッグスワンスタジアムで開催された。ワールドカップアジア最終予選を6日後に控え、同じく韓国でのワールドカップ予選を戦うUAE代表との対戦となった。

日本は前半から積極的に攻撃を仕掛けるも、UAEの堅守によりゴールを奪えずに前半を終了する。後半27分に途中出場の香川が日本代表初ゴールで先制。しかし、後半32分UAEがカウンターから同点に追いつく。日本はその後も攻撃を仕掛けるもゴールを奪えず1-1の引き分けとなった。

今大会では初めて、ファンから選手へ、選手からファンへのメッセージを大型ビジョンで放映し、一体化したスタジアムづくり目指した。

来場者サービスは、スタジアムガイドを携帯ポケットサイズとし、ファンやサポーターがスタジアム内で快適に過ごしていただけるように努めた。

運営全般に関しては、(社)新潟県サッカー協会、東北電力ビッグスワンスタジアムを中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

期 日：11月13日(木) 19：20キックオフ
会 場：兵庫／ホームズスタジアム神戸
対 戦：日本代表 3-1(2-0) シリア代表
入場者数：25,004人

FIFA ワールドカップアジア最終予選カタール戦に向けてシリア代表を迎え、麒麟チャレンジカップ～ALL FOR 2010!～が神戸で開催された。

試合開始早々3分、日本代表DF長友選手が相手ボールをインターセプト、そのままドリブルで持ち込み先制ゴールを決めた。さらに、前半26分玉田選手が追加点をあげ、2-0で前半を終えた。後半に入っても、日本は攻撃の手を緩めず、後半62分、大久保選手がゴールを決め3-0とした。後半78分、シリアにPKで失点を許すも、その後は両者得点ならず3-1で日本代表が勝利した。

今大会では試合前のセレモニーにおいて、田崎ペルーレFCに所属するなでしこジャパンメンバー3名と地元神戸の小学生26名と一緒に日本国国歌斉唱を行った。

来場者サービスは、JFAグリーンプロジェクトの一環として芝の種を配布した。場外では、ヴィッセル神戸のご協力の下、ホームタウンブースを開催し、ヴィッセル神戸所属の4選手が芝の種を配布し、ファン・サポーターの方々と触れあった。

運営全般に関しては、(社)兵庫県サッカー協会、ならびにホームズスタジアム神戸を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

④ キリンチャレンジカップ 2009

期 日：2月4日(水) 19：20キックオフ
会 場：東京／国立競技場
対 戦：日本代表 5-1(3-0) フィンランド代表
入場者数：34,532人

ワールドカップアジア最終予選・オーストラリア戦を翌週に控え、フィンランド代表を国立競技場に迎えた。

日本は前半から積極的に攻撃を仕掛け、前半15分に岡崎慎司が先取点をあげると、続く32分にも岡崎が2点目を決めた。前半終了間際の44分にも香川真司が追加点をあげ、前半を3-0で折り返した。後半早々の50分にフィンランド代表へ1点を与えるも、57分に中澤佑二が、そして、86分にも安田理大が得点を重ね、終わってみれば5-1で日本代表が大勝した。

今大会では、試合前のウォーミングアップ時に入場する選手をハイタッチで送り出すハイタッチサポーターというイベントを初めて実施した。また、試合後には抽選で12名のサポーターに、選手から直接ユニホームをプレゼントする企画も併せて実施した。

来場者サービスとして、来場者全員にビクトリーグローブをプレゼントし、ファン・サポーターがスタジアム内で快適に観戦頂けるように努めた。

運営全般に関しては、(財)東京都サッカー協会、ならびに国立競技場を中心とする多くの

方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

⑤ 2010 F I F Aワールドカップ南アフリカ アジア最終予選

※5 チームのホーム&アウェイ、2 回線総当たりで開催され、上位 2 チームが本大会出場。3 位が AFC プレーオフ進出。

期 日：9 月 6 日(土)
会 場：バーレーン／マナマ
対 戦：バーレーン代表 2-3(0-2) 日本代表

期 日：10 月 15 日(水) 19：30 キックオフ
会 場：埼玉／埼玉スタジアム 2002
対 戦：日本代表 1-1(1-1) ウズベキスタン代表
入場者数：55,142 人

前日は雨模様であったが、当日には雨も上がり 55,142 人もの多くのファン・サポーターが来場した。

最終予選ホームでの初戦、日本代表は埼玉スタジアム 2002 にウズベキスタン代表を迎えた。ウズベキスタンは序盤から積極的に攻撃を仕掛け、前半 27 分、シャツキフ選手のゴールで先制点を奪った。日本は前半 40 分に玉田選手のゴールで追いつき、後半も積極的に攻撃を仕掛けるもウズベキスタンの堅守によりゴールを奪えず、試合はそのまま 1-1 で終えた。

新しい試みとして、地元クラブである浦和レッズ、浦和レッズレディース、大宮アルディージャの多大な協力を得て「ホームタウンブース」を場外に出展。また、来場者サービスでは J F A グリーンプロジェクトとして「芝生の種」を J F A 職員の手で各ゲートにて配布した。スタンドでは全席に応援カードを設置し、選手入場時に日の丸やユニホームをモチーフとしたマスゲームも初めて実施した。運営全般に関しては、(財)埼玉県サッカー協会、埼玉スタジアム 2002 を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

期 日：11 月 19 日(水) 19：30 キックオフ
会 場：カタール／ドーハ
対 戦：カタール代表 0-3(0-1) 日本代表

期 日：2 月 11 日(水・祝) 19：20 キックオフ
会 場：神奈川／横浜国際総合競技場
対 戦：日本代表 0-0 オーストラリア代表
入場者数：65,571 人

ワールドカップ最終予選の一番に、65,571 人ものファン・サポーターが来場した。

日本代表は横浜国際総合競技場にオーストラリア代表を迎えた。ケーヒルを 1 トップに据え

る守備的布陣を取るオーストラリア代表に対して、日本代表は玉田圭二・田中達也の両 FW を中心に序盤から積極的な攻撃を仕掛けた。ボール支配率で上回る日本代表であったが、オーストラリア代表の堅守によりゴールを奪えず、試合はそのまま 0-0 で終えた。

今大会では、地元クラブである横浜 F・マリノス・川崎フロンターレ・横浜 FC・湘南ベルマーレの 4 チーム全てから多大な協力を得て「ホームタウンブース」を場外に出展。JFA グリーンプロジェクトの一環として、「芝生の種」を各クラブのブースにて配布して貰った。隣に開設した JFA フットボールパークでは、JFA アンバサダーの本田泰人さん、中西永輔さんを招き、JFA チャレンジゲーム「めざせファンタジスタ！」を実施し、40 名近い子供がイベントに参加した。

スタンドでは全席に応援カードを設置し、選手入場時に日の丸をモチーフにしたマスゲームをウズベキスタン戦に続き実施した。

運営全般に関しては、(社)神奈川県サッカー協会、ならびに横浜国際総合競技場を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

期 日：3月28日(土) 19:20 キックオフ
会 場：埼玉／埼玉スタジアム 2002
対 戦：日本代表 1-0(0-0) バーレーン代表
入場者数：57,276 人

ワールドカップアジア最終予選、勝ち点 8 で 2 位につける日本代表が、勝ち点 4 で日本を追う 3 位のバーレーン代表を埼玉スタジアム 2002 に迎え、ワールドカップ出場に向けての一番の熱戦を繰り広げた。

試合は、序盤からホームの日本代表が積極的な前線のプレスから攻撃を仕掛けいく展開。一方のバーレーン代表も粘り強い守備によりゴールを許さず、前半は 0-0 で終了する。

後半 2 分、日本がゴール前で得た直接フリーキックのチャンスを、中村俊輔選手が決めて先制する。バーレーン代表も積極的に攻撃を仕掛けるが得点をあげることができず、日本代表が 1-0 で勝利を収め、貴重な勝ち点 3 を手にした。

今大会では、10 月 15 日に行われたウズベキスタン戦に引き続き、浦和レッズと大宮アルディージャにご協力いただき「JFA ホームタウンブース」を設置した。ブースでは、JFA グリーンプロジェクトによる芝生の種の配布や両クラブのプロモーション資料を配布するなど、来場者サービスを行うとともに地元クラブのプロモーション活動を行った。

隣に開設した JFA フットボールパークでは、JFA アンバサダーの武田修宏さん、名良橋晃さんを招き、JFA チャレンジゲーム「めざせファンタジスタ！」を実施し、40 名近い子供がイベントに参加した。

来場者サービスとして、JFA カイロ、携帯クリーナー、スタジアムガイドの配布を行った。スタンドでは全席に応援カードを設置し、選手入場時に日の丸をモチーフにしたマスゲームを実施した。

また、今回新たなサービスとして、浦和美園駅での混雑緩和と帰宅手段の選択肢を増やすことを目的に、スタジアムからの復路バス「チケット JFA バス」を、東京駅と池袋駅まで運行し好評を得た。

運営全般に関しては、(財)埼玉県サッカー協会、ならびに埼玉スタジアム 2002 を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

以上の結果、日本は 5 試合を終え 3 勝 2 分の勝点 11 で 2 位につけている。

⑥ AFC アジアカップ 2011 予選

※4 チームのホーム&アウェイ、2 回線総当たりで開催され、上位 2 チームが 2011 年 1 月にカタール/ドーハで開催される AFC アジアカップ 2011 に出場。

期 日：1 月 20 日(火) 19:20 キックオフ
会 場：熊本/熊本県民総合運動公園陸上競技場 (KKWING)
対 戦：日本代表 2-1(1-1) イエメン代表
入場者数：30,654 人

AFC アジアカップ 2011 カタール出場に向けてイエメン代表を迎え、熊本で初めての日本代表戦が開催された。穏やかな天候も手伝い、30,654 人もの多くのファン・サポーターが来場した。

序盤から日本は優勢に試合を進め、前半 7 分、岡崎選手のゴールで先制をしたが、その後は守備的なイエメンから追加点を奪えず、前半を 1-0 で終えた。後半開始早々 47 分に同点に追いつかれた日本は、66 分、田中達也選手のゴールで勝ち越し、2-1 で今年初の試合を勝利で飾った。

場外ではロアッソ熊本の協力を得て「ホームタウンブース」を出展。コンコースでは「芝生の種」を配布、来場者サービスとしてはブルーカードとカイロを配布した。

また、今大会では JFA 広報委員でアーティストの日比野克彦氏、及び広報委員会が中心となり、熊本市現代美術館をはじめとする熊本の方々の協力を得て、「マッチフラッグプロジェクト」を実施。両国の国旗をモチーフにし、文化交流を基本としたマッチフラッグを作成し、商店街やスタジアム等、多くの場所にマッチフラッグが掲出され好評を得た。

スタジアムへの交通に関しては、シャトルバス・パーク&バスライドを初めて実施し、渋滞もなく、成功を博した。

運営全般に関しては、(社)熊本県サッカー協会・KKWING を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

2 U-23 (北京オリンピック 2008) 日本代表

① 強化合宿

4 月 21 日(月) ~ 23 日(水)、埼玉にてトレーニングキャンプを行った。

7 月 7 日(月) ~ 9 日(水)、千葉にてトレーニングキャンプを行った。

② トゥーロン国際大会

遠征期間	5月17日(土)～31日(土)	フランス
競技期間	5月20日(火)～29日(木)	フランス
第1戦	5月20日(火) 25:10 キックオフ トゥーロン U-23 日本代表 1-0 (0-0) U-23 オランダ代表	
第2戦	5月22日(木) 25:10 キックオフ イエール U-23 日本代表 2-1 (1-0) U-23 フランス代表	
第3戦	5月24日(土) 25:30 キックオフ ソリエス・ポン U-23 日本代表 0-2 (0-0) U-23 チリ代表	
上記の結果、日本はA組2位で、決勝トーナメント進出。		
準決勝	5月27日(火) 27:45 キックオフ トゥーロン U-23 日本代表 0-0 (PK4-5) U-23 イタリア代表	
3位決定戦	5月29日(木) 25:00 キックオフ トゥーロン U-23 日本代表 2-2 (PK 3-4) U-23 コートジボワール代表	

③ 国際親善試合

期 日：6月12日(木) 19:10 キックオフ
会 場：東京／国立競技場
対 戦：U-23 日本代表 0-0(0-0) U-23 カメルーン代表
入場者数：15,560人

朝から降り続いていた雨が開門前にはあがり、15,560名のサポーターが若き日本代表を応援に訪れた。

フランスで行なわれたトゥーロン国際大会で4位となったU-23日本代表は、仮想ナイジェリア対策としてカメルーン代表と対戦した。

北京オリンピックに出場を決めているカメルーン代表は、2010 FIFAワールドカップアフリカ予選に出場している4選手を欠きながらも、モチベーションに溢れ非常にレベルの高いチームであった。

日本代表は、試合開始から積極的に攻撃を仕掛けるが、決定的な場面で得点を決められずに前半を終了。後半カメルーン代表にも決定的なチャンスが訪れるが得点を決められず、結局両チームとも無得点のまま、0-0で試合を終えた。

今回の試合では、都立文京盲学校の生徒と関係者22名をご招待し、専用ラジオ放送を用意し、ピッチと同じレベルで試合を観戦していただいた。

来場者サービスは、JFAブルーカード、ブルークリアファイル及びイベント情報が集約されているスタジアムガイドを配布した。運営全般に関しては、(財)東京都サッカー協会、国立競技場を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

④ 北京オリンピック 壮行試合

期 日：7月24日(木) 19:00 キックオフ
会 場：兵庫／ホームズスタジアム神戸
対 戦：U-23 日本代表 2-1(1-1) U-23 オーストラリア代表
入場者数：17,185人

気温 30℃を超える猛暑の中、北京オリンピック本大会を目前に控えたU-23 日本代表となでしこジャパン（日本女子代表）。それぞれU-23 オーストラリア代表とオーストラリア女子代表を迎える国際親善試合が、ホームズスタジアム神戸で同日開催された。

午後7時から、U-23 日本代表が、同じく北京オリンピック本大会に出場するU-23 オーストラリア代表を迎え撃った。試合は、34分に一瞬の隙を突かれ先制されるも、落ち着いて立て直した日本は、41分に香川選手の得点で追いつき、89分に岡崎選手のゴールで見事逆転に成功した。兵庫出身の2選手の活躍により、2-1で勝利を収めた。

本大会のポスターは、初めての試みとして、男女合同で撮影した写真を使用した。また、(社)兵庫県サッカー協会の協力のもと、神戸市営地下鉄の28駅にポスター掲出を実施した。また、来場者サービスとしては「JFAオリジナルうちわ」を来場者全員に配布し、多くの方々の好評を博した。運営全般に関しては、(社)兵庫県サッカー協会、ホームズスタジアム神戸を中心とするたくさんの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

⑤ キリンチャレンジカップ 2008

期 日：7月29日(火) 19:20 キックオフ
会 場：東京／国立競技場
対 戦：U-23 日本代表 0-1(0-0) U-23 アルゼンチン代表
入場者数：43,089人

兵庫県で行われた国際親善試合に引き続き、北京オリンピックに向けた壮行試合としてU-23 日本代表となでしこジャパン（日本女子代表）が、それぞれU-23 アルゼンチン代表とアルゼンチン女子代表と東京・国立競技場で対戦した。

U-23 日本代表は、前回アテネオリンピック王者のU-23 アルゼンチン代表と対戦した。アルゼンチン代表はほぼベストメンバーが来日し、世界トップレベルのサッカーを見ようと4万人を超えるファンが観戦に訪れた。

前半、日本代表も積極的に攻撃を仕掛け、決定的な場面が訪れるが得点を奪えず前半を0-0で終了。後半23分、アルゼンチン代表ディ・マリア選手がカウンター攻撃から華麗な個人技で先制し0-1。その後降り出した豪雨と雷により後半38分に試合が中断、そのまま試合終了となった。

本大会のポスターは、初めての試みとして、男女合同で撮影した写真を使用した。来場者サービスとしては「JFAオリジナルうちわ」を来場者全員に配布し、多くの方々の好評を博した。運営全般に関しては、(財)東京都サッカー協会、国立競技場を中心とするたくさんの方々のご尽力もあり、激しい雷雨による試合中断があるも事故なく無事に終えることが出来た。

⑥ 北京オリンピック 2008

期間・会場：8月6日（水）～23日（土） 中国

<グループリーグ>

第 1 戦：8月7日（木） 17:00 キックオフ 天津オリンピックスタジアム

日本代表 0-1(0-1) アメリカ代表

第 2 戦：8月10日（日） 17:00 キックオフ 天津オリンピックスタジアム

日本代表 1-2(0-0) ナイジェリア代表

第 3 戦：8月13日（水） 17:00 キックオフ 瀋陽オリンピックスタジアム

日本代表 0-1(0-0) オランダ代表

日本はグループリーグ 3 戦をすべて 1 点差で落とし、グループ 4 位で決勝トーナメント進出はならなかった。

上位 2 チームのナイジェリアとオランダが決勝トーナメントへ進出した。

金メダル：アルゼンチン、銀メダル：ナイジェリア、銅メダル：ブラジル、4 位：ベルギー

3 U-19 (U-20 ワールドカップ エジプト 2009) 日本代表

① 強化合宿

4 月 9 日（水）～12 日（土）、静岡／J ステップにてトレーニングキャンプを行った。

6 月 29 日（日）～7 月 2 日（水）、静岡／J ステップにてトレーニングキャンプを行った。

10 月 6 日（月）～13 日（月）、新潟／十日町にてトレーニングキャンプを行った。

② オランダ国際ユース大会

遠征期間	5 月 4 日（日）～14 日（水）	オランダ
競技期間	5 月 10 日（土）～12 日（月）	オランダ
第 1 戦	5 月 10 日（土） 13 : 00 キックオフ 25 分ハーフ U-19 日本代表 3-1 (2-1) FC グローニンゲン	
第 2 戦	5 月 10 日（土） 15 : 00 キックオフ 25 分ハーフ U-19 日本代表 1-0 (0-0) バイヤーレバークーゼン	
第 3 戦	5 月 10 日（土） 17 : 00 キックオフ 25 分ハーフ U-19 日本代表 2-0 (2-0) アヤックス	
第 4 戦	5 月 12 日（月） 10 : 55 キックオフ 20 分ハーフ U-19 日本代表 0-0 (PK3-4) フィラッセ	
第 5 戦	5 月 12 日（月） 12 : 45 キックオフ 20 分ハーフ	

U-19 日本代表 0-0 (PK4-5) ビレム II
第 6 戦 5 月 12 日(月) 14:45 キックオフ 20 分ハーフ
U-19 日本代表 2-1 (0-0) アヤックスケープタウン

③ 海外遠征

遠征期間 5 月 26 日(月)～6 月 4 日(水)、サウジアラビアにてトレーニングキャンプを行った。

第 1 戦 5 月 29 日(木) 19:00 キックオフ
U-19 日本代表 3-2 (2-1) アル イティファク

第 2 戦 5 月 31 日(土) 19:00 キックオフ
U-19 日本代表 4-0 (3-0) アル ナハダ

第 3 戦 6 月 2 日(月) 19:00 キックオフ
U-19 日本代表 8-0 (2-0) アラムコ

④ SBS カップ国際ユースサッカー2008

期間・会場：8 月 23 日(土)～26 日(火) 静岡

第 1 戦：8 月 23 日(土) 15:00 キックオフ 静岡／愛鷹多目的競技場
U-19 日本代表 0-0 5PK4 U-19 オーストラリア代表

第 2 戦：8 月 24 日(日) 15:05 キックオフ 静岡／日本平スタジアム
U-19 日本代表 2-3(0-0) U-19 アルゼンチン代表

第 3 戦：8 月 26 日(火) 14:00 キックオフ 静岡／エコパスタジアム
U-19 日本代表 3-2(3-2) 静岡ユース

優勝：U-19 アルゼンチン代表、2 位：U-19 日本代表、3 位：U-19 オーストラリア代表、
4 位：静岡ユース

⑤ 第 6 回仙台カップ国際ユースサッカー大会 2008

期間・会場：9 月 11 日(木)～15 日(月・祝) 宮城／仙台市

第 1 戦：9 月 11 日(木) 19:00 キックオフ ユアテックスタジアム仙台
U-19 日本代表 0-2(0-0) U-19 ブラジル代表

第 2 戦：9 月 14 日(日) 13:30 キックオフ ユアテックスタジアム仙台
U-19 日本代表 0-0 U-19 フランス代表

第 3 戦：9 月 15 日(月・祝) 13:30 キックオフ ユアテックスタジアム仙台
U-19 日本代表 3-0(0-0) U-19 韓国代表

優勝：U-19 ブラジル代表、2 位：U-19 日本代表、3 位：U-18 フランス代表、4 位：U-19 韓国代表
M I P 賞：ジョナタス (ブラジル)

優秀選手賞：山本 康裕 (日本)、アルフレッド・ディアイエ (フランス)、

イ・チャンホ (韓国)

⑥ AFC U-19 選手権 2008 決勝大会

期間・会場：10月31日(金)～11月14日(金) サウジアラビア

<グループD>

第1戦：10月31日(金) 16:15 キックオフ

Prince Mohammad Bin Fahd Bin Abdul Aziz Stadium

U19 日本代表 5-0(2-0) U19 イエメン代表

第2戦：11月2日(日) 18:45 キックオフ

Prince Mohammad Bin Fahd Bin Abdul Aziz Stadium

U19 日本代表 4-2(3-2) U19 イラン代表

第3戦：11月4日(火) 16:15 キックオフ

Prince Mohammad Bin Fahd Bin Abdul Aziz Stadium

U19 日本代表 1-1(0-0) U19 サウジアラビア代表

<準々決勝>

11月8日(土) 16:05 キックオフ Prince Mohammad Bin Fahd Bin Abdul Aziz Stadium

U19 日本代表 0-3(0-1) U19 韓国代表

<最終成績>

優勝 UAE

準優勝 ウズベキスタン

3位 韓国・オーストラリア (3位決定戦は行われず)

以上の4カ国が FIFA U-20 ワールドカップ エジプト 2009 への出場権を獲得

日本は準々決勝で敗れ、U-20 ワールドカップ 8大会連続出場を逃した。

⑦ カタール国際ユース大会

遠征期間 1月7日(水)～21日(水) カタール/ドーハ

競技期間 1月10日(土)～20日(火) カタール/ドーハ

第1戦 1月11日(日) 16:15 キックオフ

U-20 日本代表 0-1 (0-0) U20 シリア代表

第2戦 1月13日(火) 16:15 キックオフ

U-20 日本代表 1-1 (1-0) U20 UAE代表

第3戦 1月15日(木) 17:30 キックオフ

U-20 日本代表 3-2 (2-1) U20 セルビア代表

第4戦 1月18日(日) 19:00 キックオフ

U-20 日本代表 2-3 (0-1) U20 ウズベキスタン代表

第5戦 1月20日(火) 15:00 キックオフ

4- U-17 (U-20 ワールドカップ 2011) 日本代表

① 第12回国際ユースサッカー IN新潟

キャンプ	7月15日(火)～18日(金)	新潟
競技期間	7月19日(土)～21日(月・祝)	新潟
第1戦	7月19日(土) 15:00 キックオフ U-17 日本代表 5-0 (3-0) U17 イラク代表	
第2戦	7月20日(日) 13:00 キックオフ U-17 日本代表 7-0 (1-0) U17 新潟選抜	
第3戦	7月21日(月・祝) 15:00 キックオフ U-17 日本代表 7-2 (2-1) U17 コスタリカ代表	

② 強化合宿

2月24日(火)～27日(金)、福島/J ヴィレッジにてトレーニングキャンプを行った。
3月15日(日)～19日(木)、静岡/御殿場にてトレーニングキャンプを行った。

5 U-16 (U-17 ワールドカップ ナイジェリア 2009) 日本代表

① 強化合宿

4月14日(月)～20日(日)、広島にてトレーニングキャンプを行った。
5月6日(火・祝)～11日(日)、千葉にてトレーニングキャンプを行った。
7月15日(火)～21日(月・祝)、高知にてトレーニングキャンプを行った。
12月16日(火)～20日(土)、静岡/J ステップにてトレーニングキャンプを行った。

② バニコフ国際ユースサッカー大会

遠征期間	6月2日(月)～13日(金)	ウクライナ
競技期間	6月6日(金)～10日(火)	ウクライナ
第1戦	6月6日(金) 17:00 キックオフ U-16 日本代表 1-6 (0-2) U16 トルコ代表	
第2戦	6月7日(土) 17:00 キックオフ U-16 日本代表 2-2 (0-1) U16 ポーランド代表	
第3戦	6月9日(月) 17:00 キックオフ	

U-16 日本代表 3-1 (1-0) U16 スロバキア代表
3 位決定戦 6 月 10 日(火) 14:00 キックオフ
U-16 日本代表 3-2 (2-1) U16 ロシア代表

③ 第9回豊田国際ユースサッカー大会

大会期間: 8月7日(木) ~10日(日)
第1戦: 8月7日(木) 18:30 キックオフ 愛知/豊田スタジアム
日本代表 1-1(0-1) ブラジル代表
第2戦: 8月9日(土) 16:30 キックオフ 愛知/豊田市運動公園球技場
日本代表 2-0(0-0) 韓国代表
順位決定戦 8月10日(日) 豊田スタジアム
決勝戦: 日本代表 7-0(3-0) ルーマニア代表
3・4位決定戦: UAE代表 0-6(0-2) 韓国代表
5・6位決定戦: 名古屋グランパス・愛知県・豊田市選抜 2-3(0-1) ブラジル代表
M V P : 神田 圭介 (U-16 日本代表)
M I P : コヘイア フリッペ コウティニーニョ (U-16 ブラジル代表)

④ AFC U-16 選手権大会ウズベキスタン 2008

期間・会場: 10月4日(土)~18日(土) ウズベキスタン
<グループD>
第1戦: 10月5日(日) 14:00 キックオフ MHSKスタジアム
U-16 日本代表 4-0(2-0) U-16 マレーシア代表
第2戦: 10月7日(火) 18:00 キックオフ MHSKスタジアム
U-16 日本代表 6-1(2-0) U-16 UAE代表
第3戦: 10月9日(木) 19:00 キックオフ Pakhtakor スタジアム
U-16 日本代表 1-2(0-0) U-16 イエメン代表

グループリーグ終了後、イエメンがオーバーエイジの選手を出場させていたことが判明し失格処分になり、繰り上げで日本が1位、UAEが2位になった。

<準々決勝>

10月12日(日) 18:00 キックオフ MHSKスタジアム
U-16 日本代表 2-0(2-0) U-16 サウジアラビア代表

<準決勝>

10月15日(水) 19:00 キックオフ MHSKスタジアム
U-16 日本代表 1-2(1-2) U-16 韓国代表

<最終成績>

優勝 イラン
準優勝 韓国
3位 日本・UAE (3位決定戦は行われず)

以上の4カ国が FIFA U-17 ワールドカップ ナイジェリア 2009 への出場権を獲得
日本は3位で、前回に続いてU-17 ワールドカップ出場権を獲得した。

⑤ コパ・チーバス 2009

期間・会場：1月21日(水)～2月3日(火) メキシコ
<グループリーグ>

- 第 1 戦：1月24日(土) 10：00 K.O. Verde Valle 1
U17 日本代表 2-2(0-0)2 U17 ブラジル代表
- 第 2 戦：1月25日(日) 10：00 K.O. Bugambilias
U17 日本代表 0-1(0-0) モレリア(メキシコ)
- 第 3 戦：1月26日(月) 16：00 K.O. Verde Valle 1
U17 日本代表 5-0(3-0) チーバス USA
- 第 4 戦：1月27日(火) 11：00 K.O. Gigantera
U17 日本代表 2-2(1-1) トルーカ(メキシコ)
- 第 5 戦：1月29日(木) 11：00 K.O. Chivas Chapalita
U17 日本代表 3-0(1-0) サントス(メキシコ)
- グループ3位でグループリーグ敗退

6 U-15 (U-20 ワールドカップ 2013) 日本代表

① サニックスカップ国際ユースサッカー2009

競技期間	3月19日(木)～22日(日)	福岡/宗像市
<予選リーグ>		
第 1 戦	3月20日(金) 11：45 キックオフ U-16 日本代表 0-2 (0-0) U16 韓国代表	
第 2 戦	3月20日(金) 17：40 キックオフ U-16 日本代表 3-2 (2-2) U16 福岡選抜	
第 3 戦	3月21日(土) 12：00 キックオフ U-16 日本代表 2-0 (1-0) U17 中国選抜	
決勝トーナメント1回戦	3月22日(日) 12：00 キックオフ U-16 日本代表 1-5 (0-2) FC東京U18	
5-8位決定	3月22日(日) 16：30 キックオフ U-16 日本代表 0-2 (0-0) 大津高校	
7位決定戦	3月23日(月) 10：00 キックオフ U-16 日本代表 3-0 (2-0) 星稜高校	

7 U-14 (U-17 ワールドカップ 2011) 日本代表

① 強化合宿

3月9日(月)～14日(土)、福島/J ヴィレッジにてトレーニングキャンプを行った。

8 全日本大学選抜

① 海外遠征

遠征期間 7月29日(火)～8月9日(土) イタリア

9 なでしこジャパン(日本女子代表)

① AFC女子アジアカップ決勝大会

遠征期間 5月24日(土)～6月9日(月) ベトナム/ホーチミン

競技期間 5月28日(水)～6月8日(日) ベトナム/ホーチミン

<グループリーグ>

第1戦:5月29日(木) 19:30 キックオフ

なでしこジャパン(日本女子代表) 1-3(1-2) 韓国女子代表

第2戦:5月31日(土) 17:00 キックオフ

なでしこジャパン(日本女子代表) 11-0(2-0) チャイニーズタイペイ女子代表

第3戦:6月2日(月) 17:00 キックオフ

なでしこジャパン(日本女子代表) 3-1(2-0) オーストラリア女子代表

<決勝トーナメント>

準決勝:6月5日(木) 19:00 キックオフ

なでしこジャパン(日本女子代表) 1-3(0-0) 中国女子代表

3位決定戦:6月8日(日) 16:00 キックオフ

なでしこジャパン(日本女子代表) 3-0(1-0) オーストラリア女子代表

2年に1度開催されるAFC女子アジアカップへ北京五輪の前哨戦として臨んだ日本は、初戦を韓国相手に落としたが、グループ1位で準決勝に進出。準決勝で北京五輪ホスト国の中国に敗れたが、3位決定戦でオーストラリアを下し、銅メダルを獲得した。

② 北京オリンピック 壮行試合

期 日:7月24日(木) 16:00 キックオフ

会 場:兵庫/ホームズスタジアム神戸

対 戦:なでしこジャパン(日本女子代表) 3-0(1-0) オーストラリア女子代表

入場者数：9,195人

気温 30℃を超える猛暑の中、北京オリンピック本大会を目前に控えたU-23 日本代表となでしこジャパン（日本女子代表）、それぞれU-23 オーストラリア代表とオーストラリア女子代表を迎える国際親善試合が、ホームズスタジアム神戸で同日開催された。

まだ暑さが厳しい午後4時、まず、なでしこジャパンの試合から決戦の火蓋が切って落とされた。序盤からオーストラリア女子のゴールを脅かすなでしこジャパンであったが、なかなかゴールを割れずにいたが、前半終了間際の43分に澤選手のヘディングシュートで先制し、均衡を破った。後半に入っても優位に試合を進めたなでしこジャパンは、47分に永里選手が、そして、86分に丸山選手が貴重な追加点をあげ、3-0で圧勝した。

本大会のポスターは、初めての試みとして、男女合同で撮影した写真を使用した。また、(社)兵庫県サッカー協会の協力のもと、神戸市営地下鉄の28駅にポスター掲出を実施した。また、来場者サービスとしては「JFAオリジナルうちわ」を来場者全員に配布し、多くの方々の好評を博した。運営全般に関しては、(社)兵庫県サッカー協会、ホームズスタジアム神戸を中心とするたくさんの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

③ キリンチャレンジカップ 2008

期 日：7月29日(火) 16:00 キックオフ

会 場：東京/国立競技場

対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表）2-0（2-0）アルゼンチン女子代表

入場者数：13,774人

兵庫県で行われた国際親善試合に引き続き、北京オリンピックに向けた壮行試合としてU-23 日本代表となでしこジャパン（日本女子代表）が、それぞれU-23 アルゼンチン代表とアルゼンチン女子代表と東京/国立競技場で対戦した。

北京オリンピックに出場するアルゼンチン女子代表に対して、なでしこジャパンは前半からゲームを支配し、33分大野選手、36分永里選手が立て続けにゴールを決め、2-0で前半を終える。後半も日本が試合を優勢に進めるが得点を奪えず、2-0でなでしこが勝利を収めた。

本大会のポスターは、初めての試みとして、男女合同で撮影した写真を使用した。来場者サービスとしては「JFAオリジナルうちわ」を来場者全員に配布し、多くの方々の好評を博した。運営全般に関しては、(財)東京都サッカー協会、国立競技場を中心とするたくさんの方々のご尽力もあり、激しい雷雨による試合中断があるも事故なく無事に終えることが出来た。

④ 北京オリンピック 2008

期間・会場：8月6日(水)～21日(木) 中国

<グループリーグ>

第1戦：8月6日(水) 17:00 キックオフ

秦皇島オリンピックスポーツセンタースタジアム

- 日本女子代表 2-2(0-1) ニュージーランド女子代表
第 2 戦 : 8 月 9 日(土) 17:00 キックオフ
秦皇島オリンピックスポーツセンタースタジアム
日本女子代表 0-1(0-1) アメリカ女子代表
第 3 戦 : 8 月 12 日(火) 19:45 キックオフ 上海スタジアム
日本女子代表 5-1(1-1) ノルウェー女子代表

上記の結果、上位 2 チームのアメリカとノルウェー、3 位チーム上位の日本が、決勝トーナメントへ進出。

<決勝トーナメント>

- 準々決勝 : 8 月 15 日(金) 21:00 キックオフ
秦皇島オリンピックスポーツセンタースタジアム
日本女子代表 2-0(1-0) 中国女子代表
準決勝 : 8 月 18 日(月) 21:00 キックオフ ワーカーズスタジアム
日本女子代表 2-4(1-2) アメリカ女子代表
3 位決定戦 : 8 月 21 日(木) 18:00 キックオフ ワーカーズスタジアム
日本女子代表 0-2(0-0) ドイツ女子代表

金メダル : アメリカ、銀メダル : ブラジル、銅メダル : ドイツ、4 位 : 日本

2 大会連続の出場で初のメダル獲得を目指すなでしこジャパンはグループリーグ 3 位で準々決勝へ進出。準々決勝で地元中国を破り、ベスト 4 進出を果たした。準決勝、3 位決定戦と惜しくも敗れ、メダル獲得はならなかったが、女子世界大会初の 4 位入賞となった。

10 U-20 (U-20 女子ワールドカップ チリ 2008) 日本女子代表

① 強化合宿

2008 年 3 月 31 日(月)~4 月 3 日(木)、岡山/美作町にてトレーニングキャンプを行った。
4 月 14 日(月)~17 日(木)、静岡/御殿場市にてトレーニングキャンプを行った。
8 月 22 日(金)~26 日(火)、岡山/美作町にてトレーニングキャンプを行った。

② 海外遠征

遠征期間 9 月 24 日(水)~10 月 4 日(土)、フランスにてトレーニングキャンプを行った。

③ F I F A U-20 女子ワールドカップ チリ 2008

大会期間：11月20日(木)～12月7日(日)

<グループC>

第 1 戦：11月20日(木) 16:00 キックオフ Santiago スタジアム

U20 女子日本代表 2-0(2-0) U20 女子カナダ代表

第 2 戦：11月23日(日・祝) 18:00 キックオフ Santiago スタジアム

U20 女子日本代表 2-1(1-0) U20 女子ドイツ代表

第 3 戦：11月27日(木) 19:00 キックオフ Chillan スタジアム

U20 女子日本代表 3-1(2-1) U20 女子コンゴ代表

<準々決勝>

12月1日(月) 16:00 キックオフ Santiago スタジアム

U20 女子日本代表 1-2(1-1) U20 女子朝鮮民主主義人民共和国代表

優勝：アメリカ 準優勝：朝鮮民主主義人民共和国 3位：ドイツ

3大会ぶりに参加したU20日本女子代表はグループリーグを3連勝で1位通過し準々決勝へ進んだ。

AFC予選でも2度敗戦している朝鮮民主主義人民共和国との対戦となった準々決勝は、先制されるも追いつくが、後半に再度追加点を許し、ベスト4進出はならなかった。

11 U-17 (U-17 女子ワールドカップ ニュージーランド 2008) 日本女子代表

① 強化合宿

6月10日(火)～14日(土)、福島/J ヴィレッジにてトレーニングキャンプを行った。

9月20日(土)～24日(水)、静岡/御殿場にてトレーニングキャンプを行った。

② 大阪国際女子ユースサッカー大会

大会期間：7月11日(金)～13日(日)

第 1 戦：7月11日(金) 16:00 キックオフ 大阪/大阪長居スタジアム

U-17 女子日本代表 2-1(1-0) U-18 韓国女子代表

第 2 戦：7月12日(土) 16:00 キックオフ 大阪/長居第二陸上競技場

U-17 女子日本代表 0-0 PK 1-3 U-18 中国上海女子代表

第 3 戦：7月13日(日) 14:00 キックオフ 大阪/大阪長居スタジアム

U-17 女子日本代表 6-1(3-0) U-18 大阪女子ユース

優勝：U-18 中国上海代表、2位：U-17 女子日本代表、3位：U-18 韓国代表、4位：U-18 大阪代表

③ 海外遠征

遠征期間 8月22日(金)～30日(土)、オーストラリアにてトレーニングキャンプを行った。

第 1 戦 : 8月25日(月) 11:00 キックオフ

U17 女子日本代表 4-3(1-1) U17 女子オーストラリア代表

第 2 戦 : 8月27日(水) 11:00 キックオフ

U17 女子日本代表 4-3(1-3) U19 女子オーストラリア代表

第 3 戦 : 8月29日(金) 10:00 キックオフ

U17 女子日本代表 3-3(1-1) U19 女子オーストラリア代表

④ F I F A U-17 女子ワールドカップ ニュージーランド 2008

大会期間 : 10月28日(火)～11月16日(日)

<グループC>

第 1 戦 : 10月30日(木) 12:00 キックオフ WAIKATO スタジアム

U17 女子日本代表 3-2(1-1) U17 女子アメリカ代表

第 2 戦 : 11月2日(日) 16:00 キックオフ WAIKATO スタジアム

U17 女子日本代表 7-1(6-1) U17 女子フランス代表

第 3 戦 : 11月5日(水) 16:00 キックオフ QEII スタジアム

U17 女子日本代表 7-2(3-1) U17 女子パラグアイ代表

<準々決勝>

11月9日(日) 13:00 キックオフ WAIKATO スタジアム

U17 女子日本代表 2-2(1-1)、延長 0-0、PK4-5 U17 女子イングランド代表

優勝 : 朝鮮民主主義人民共和国 準優勝 : アメリカ 3位 : ドイツ

記念すべき第1回大会に参加したU17日本女子代表はグループリーグを3連勝で1位通過し準々決勝へ進んだ。

イングランドとの対戦となった準々決勝は、2度の先行を、前後半のインジェリータイムの失点で追いつかれ、PK戦の末に敗退し、ベスト4進出はならなかった。

12 フットサル日本代表

① 強化合宿

4月4日(金)～9日(水)、静岡にてトレーニングキャンプを行った。

4月18日(金)～29日(火・祝)、兵庫にてトレーニングキャンプを行った。

7月15日(火)～19日(土)、静岡にてトレーニングキャンプを行った。

8月25日(月)～27日(水)、兵庫にてトレーニングキャンプを行った。

② AFCフットサル選手権 壮行試合

<第1戦>

期 日：5月1日(木) 19:20 キックオフ
会 場：兵庫／ワールド記念ホール
対 戦：フットサル日本代表 0-3(0-2) フットサルウクライナ代表
入場者数：2,281人

<第2戦>

期 日：5月4日(日・祝) 14:00 キックオフ
会 場：東京／国立代々木体育館第一競技場
対 戦：フットサル日本代表 2-1(1-1) フットサルウクライナ代表
入場者数：4,885人

AFCフットサル選手権タイ 2008 に向けた壮行試合として、フットサルウクライナ代表を招聘し、兵庫県と東京都で2試合を行なった。

ウクライナ代表は、来日直前にブラジルで行なわれるFIFAフットサルワールドカップの出場権を獲得しており、戦術やコンディションの高いチームであった。

兵庫県ワールド記念ホールで迎えた第1戦、ウクライナ代表は長旅の疲れを見せずに試合を圧倒。後半日本がウクライナゴールに迫るも確実にゴールを決めたウクライナが3対0で試合を制した。

続く東京都国立代々木体育館第一競技場で迎えた第2戦。駆けつけた約5,000人の声援の後押しを受け、日本代表は積極的に攻撃を仕掛けた。一瞬の隙を突かれウクライナに先制を許したが反撃に転じ、金山選手と岸本選手のゴールで2対1と見事に逆転勝ちを収めた。

両会場とも、来場者サービスとしてチアリーダーによるパフォーマンスの披露や、ブルーカード及びリーフレットを配布した。また、フットサルの普及を目的に、試合前に小学生によるプレマッチゲームを行い、代表戦の雰囲気を感じてもらった。

(社)兵庫県サッカー協会、(財)東京都サッカー協会のご協力の下、大会運営はつつがなく終了した。

③ AFCフットサル選手権 タイ 2008

遠征期間	5月5日(月・祝)～19日(月)	タイ／バンコク
競技期間	5月11日(日)～18日(日)	タイ／バンコク

<グループリーグ>

第1戦：5月11日(日) 14:15 キックオフ
フットサル日本代表 8-2(4-1) フットサルチャイニーズタイペイ代表

- 第 2 戦 : 5 月 12 日 (月) 16 : 30 キックオフ
 フットサル日本代表 4-1(3-0) フットサルトルクスタメン代表
- 第 3 戦 : 5 月 13 日 (火) 20 : 00 キックオフ
 フットサル日本代表 4-2(0-2) フットサルオーストラリア代表
- <決勝トーナメント>
- 準々決勝 : 5 月 15 日 (木) 17 : 30 キックオフ
 フットサル日本代表 4-0(2-0) フットサルキルギス代表
- 準決勝 : 5 月 16 日 (金) 17 : 30 キックオフ
 フットサル日本代表 0-1(0-1) フットサルイラン代表
- 3 位決定戦 : 5 月 18 日 (日) 14 : 30 キックオフ
 フットサル日本代表 5-3(1-0) フットサル中国代表

9月にブラジルで開催するFIFAフットサルワールドカップの予選を兼ねて開催されたAFCフットサル選手権 タイ 2008 は 4 枚のワールドカップ出場権をかけて争われた。

グループリーグを 3 連勝で 1 位突破した日本は、準々決勝でキルギスを破り、2 大会連続のワールドカップ出場を決めた。続く準決勝では宿敵イランに惜敗し、2006 ウズベキスタン大会以来の優勝はならなかった。

④ THAILAND WORLD 5s 2008

期間・会場 : 9 月 4 日 (木) ~ 7 日 (日)

- 第 1 戦 : 9 月 4 日 (木) 18:00 キックオフ Nimibutr Stadium
 フットサル日本代表 1-2(0-1) フットサルアルゼンチン代表
- 第 2 戦 : 9 月 6 日 (土) 14:00 キックオフ Nimibutr Stadium
 フットサル日本代表 2-3(1-2) フットサルタイ代表
- 第 3 戦 : 9 月 7 日 (日) 14:00 キックオフ Nimibutr Stadium
 フットサル日本代表 12-1(6-0) THAI SON NAM

⑤ FIFAフットサルワールドカップ リオ・デ・ジャネイロ 2008

期間・会場 : 9 月 30 日 (火) ~ 10 月 19 日 (日) ブラジル

- 第 1 戦 : 9 月 30 日 (火) 10:30 キックオフ Nilson Nelson Sports Hall
 フットサル日本代表 1-12(1-3) フットサルブラジル代表
- 第 2 戦 : 10 月 4 日 (土) 12:30 キックオフ Nilson Nelson Sports Hall
 フットサル日本代表 7-2(3-2) フットサルソロモン諸島代表
- 第 3 戦 : 10 月 6 日 (月) 10:30 キックオフ Nilson Nelson Sports Hall
 フットサル日本代表 4-1(0-1) フットサルキューバ代表
- 第 4 戦 : 10 月 8 日 (水) 10:30 キックオフ The Maracanazinho
 フットサル日本代表 1-9(0-3) フットサルロシア代表

前回大会に続いてワールドカップ連続出場を果たしたフットサル日本代表は、開幕戦で開催国ブラジルに敗れたが、第2戦のソロモン諸島戦でワールドカップ初勝利を挙げる事ができた。続くキューバ戦も勝利を収めて、1次リーグ最終戦をロシアと2次リーグ進出をかけて戦ったが、後半立て続けに失点し、大差で敗れ、目標としてきたベスト8進出はならなかった。

優勝：ブラジル、2位：スペイン、3位：イタリア、4位：ロシア

13 ビーチサッカー日本代表

① 強化合宿

4月14日(月)～18日(金)、沖縄にてトレーニングキャンプを行った。

6月27日(金)～30日(月)、沖縄にてトレーニングキャンプを行った。

② F I F Aビーチサッカーワールドカップ マルセイユ 2008 アジア予選

キャンプ	4月26日(土)～5月1日(木)	沖縄
遠征期間	5月2日(金)～5月11日(日)	UAE／ドバイ
競技期間	5月6日(火・休)～5月10日(土)	UAE／ドバイ

<グループリーグ>

第1戦：5月6日(火・休) 20:00 キックオフ

ビーチサッカー日本代表 8-2 ビーチサッカーフィリピン代表

第2戦：5月8日(木) 20:00 キックオフ

ビーチサッカー日本代表 1-1 (PK1-0) ビーチサッカーイラン代表

<決勝トーナメント>

準決勝：5月9日(金) 20:00 キックオフ

ビーチサッカー日本代表 7-1 ビーチサッカー中国代表

決勝：5月10日(土)

ビーチサッカー日本代表 4-3 ビーチサッカーUAE代表

ビーチサッカー日本代表は、7月に行われるF I F Aビーチサッカーワールドカップマルセイユ 2008の出場権獲得。

③ F I F Aビーチサッカーワールドカップ マルセイユ 2008

期間・会場：7月17日(木)～27日(日) フランス

<グループリーグ>

第1戦：7月18日(金) 16:15 キックオフ Stade du Prado

ビーチサッカー日本代表 3-4 (1-0、0-0、2-4)

ビーチサッカーメキシコ代表

第 2 戦 : 7月20日(日) 19:15 キックオフ Stade du Prado

ビーチサッカー日本代表 1-8 (0-1、1-5、0-2)

ビーチサッカーブラジル代表

第 3 戦 : 7月22日(火) 17:45 キックオフ Stade du Prado

ビーチサッカー日本代表 1-6 (0-0、1-4、0-2)

ビーチサッカースペイン代表

第 1 回大会以来の上位進出を目指す日本は河原塚監督兼選手のもと、「チーム一丸」をスローガンに戦ったが、強豪国が揃ったグループで3戦3敗に終わり、2次ラウンド進出はならなかった。

II 競技会開催（派遣）事業

寄附行為第4条

- 五 サッカーの全日本選手権大会その他の競技会の開催に関すること
- 七 国外へのチーム派遣に関すること
- 八 外国チームの招聘又は外国チームの来征の承認に関すること
- 十 サッカー競技に関する公式記録の作成及び保存に関すること に基づく事業

1 国内競技会（主催）

1. 第88回天皇杯全日本サッカー選手権大会

開催期間：9月13日（土）～1月1日（木・祝）

開催会場：東京／国立競技場 他

決勝：2009年1月1日（木・祝）東京／国立競技場

ガンバ大阪 1-0（前0-0、後0-0、延前0-0、延後1-0）柏レイソル

優勝：ガンバ大阪（J1）

準優勝：柏レイソル（J1）

第3位：横浜F・マリノス（J1）、FC東京（J1）

入場者数：44,066人

第88回を迎えた天皇杯はJ1-18チーム、J2-15チーム、JFL-1チーム、大学-1チームの35のシードチームに都道府県代表47チームを合わせた合計82チームの参加により開催された。

J2チーム数の増加に伴い、昨年度より参加チーム数は2チーム増えている。

決勝戦はFIFAクラブワールドカップジャパン2008で世界第3位となったガンバ大阪と33年ぶりの優勝を狙う柏レイソルの対決となった。

一進一退の戦いを繰り広げた両チームは、90分では勝敗を決することができず延長に突入。第70回大会以来のPK戦にまでもつれこむかと思われた延長後半116分、ガンバ大阪11番番戸選手のゴールによりついに試合が動き、この1点を守り切ったガンバ大阪には前身の松下電器時代以来18年ぶりとなる天皇杯が授与された。

本大会優勝チームにはAFCチャンピオンズリーグ2009への出場権が与えられ、ガンバ大阪は2008年に続き世界へ挑戦する道が開かれた事となる。

なお決勝観客数は44,066人であった。（※87回大会決勝観客数：46,357人）

2. 2008 Jリーグディビジョン(J1)

開催日時：ディビジョン1 2008年3月8日(土)～12月6日(土)

会場：全国各地

順位：優勝 鹿島アントラーズ

2位	川崎フロンターレ
3位	名古屋グランパス
4位	大分トリニータ
5位	清水エスパルス
6位	F C 東京
7位	浦和レッズ
8位	ガンバ大阪
9位	横浜F・マリノス
10位	ヴィッセル神戸
11位	柏レイソル
12位	大宮アルディージャ
13位	アルビレックス新潟
14位	京都サンガF.C.
15位	ジェフユナイテッド千葉
16位	ジュビロ磐田 (入替戦の結果 残留)
17位	東京ヴェルディ (J2 降格)
18位	コンサドーレ札幌 (J2 降格)

Jリーグディビジョン1は、優勝争い、残留争いともに最終節までもつれこむ混戦となり、見ごたえのある試合がリーグ終盤まで続いた。優勝争いの結果は、鹿島アントラーズが終盤の大切な試合をしっかりと勝ちきり、昨年に続き2連覇を成し遂げた。また、鹿島のマルキーニョス選手が2位に5点差をつけて得点王を獲得した。

残留争いでも白熱した戦いが続いたが、最終節のひとつ前まで17位で降格圏内だった千葉が劇的な残留を果たし、ジュビロ磐田は最終節に敗れて入れ替え戦に、東京ヴェルディも最終節に敗れて降格となった。

最終節を終えての総入場者数は5,899,063名、1試合平均では19,278名だった。

今シーズンも、多くのサポーター、運営関係者、そして協賛・協力各社の尽力により、無事に終了した。

3. 2008 Jリーグディビジョン2 (J2)

開催日時：ディビジョン2 2008年3月8日(土)～12月6日(土)

会場：全国各地

順位：優勝	サンフレッチェ広島 (J1昇格)
2位	モンテディオ山形 (J1昇格)
3位	ベガルタ仙台 (入替戦の結果残留)
4位	セレッソ大阪
5位	湘南ベルマーレ
6位	サガン鳥栖
7位	ヴァンフォーレ甲府

8位	アビスパ福岡
9位	ザスパ草津
10位	横浜F C
11位	水戸ホーリーホック
12位	ロアッソ熊本
13位	F C岐阜
14位	愛媛F C
15位	徳島ヴォルティス

Jリーグディビジョン2は安定した強さを見せて勝ち点を重ねたサンフレッチェ広島が早々にJ1昇格を決め、モンテディオ山形がそれに続いて2位となり昇格を決めた。ベガルタ仙台はジュビロ磐田と入替戦を戦うも、1分け1敗の成績で惜しくも昇格は果たせなかった。

最終節を終えての総入場者数は2,227,570名、1試合平均では7,072名だった。

今シーズンも、多くのサポーター、運営関係者、そして協賛・協力各社の尽力により、無事に終了した。

4. J1・J2入れ替え戦

<第1戦>

期 日：12月10日（水）19:00キックオフ

会 場：宮城／ユアテックスタジアム仙台

対戦結果：ベガルタ仙台 1-1（前半1-0、後半0-1） ジュビロ磐田

[得点]

1-0 41分 ナジソン（仙台）

1-1 53分 松浦 拓弥（磐田）

<第2戦>

期 日：12月13日（土）16:00キックオフ

会 場：静岡／ヤマハスタジアム

対戦結果：ジュビロ磐田 2-1（前半1-0、後半1-1） ベガルタ仙台

[得点]

1-0 41分 松浦 拓弥（磐田）

2-0 70分 松浦 拓弥（磐田）

2-1 89分 梁 勇基（仙台）

2008J1・J2入れ替え戦はJ1・16位のジュビロ磐田と、J2・3位のベガルタ仙台の対戦となった。磐田にとっては初の入れ替え戦となり、J1昇格を目指す仙台と白熱した攻防が繰り広げられたが、第1戦のアウェーで1-1と引き分けた磐田が、第2戦ではホームで2-1と仙台を下し、1勝1分でJ1残留を決めた。

なお、これにより来シーズンのJ1にはサンフレッチェ広島とモンテディオ山形の2チーム

が加わり、東京ヴェルディとコンサドーレ札幌の2チームがJ2で戦うこととなった。

5. 2008 Jリーグヤマザキナビスコカップ

開催期間：2008年3月20日(木・祝)～11月1日(土)
会 場：主に各クラブのホームタウンにおける競技場
予選リーグ：2008年3月20日(木・祝)～6月8日(日)
決勝トーナメント：7月2日(水)～11月1日(土)
決 勝：11月1日(土)13:35キックオフ 東京/国立競技場
大分トリニータ 2-0 (0-0) 清水エスパルス
優 勝：大分トリニータ
準優勝：清水エスパルス
第3位：ガンバ大阪、名古屋グランパス

6. J O M O C U P 2008

開催日：8月2日(土)18:03キックオフ
会 場：東京/国立競技場
試 合：J-ALLSTARS 1-3 (0-1) K-ALLSTARS
入場者数：27,629人

7. FUJI XEROX SUPER CUP 2009

開催日：2月28日(土)13:35キックオフ
会 場：東京/国立競技場
試 合：鹿島アントラーズ 3-0 (3-0) ガンバ大阪
入場者数：36,880人

8. 第10回日本フットボールリーグ

開催日時：2008年3月16日(日)～11月30日(日)
会 場：全国各地
順 位：優勝 H o n d a F C
○2位 栃木S C
○3位 カターレ富山
○4位 ファジアーノ岡山
5位 ガイナーレ鳥取
6位 流通経済大学
7位 横河武蔵野F C
8位 F C刈谷

9位	ソニー仙台FC
10位	ニューウェーブ北九州
11位	佐川印刷SC
12位	SAGAWA SHIGA FC
13位	TDK SC
14位	MIOびわこ草津
15位	ジェフリザーブズ
16位	FC琉球
17位	アルテ高崎
18位	三菱水島FC

(○: J2昇格、■: 降格、△: 入替戦)

第10回日本フットボールリーグは最終節まで激しい順位争いが繰り広げられ、特にJリーグ昇格条件となる4位以内を巡る最後の戦いには注目が集まった。前節まで4位のファジアーノ岡山はカタレ富山と、5位のガイナレ鳥取は流通経済大学と、それぞれアウェイでの試合となった。勝てば4位以内が決まる岡山は、49分にオウンゴールで富山に先制を許すが、62分に木村允彦の得点で追いついた。なんとしても勝ち越したい岡山だったが、試合はそのまま引き分けに終わった。鳥取は、岡山が引き分け以下に終わると4位になるところだったが、後半の2失点で流石大に敗れた。

2位の栃木SCは、栃木県グリーンスタジアムにJFL過去最多の13,821人の観客を集めたが、結果はFC刈谷に先制したものの、追いつかれ引き分けで終了した。

この結果、順位が確定し、Jリーグ昇格条件となるの4位以内には2位 栃木、3位 富山、4位岡山となった。鳥取は最後まで4位以内を争ったが、結果5位に終わった。また、得点王には、今節5得点を挙げて、今季合計25得点まで伸ばしたHonda FCの新田純也に決定した。

9. JFL海外遠征

遠征場所：タイ・バンコク

遠征期間：9月22日(月)～27日(土)

第1戦：9月23日(火) 19:00 JFL選抜 4 - 0 チュラーFC

(タイプレミアリーグ) チュラーロンコーンスポーツスタジアム

第2戦：9月25日(木) 16:20 JFL選抜 1 - 1 ムアンタンFC

(タイ1部リーグ) ムアンタンスタジアム

※キックオフは現地時間

日本フットボールリーグはリーグ創立10周年の行事として、タイ(バンコク)へ遠征をおこなった。監督は昨年のJFL優秀監督の中口 雅史(SAGAWA SHIGA FC)が務め、選手は参加18チームより各1名参加。JFLチームの海外遠征は、アジア各国とサッカーを通じて親善を図るために行なわれ、過去の遠征は、1999年バングラデシュで行なわれた「第2

回バンガ・バンドゥカップ」で優勝、2002年にはウズベキスタン協会創立90周年記念試合などへの参加、2003年にはインドネシア代表チームから勝利を飾るなどの結果を残し、2004年にはサウジアラビアで行われた「第8回アブドゥラアルファイサルプリンスカップ」に参加した。

10. 2008 J サテライトリーグ

J1-18 クラブおよび J2-12 クラブを A～F の 6 グループに分け、各グループ内で 2 回戦総当たりのリーグ戦（ホーム&アウェイ）が行われた。

開催期間：2008 年 3 月～10 月

会 場：主に各クラブのホームタウンにおける競技場

11. 第 44 回全国社会人サッカー選手権大会

開催期間：10 月 17 日（金）～22 日（水）

開催会場：新潟／東北電力ビッグスワンススタジアムほか

決勝戦：10 月 22 日（水）13:00 キックオフ 東北電力ビッグスワンススタジアム

AC長野パルセイロ 2-1 (2-0) NECトーキン(株)サッカー部

優 勝：AC長野パルセイロ (北信越／長野)

第 2 位：NECトーキン(株)サッカー部 (東北／宮城)

第 3 位：(株)ホンダロックサッカー部 (九州／宮崎)

松本山雅フットボールクラブ (北信越／長野)

フェアプレー賞：該当なし

全国社会人サッカー選手権大会は 44 回目を迎え、第 64 回国民体育大会サッカー競技リハーサル大会を兼ねて実施された。

42 回から優勝チームは全国地域リーグ決勝大会への出場権が与えられており、参加 32 チームのモチベーションが非常に高く熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は共に初優勝を狙う AC長野パルセイロと NECトーキン(株)サッカー部の対戦となった。前半は長野がリードし、チャンスを活かし 2 点を挙げた。後半で NECトーキンが 1 点を入れたが、AC長野パルセイロが優勝を勝ち取った。本大会で北信越代表のチームが優勝するのは初めとなった。

尚、第 32 回全国地域リーグ決勝大会への出場権について、AC長野パルセイロが地域代表として出場が決まっているため、第 2 位の NECトーキン(株)サッカー部と、第 3 位の(株)ホンダロックサッカー部に与えられた。

12. 第 32 回全国地域リーグ決勝大会

開催期間：1 次ラウンド 11 月 22 日（土）～24 日（月・休）

決勝ラウンド 11 月 28 日（金）～30 日（日）

開催会場：1次ラウンド 本城陸上競技場（福岡県）
 高知県立春野総合運動公園球技場（高知県）
 とりぎんバードスタジアム（鳥取県）
 コカ・コーラ ウェストスポーツパーク（鳥取県）
 決勝ラウンド 石垣島サッカーパークあかんま（沖縄県）

結果：優勝 FC町田ゼルビア（関東／東京）
 準優勝 V・ファーレン長崎（九州／長崎）
 第3位 株式会社ホンダロックサッカー部（社会人大会／宮崎）
 第4位 RENOFA YAMAGUCHI FC（中国／山口）
 フェアプレー賞 該当なし

全国地域リーグ決勝大会は32回目を迎え今回から参加16チームを固定して実施された。JFLを目指すチームが参加し熱戦が繰り広げられた。

1次ラウンドは福岡県、高知県、鳥取県の4会場で開催され、各グループは最終戦までもつれ込み混戦となった。

石垣島で開催された決勝ラウンドも接戦となった。町田と長崎の試合は接戦となり点が入らずPKとなった。町田が2日目にして自動昇格を確定し優勝を飾った。

FC町田ゼルビアとV・ファーレン長崎は、平成21年度JFLへ自動昇格となり、第3位のホンダロックは、JFLからJ2への昇格数により入替戦または自動昇格となる。

13. 第57回全日本大学サッカー選手権大会

開催日時：12月20日（土）～1月11日（日）
 会場：東京／国立競技場他
 決勝：1月11日（日）東京／国立競技場 キックオフ14：00
 筑波大学 1-2（1-2）中央大学
 優勝：中央大学（関東4・東京）
 準優勝：筑波大学（関東3・茨城）
 第3位：流通経済大学（関東1・茨城）
 九州産業大学（九州1・福岡）
 フェアプレー賞：筑波大学
 入場者数：7,980人

平成17年度より決勝戦を全日本大学女子選手権大会決勝と同日同会場の国立競技場で開催されている。

決勝戦は、準決勝で九州産業大学戦を勝ち抜いた中央大学と流通経済大学に競り勝った筑波大学との対戦となった。

前半29分FKから失点した中央大学は、逆に35分39分と得点を重ねた。後半も接戦となり筑波大学にチャンスがあったが得点に結びつかず、中央大学が16年ぶり8回目の優勝を飾った。

14. 第 32 回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント

開催日時：7月6日（日）～12日（土）

会 場：大阪／長居スタジアム他

決 勝：7月12日（土）14：00 キックオフ 大阪／長居スタジアム
大阪体育大学 2-0（2-0） 阪南大学

優 勝：大阪体育大学（関西第2代表・大阪府）

準 優 勝：阪南大学（関西第1代表・大阪府）

第 3 位：高知大学（四国代表・高知県）、中京大学（東海第2代表・愛知県）

フェアプレー賞：該当なし

入場者数：1500人

各地域予選を勝ち抜いた16チームが参加し熱戦を繰り広げた。

今回は関東勢が2回戦で姿を消し、決勝戦は大阪同士の対決となった。7年ぶり2度目の優勝を狙う関西第1代表の阪南大学と22年ぶり2度目の優勝を目指す関西第2代表の大阪体育大学の対戦となった。

試合は33度を越す猛暑の中、熱戦が繰り広げられた。前半19分にチャンスを得た大阪体育大学が先制点をあげ、前半終了間際42分にも追加点をあげた。後半も接戦で両チームとも得点が入らず、大阪体育大学が優勝を飾った。

大阪体育大学は第88回天皇杯と第57回全日本大学選手権大会への出場権を得ることになった。

15. 第23回デンソーカップチャレンジサッカー

開催日時：3月6日（金）～8日（日）

会 場：鹿児島／加世田運動公園陸上競技場他

決 勝：3月8日（日）鹿児島／加世田運動公園陸上競技場 K/O 13：00
関西A 2-1（1-1）九州

優 勝：関西A

準 優 勝：九州

第 3 位：関東A

23回を迎える本大会は、鹿児島県の加世田運動公園陸上競技場他で開催された。

決勝戦は、関西Aと九州の対戦となった。試合は接戦となり前半は同点で、後半関西Aがチャンスを活かして得点し優勝した。

本大会優秀選手30名の中から選ばれた22名による全日本大学選抜チームは、ドイツ（デュッセルドルフ他）へ遠征し、「デンソーカップサッカー第6回大学日韓定期戦（3月29日（日）14：00 キックオフ 於韓国：安養総合運動場）」で全韓国大学選抜と対戦する。

16. デンソーカップ日韓戦

開催日時：3月29日（日）

会 場：韓国／安養総合運動場

対 戦：3月29日（日）韓国／安養総合運動場 キックオフ 11：00

全日本大学選抜 1-3 (0-1) 全韓国大学選抜

優 勝：全韓国大学選抜

準 優 勝：全日本大学選抜

入場者数：4,500人

6回を迎える本大会の全日本大学選抜チームは、第23回デンソーカップチャレンジサッカー南さつま市大会の出場選手から選考され、ドイツに強化遠征を行った22名が出場した。

試合は、開始3分チャンスを活かした韓国が先制点を挙げた。後半開始2分に韓国に追加され71分にも得点を重ねた。終始韓国のペースであったが、89分に日本は1点を奪い返した。

韓国との対戦は通算3勝3敗で、アウェーでの勝利はまだない。

来年度の第7回定期戦は、日本で開催する。

17. 高円宮杯第19回全日本ユース(U-18)サッカー選手権大会

開催期間：9月7日（日）～10月13日（月・祝）

開催会場：埼玉／埼玉スタジアム2002 他首都圏近郊各地

決 勝：10月13日（月・祝）埼玉／埼玉スタジアム2002

浦和レッズユース 9-1 (5-1, 4-0) 名古屋グランパスU-18

入場者数：15,382人

優 勝：浦和レッズユース (関東代表・埼玉県)

準 優 勝：名古屋グランパスU-18 (東海代表・愛知県)

第 3 位：岡山県作陽高校 (中国代表・岡山県)、FC東京U-18 (関東代表・東京都)

フェアプレー賞：該当チーム無し

得 点 王：山田 直輝 (浦和レッズユース) 8得点

高円宮杯第19回全日本ユース(U-18)サッカー選手権大会は、プリンスリーグを勝ち抜いた9地域からの20代表チームと高校総体および日本クラブユース選手権それぞれの優勝・準優勝チームを加えた合計24チームが参加し、高校生年代の日本一を決める大会として熱戦が繰り広げられた。今年度の大会は高校総体、日本クラブユース選手権の優勝・準優勝チーム全てが関東のチームとなったため9チームが関東勢となった。

埼玉スタジアム2002で行われた決勝戦は前年度ベスト4の成績を収め、初の決勝進出を果たした浦和レッズユースと3大会連続ベスト4入りし、2大会ぶりの決勝進出を果たした名古屋グランパスU-18との対戦となった。どちらのチームも初優勝を狙った。

両チームは今大会の1次ラウンドでも同グループに入り対戦をし、3-1で浦和レッズユースが勝利しており、名古屋グランパスU-18は雪辱を晴らしたいところであったが、試合開始4分に浦和が先制すると攻守にわたり試合を支配し、16分にオウンゴールで追加点、23分にも

追加点をあげる。名古屋は 39 分に 1 点返し反撃の体制を整えるかにみえたが、前半終了 5 分の間に 2 失点し 5-1 と試合をほぼ決定づけられる。後半に入っても浦和の勢いは止まらず、4 点を追加して 9-1 で今大会初優勝を飾った。

大会得点王は決勝戦でハットトリックを達成した山田直輝選手が獲得。また観客数も浦和レッズトップチームのホームグラウンドの埼玉スタジアム 2002 であったこともあり、過去最高の 15,382 名となり成功のうちに大会は終了した。

18. adidas CUP 2008 第 32 回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会

開催期間：7月25日(金)～8月3日(日)

開催会場：福島/Jヴィレッジ、神奈川/ニッパツ三ツ沢球技場

決勝：8月3日(日) 神奈川/ニッパツ三ツ沢球技場

F C 東京 U-18 1-0 (0-0、1-0) 柏レイソル U-18

優勝：F C 東京 U-18 (東京都)

準優勝：柏レイソル U-18 (千葉県)

第 3 位：ガンバ大阪ユース (大阪府)、東京ヴェルディユース (東京都)

フェアプレー賞：該当チームなし

M V P：三田 啓貴 (F C 東京 U-18)

M I P：仙石 廉 (柏レイソル U-18)

得点王：重松 健太郎 (F C 東京 U-18)、工藤 壮人 (柏レイソル U-18)

日本のクラブチーム(U-18)の頂点を争う大会として今年で32回目を迎えた日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会は、昨年に引き続きグループリーグから準々決勝までをJヴィレッジにて開催し、準決勝・決勝戦をニッパツ三ツ沢公園球技場にて行った。

決勝は、プリンスリーグ 2008 関東の覇者である F C 東京 U-18 と大会 3 連覇を目指すガンバ大阪ユースを下して勝ち上がってきた柏レイソル U-18 の対戦となり、クラブユース選手権関東地域予選決勝と同一カードとなった。

試合は前半お互いに譲らず 0-0 で折り返したが、後半に入り柏レイソル U-18 に退場者が出てしまったことで均衡が破れ、F C 東京 U-18 の三田が先制点を挙げる。柏レイソル U-18 も反撃するが及ばず試合は終了し、F C 東京 U-18 が本大会初優勝を遂げた。

19. 第 87 回全国高等学校サッカー選手権大会

開催期間：12月30日(火)～1月12日(月・祝)

決勝：2009年1月12日(月・祝) 東京/国立競技場

入場者数：40,102人

鹿児島城西高校 2-3(1-2, 1-1) 広島皆実高校

優勝：広島皆実高校 (広島県)

準優勝：鹿児島城西高校 (鹿児島県)

第 3 位：前橋育英高校 (群馬県)

鹿島学園高校 (茨城県)

フェアプレー賞：該当校なし

第 87 回全国高等学校サッカー選手権大会決勝は、両校とも決勝戦には初進出となった鹿児島城西高校と広島皆実高校との対戦となった。

4 万人を超える観衆が見守る中、本大会で 9 点を挙げて平山（国見）、石黒（富山第一）が持つ最多得点記録に並んでいた鹿児島城西高校の大迫勇選手が 20 分過ぎに先制点を挙げたが直後に広島皆実の金島選手が同点に持ち込む。中盤での攻防を徐々に優位に進めた広島皆実は 33 分にも追加点を挙げ 2-1 リードで折り返す。後半に入り反撃に出た鹿児島城西は準決勝まで毎試合得点を挙げていた野村選手が同点弾を決める。しかし、その 4 分後にまたもや広島皆実の金島選手に勝ち越し点を決められ、そのまま試合は終了。

広島皆実高校が高校選手権 8 度目の出場で初優勝を成し遂げた。広島県勢としては第 46 回大会の山陽高校以来 41 大会ぶりの全国制覇を達成した。

20. 高円宮杯第 20 回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会

開催日時：12 月 7 日(日)～29 日(月)

会 場：1 次ラウンド 宮城/宮城郡、大阪/高槻市、香川/高松市、熊本/大津市

決勝トーナメント 茨城/ひたちなか市、愛知/名古屋市・刈谷市、

東京/国立スポーツ科学センター西が丘サッカー場・国立競技場

決 勝：12 月 29 日(月) 11：30 キックオフ

F C 東京 U-15 深川 1-0 (0-0, 1-0) アルビレックス新潟ジュニアユース

優 勝：F C 東京 U-15 深川 (関東/東京)

準 優 勝：アルビレックス新潟ジュニアユース (北信越 2/新潟)

第 3 位：レオーネ山口 U-15 (中国 1/山口)

〃 コンサドーレ札幌ユース U-15 (北海道 1/北海道)

フェアプレー賞：コンサドーレ札幌ユース U-15

得 点 王：近藤勝成 (コンサドーレ札幌 U-15)

吉井優真 (F C ライオス) 8 得点

入場者数：5,362 人

高円宮杯第 20 回全日本ユース(U-15)サッカー選手権は、出場 32 チームを 4 チームずつ 8 グループに分け 1 次ラウンドを行い、各グループ上位 2 チームが決勝トーナメントに進出する形式で行なわれた。

1 次ラウンドでは J チームの下部組織が強さを発揮し、中学校チームや町クラブに大量得点で勝利し、2 試合終了時点で決勝トーナメント進出を決めたチームも多かった。

決勝トーナメントに入ってから J チームの下部組織が順当に勝ち進む中、J 以外のクラブではレオーネ山口が J チームを二つ破って準決勝まで駒を進めたが、おしくも準決勝で敗れ 3 位となった。

決勝戦は F C 東京 U-15 深川とアルビレックス新潟ジュニアユースの対戦となり、天皇杯準

決勝開催前に国立競技場にて行なわれた。決勝トーナメントでは毎試合3得点以上を取り順調に勝ち進んできたFC東京であったが、決勝戦でアルビレックス新潟の堅守に抑えられてなかなか得点が奪えず白熱した戦いが繰り広げられた。結果的に後半にあげた1点を守り通したFC東京U-15 深川が優勝した。

3位となったコンサドーレ札幌ユースU-15がフェアプレー賞を獲得し、得点王には予選リーグで大量得点を挙げたFCライオスの吉井選手と、コンサドーレ札幌ユースU-15の近藤選手が輝いた。

本大会はほぼ全日程天候に恵まれ、また、主管都道府県サッカー協会と協賛・協力社のご尽力のもと無事に終了した。

21. adidas CUP 2008 第23回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

開催期間：8月8日(金)～17日(日)

開催会場：福島/Jヴィレッジ

決 勝：8月17日(日) 福島/Jヴィレッジ

ガンバ大阪ジュニアユース 0-1 (0-0, 0-1) 名古屋グランパスU-15

優 勝：名古屋グランパスU-15

準 優 勝：ガンバ大阪ジュニアユース

第3位：横浜F・マリノスジュニアユース追浜、浦和レッズジュニアユース

フェアプレー賞：ガンバ大阪ジュニアユース

M V P：高原 幹 (名古屋グランパスU-15)

M I P：小谷 光毅 (ガンバ大阪ジュニアユース)

得 点 王：小谷 光毅 (ガンバ大阪ジュニアユース)

日本のクラブユース(U-15)の頂点を争う大会として、今年で23回目を迎えたクラブユースサッカー選手権(U-15)大会。決勝戦は、横浜F・マリノスジュニアユース追浜を破ったガンバ大阪ジュニアユースと、浦和レッズジュニアユースを破った名古屋グランパスU-15の対決となった。どちらのチームも勝てば初優勝という状況での決勝戦となった。

両チームとも攻守ともに切り替えの早いサッカーを展開し、主導権を握ろうとするが互いに粘りの守りをみせて試合は膠着状態になり、前半は0-0で終える。後半も一進一退の攻防が続くが名古屋グランパスU-15のエース高原が中央から抜け出し先制点をあげる。そのまま名古屋グランパスU-15が逃げ切り、本大会初優勝を遂げた。

22. メニコンカップ2008 日本クラブユースサッカー東西対抗戦(U-15)

開 催 日 9月7日(日)

開催会場 愛知/名古屋市瑞穂球技場

対 戦 オールイースト・東軍 3-1 (2-0, 1-1) オールウエスト・西軍

入 場 者 10,581人

M V P 梶野 勇太 (EAST/鹿島アントラーズジュニアユース)

敢 闘 賞 柏瀬 暁 (EAST/フッチSC)

今回で第 14 回を迎える「メニコンカップ 2008 日本クラブユースサッカー東西対抗戦 (U-15)」は、adidas CUP2008 第 23 回日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会の優秀選手として選出された選手を一同に集めた大会として実施されている。

本年は、キックオフから U-15 年代のオールスター戦らしい拮抗した試合展開となったが、前半 19 分に東軍が先制すると試合の流れを支配し 27 分にも追加点をあげる。後半に入っても東軍が攻め込み追加点をあげるが、西軍も反撃し得点を挙げる。このまま試合が終了し 3-1 で東軍が勝利した。

本年の結果により、通算成績はオールイースト (東軍) 8 勝、オールウエスト (西軍) 6 勝となった。

23. 全国中学校体育大会／第 39 回全国中学校サッカー大会

開催日時：8 月 19 日 (火) ～24 日 (日)

会 場：長野／松本平広域公園総合球技場 (アルウィンメイン) 他

決 勝：8 月 24 日 (日)

桐蔭学園中学校 1-0 (0-0、0-0、延長 1-0) 筑陽学園中学校

優 勝：桐蔭学園中学校 (関東・神奈川県)

優 勝：筑陽学園中学校 (九州・福岡県)

第 3 位：静岡学園中学校 (東海・静岡県)、海星中学校 (九州・長崎県)

入場者数：4,816 人

本年度の全中大会は松本平広域公園総合球技場を中心とした周辺施設で行われ、どの会場も芝生の整備が行き届いた素晴らしいピッチコンディションのもと、32 の出場チームによる熱戦が繰り広げられた。

青森山田中学校 (青森) と紀ノ川中学校 (和歌山) の試合では、紀ノ川中学の女子選手が出場し、男子の選手と肩を並べて堂々と渡り合う姿が印象的であった。

決勝戦は桐蔭学園中学と筑陽学園中学の対戦となり、両校無得点のまま延長戦にもつれ込む接戦となったが、延長後半終了間際に桐蔭学園中学校が決勝点を決め、見事に初優勝を果たした。

24. J F A プレミアカップ 2008

開催日時：5 月 3 日 (土・祝)～5 日 (月・祝)

会 場：福島／J ヴィレッジ

決 勝：5 月 5 日 (月・祝)

サンフレッチェ広島 F. C ジュニアユース 0-1 静岡学園中学校

(前 0-0、後 0-0 延長前 0-0、延長後 0-1)

優 勝：静岡学園中学校 (東海・静岡)

準 優 勝：サンフレッチェ広島 F. C ジュニアユース (中国・広島)

第 3 位：横浜 F・マリノスジュニアユース (関東・神奈川)

ヴィッセル神戸ジュニアユース

(関西第一・兵庫)

フェアプレー賞：サンフレッチェ広島F.Cジュニアユース

観客数：600人

本大会は、中学1・2年年代のみが出場できるU-14年代で唯一の全国公式戦で、Jヴィレッジの天然芝ピッチ6面を使用して開催された。

1次ラウンドは12チームを3グループに分けてリーグ戦を行ない、各グループ1位と各グループ2位のうち成績上位の1チームの計4チームで決勝トーナメントを行なった。

1次ラウンドでは各ピッチに於いて多くの保護者や観戦者の見守る中、熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は約600人の観客の声援の中、1次ラウンドでも同組で対戦したサンフレッチェ広島F.Cジュニアユースと静岡学園中学校の対戦となった。1次ラウンドでの対戦ではサンフレッチェ広島が2-1で勝利していたが、決勝戦でも一進一退の攻防となり、延長後半終了間際に静岡学園中学校が決勝点を決めて大会初優勝を遂げた。

優勝した静岡学園中学校は、8月にイギリス/マンチェスターで行なわれる世界大会「マンチェスター・ユナイテッド プレミアカップ ワールド ファイナルズ」への出場権を獲得した。

連日の雨天で気温も低いコンディションの中ではあったが、主管の(財)福島県サッカー協会、協賛社の(株)ナイキジャパン他関係者のご協力のもと大会は無事終了した。

25. 第32回全日本少年サッカー大会

開催日時：8月2日(土)～9日(土)

会場：福島/Jヴィレッジ、東京/西が丘サッカー場

決勝：8月9日(土) 東京/西が丘サッカー場

F C浦和 2-1 (1-1、0-0、0-0、1-0) 名古屋グランパスU-12

優勝：F C浦和(埼玉)

準優勝：名古屋グランパスU-12(愛知)

第3位：柏レイソルU-12(千葉)、水原サッカー少年団(新潟)

フェアプレー賞：神戸フットボールクラブボーイズ(兵庫)

敢闘賞：名古屋グランパスU-12(愛知)

努力賞：水原サッカー少年団(新潟)

グッドマナー賞：柏レイソルU-12(千葉)

1次ラウンドは6チーム8グループのリーグ戦を行い、上位2チームがノックアウト方式の決勝トーナメントへ進む。このため、1次ラウンドで各チーム5試合を戦い、最終日まで決勝トーナメントへの進出チームが分からない白熱した展開となった。

昨年度優勝の東京ヴェルディジュニア、準優勝の鹿島アントラーズが準々決勝で敗退する混戦の中、水原SS、F C浦和など、Jリーグの下部組織以外のチームの健闘が光った展開であった。

決勝は、F C浦和(埼玉)と名古屋グランパスU-12(愛知)の対戦となり、F C浦和が6年ぶ

り 4 回目の優勝を勝ち取った。

本大会は、大会を通して晴天に恵まれ、また、福島県及び東京都サッカー協会役員、ボランティア学生の協力の下、無事終了した。

26. 第 63 回国民体育大会(サッカー競技)

開催期間：9 月 28 日(日)～10 月 2 日(木)

開催会場：大分／中津市、大分市、別府市

(成年男子)

開催期間：9 月 28 日(日)～10 月 1 日(水)

決 勝：10 月 1 日(水) 大分／中津市 中津総合運動場 (サッカー場)

岡山県 0-1(0-0) 京都府

優 勝：京都府、第 2 位：岡山県、第 3 位：静岡県、第 4 位：岐阜県

(女子)

開催期間：9 月 29 日(月)～10 月 2 日(木)

決 勝：10 月 2 日(木) 大分／中津市 中津総合運動場 (サッカー場)

兵庫県 0-2(0-1) 埼玉県

優 勝：埼玉県、第 2 位：兵庫県、第 3 位：岡山県、第 4 位：三重県

(少年男子)

開催期間：9 月 28 日(日)～10 月 2 日(木)

決 勝：10 月 2 日(木) 大分／大分市 大分スポーツ公園 九州石油ドーム

大阪府 0-1(0-1) 神奈川県

優 勝：神奈川県、第 2 位：大阪府、第 3 位：京都府、第 4 位：兵庫県

(男女総合成績)

第 1 位：京都府、第 2 位：岡山県、第 3 位：兵庫県、第 4 位：埼玉県、神奈川県

第 6 位：大阪府、第 7 位：静岡県、第 8 位：北海道、三重県、岐阜県

第 63 回国民体育大会「チャレンジ！おおいた国体」が、第 21 回大会(昭和 41 年)以来 42 年ぶりに大分県にて開催された。

九州南部に近づいた台風 15 号の影響もあり、期間中はあいにくの悪天候に見舞われた日もあったが、決勝戦開催日にあたる 10 月 1 日・2 日は爽やかな秋晴れが広がった。

各種別熱戦が繰り広げられ、一試合一試合が注目される中、特に女子では 8 月に行われた北京オリンピック出場選手も参加しており、地元のみならず関心が高かった。

大分県サッカー協会役員・開催自治体等のご尽力により、競技運営・表彰式等、大会全てが滞りなく終了した。

27. 第15回全国クラブチームサッカー選手権大会

開催期間：10月31日（金）～11月5日（水）

開催会場：秋田／仁賀保運動公園多目的広場他

決勝戦：11月5日（水）11：00キックオフ 秋田／仁賀保運動公園多目的広場

S. C. 相模原 2-0 (1-0) 愛知F C

結果：優勝 S. C. 相模原（関東／神奈川）

準優勝 愛知F C（東海／愛知）

第3位 大分F C VALENTE2017（九州／大分）、F C加古川（関西／兵庫）

第15回を迎えた本大会は、今回から国体開催の翌年にその開催地で実施することになり、10チームから24チームに拡大して秋田県にかほ市と由利本荘市において開催された。

期間中ほぼ好天に恵まれ、主管の秋田県サッカー協会と社会人連盟の競技運営もスムーズに実施された。

決勝戦は4年ぶり2度目の優勝を狙う愛知F Cと初出場のS. C. 相模原との対戦となった。

前半23分先制点を挙げたのは相模原で、後半に入り41分にチャンスを活かして得点を重ね初優勝を飾った。

28. 第18回全国専門学校サッカー選手権大会

開催期間：10月27日（月）～31日（金）

開催会場：東京／駒沢陸上競技場他

決勝：10月31日（金）13：00キックオフ 東京／駒沢陸上競技場

履正社医療スポーツ専門学校 1-2 (0-1, 1-0, 0-1, 0-0) 甲賀健康医療専門学校

優勝：甲賀健康医療専門学校（関西／滋賀）

準優勝：履正社医療スポーツ専門学校（関西／大阪）

第3位：日本ウェルネススポーツ専門学校（関東／東京）

第4位：札幌リゾート&スポーツ専門学校（北海道）

今年で18回目をむかえた全国専門学校サッカー選手権大会が、東京の駒沢陸上競技場他で開催された。期間中ほぼ好天に恵まれた。決勝戦は3連覇を狙う履正社と3年ぶり4度目の優勝を目指す甲賀との対戦で、終始接戦で攻守目まぐるしくかわる試合となった。前半に甲賀が先制点を挙げ、後半履正社が得点して追いついた。延長前半に甲賀が得点しそのまま逃げ切って、見事優勝を勝ち取った。

29. 第41回全国高等専門学校サッカー選手権大会

開催日時：8月22日（金）～26日（火）

会場：北海道／苫小牧市緑ヶ丘公園サッカー場

決勝：8月26日（火）10：00キックオフ 北海道／苫小牧市緑ヶ丘公園サッカー場

近畿大学工業高等専門学校 2-0 (1-0) 鹿児島工業高等専門学校

優勝：近畿大学工業高等専門学校 (三重県)

準優勝：鹿児島工業高等専門学校 (鹿児島県)

第3位：新居浜工業高等専門学校 (愛媛県)、函館工業高等専門学校 (北海道)

フェアプレー賞：函館工業高等専門学校

高等専門学校体育連盟では本年度の大会開催を北海道地区が担当し、サッカー競技は高知県の苫小牧工業高等専門学校が主催校となって運営された。

決勝は2年連続21回目の優勝を目指す鹿児島高専と本大会5回目出場で2年ぶり3度目の優勝を目指す近畿大学工業高等専門学校との対戦となった。

今大会は雨天につきで寒気に見まわれたが、決勝は晴れ爽やかな気候での試合となった。接戦であったが、前半近畿大学高専が先制点をあげ、後半にもチャンスを活かし点を重ね見事優勝を飾った。

30. 全国高等学校総合体育大会(サッカー競技)

開催期間：7月28日(月)～8月4日(月)

開催会場：埼玉/さいたま市

決勝：市立船橋高校 vs 流通経済大学附属柏高校 (雷雨のため決勝戦中止)

優勝：市立船橋高校 (千葉県)、流通経済大学附属柏高校 (千葉県) 両校優勝

第3位：佐賀東高校 (佐賀県)、大津高校 (熊本県)

フェアプレー賞：該当無し

平成20年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技は、さいたま市にて行われた。

本年度は九州勢の活躍が目覚ましく、ベスト8のうち4チームが九州勢という状況であった。

そのなかベスト4には前回覇者の市立船橋高校、前年度の高校選手権及び高円宮杯U-18覇者の流通経済大学附属柏高校、佐賀東高校、大津高校が勝ち残った。決勝戦へコマを進めたのはその内の市立船橋高校、流通経済大学附属柏高校の千葉勢となった。

決勝戦は埼玉スタジアム2002にて17時キックオフ予定であった。市立船橋高校は大会連覇をかけ、一方の流通経済大学附属柏高校は昨年獲得できなかった本大会の優勝を狙っていた。しかしながらキックオフ前に振り出した大雨と雷により、キックオフは延期されることになった。天候の回復を待って決勝戦を行う予定であったが、18:30時点になっても雷雨がおさまらず、回復の見込がたたないこととキックオフ順延に伴い観客の安全な帰宅に問題が生じる可能性も考慮し、関係者(埼玉県、高体連、審判団、JFA)で協議をし試合中止の決断を下した。試合中止の決定に伴い、両校の成績に関しては高体連サッカー専門部にて両校優勝という決定をした。

結果、市立船橋高校は大会2連覇を達成。流通経済大学附属柏高校は本大会初優勝を飾った。

31. Jユースカップ2008 第16回Jリーグユース選手権大会

<予選リーグ>

開催日時：7月13日(日)～11月24日(月・休)

会場：出場各クラブのホーム指定競技場

<決勝トーナメント>

開催日時：1回戦 12月7日(日) 佐賀／ベストアメニティスタジアム

2回戦 12月13日(土) 東京／東京ガス深川グラウンド、大阪／万博記念競技場

12月14日(日) 神奈川／横浜F・マリノスMM21トレーニングセンター

大阪／南津守さくら公園スポーツ広場

千葉／日立柏サッカー場

東京／ヴェルディグラウンド

愛知／ウェーブスタジアム刈谷

茨城／鹿島アントラーズクラブハウスグラウンド

準々決勝 12月20日(土) 埼玉／NACK5スタジアム大宮、

大阪／長居第2陸上競技場

準決勝 12月23日(火・祝) 大阪／長居第2陸上競技場

決勝 12月27日(土) 大阪／大阪長居スタジアム

決勝：セレッソ大阪U-18 2-4(1-0) ガンバ大阪ユース

優勝：ガンバ大阪ユース(大阪)

準優勝：セレッソ大阪U-18(大阪)

第3位：東京ヴェルディユース(東京)

〃 FC東京U-18(東京)

入場者数：6,030人

Jユースカップ 2008 第16回Jリーグユース選手権大会は、予選リーグでJ1、J2の31クラブを7グループに分け、各グループ内でホーム&アウェイ方式による2回戦総当たりリーグ戦を行なった。

決勝トーナメントは、予選リーグを勝ち抜いたJリーグ下部組織の14チームに、日本クラブユースサッカー連盟代表の4チームをあわせた18チームが出場した。

決勝は大阪長居スタジアムで開催され、ともに接戦を制してきたセレッソ大阪U-18とガンバ大阪ユースの大阪ダービー対決となった。試合は序盤にセレッソ大阪がリードし、後半に入っても追加点をあげ2-0とリードをしたものの逆にアグレッシブさを増したガンバ大阪が3分間のうちに同点に追いつき、なおも個の力で逆転を果たし終わってみれば2-4の逆転勝ちを収め、4回目となるJユースカップのタイトルを獲得した。

今大会は地元開催の大阪ダービーということもあり、過去最多の6,030名の観客が集まった。

32. 第8回全国シニア(60歳以上)サッカー大会

開催日時：5月31日(土)～6月1日(日)

会場：静岡／藤枝総合運動公園サッカー場、静岡／藤枝総合運動公園陸上競技場、
静岡／藤枝市民グラウンド、静岡／中外製薬工業(株)藤枝工場

今年で8回目を迎える全国シニア(60歳以上)サッカー大会と昨年から実施することとなった70歳以上のサッカーフェスティバルが、静岡県藤枝市の藤枝総合運動公園サッカー場をはじめとした4ピッチにて5/31・6/1の週末で開催された。

全国各地から選出された30チーム(60歳以上が16チーム、70歳以上が14チーム)が2日間にわたり熱戦を繰り広げた。大会としての優勝チームは決めないものの、第8回全国シニア(60歳以上)サッカー大会の方はリーグ戦を4つのブロックに分けて行い、開催県の代表静岡県選抜A・静岡県選抜Bや、群馬FC60、埼玉シニア60がそれぞれのブロックで1位となった。(シニア(70歳以上)サッカーフェスティバルの方は順位を決めなかった。)

1日目は生憎の雨模様だったが2日目は天候にも恵まれ、静岡県サッカー協会中西部支部、藤枝市のご協力の下、大きな怪我や事故等なく無事に大会は終了した。

33. 第7回全国シニア(50歳以上)サッカー大会

開催期間：6月27日(金)～29日(日)

開催地：北海道／札幌市 札幌厚別公園競技場メイン(天然芝)
札幌厚別公園競技場サブ(天然芝)
札幌サッカーアミューズメントパーク(天然芝)
札幌サッカーアミューズメントパーク(人工芝)

決勝：6月29日(日) 12:30

藤枝東FCシニア 0-4(0-1) 兵庫県シニア選抜(50)

観客数：100名

優勝：兵庫県シニア選抜(50) (関西地域 代表／兵庫)

準優勝：藤枝東FCシニア (東海地域 第1代表／静岡)

第3位：高麗サッカークラブ50 (関東地域 第2代表／東京)

第3位：群馬SFC50 (関東地域 第1代表／群馬)

全国シニア(50歳以上)サッカー大会は今年で7回を数え、来年度「ねんりんピック北海道・札幌2009」開催を控える札幌厚別公園競技場、札幌サッカーアミューズメントパークにて行われた。

各地域の激戦を勝ち抜いてきた強豪16チームだけあってか、1次ラウンドから白熱した戦いを繰りひろげた。

決勝戦は、PK戦までもつれこむ接戦の準決勝を制した藤枝東FCシニアと、前回大会優勝チーム兵庫県シニア選抜(50)の戦いとなり、3日間で4試合をこなしてなお最後までチーム力が落ちなかった兵庫県シニア選抜(50)が見事本大会2連覇を成し遂げた。

大会期間を通じて天候に恵まれ、また主管である(財)北海道サッカー協会の素晴らしい運営により、大きな怪我人もなく無事大会が終了した。

34. 日本スポーツマスターズ2008高知大会(サッカー競技)

開催期間：9月19日（金）～23日（火・祝）

開催会場：高知／高知県立春野総合運動公園陸上競技場他

決勝戦：9月23日（火・祝）13：00 キックオフ高知／高知県立春野総合運動公園陸上競技場
広島フォーティーズ 2-3（1-3） 静岡県選抜

優勝：静岡県選抜（静岡県代表）

準優勝：広島フォーティーズ（広島県代表）

第3位：BonDeBola 藤沢（神奈川県代表）、徳島マスターズ（徳島県代表）

今回で8回目を迎える「日本スポーツマスターズ2008高知大会 サッカー競技」は、台風13号の影響で危ぶまれたが19日に通過し、連日33度を越す暑さの中、熱中症の発症者もなく無事終了した。

本大会のシンボルメンバーである北澤 豪氏のサッカー教室には小学校4年生以下130名が参加し大会を盛り上げた。

40歳以上のシニア年代とはいえ競技性を重視した大会のため、熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は、2年ぶり3度目の優勝をかけた静岡県選抜と初優勝を目指す広島フォーティーズの対戦となった。

前半9分に、静岡が先制点を挙げ、その1分後広島がすぐに点を取り返した。GKのすきについて静岡が2点を追加した。後半開始9分後広島が得点したが、静岡が守り抜き見事優勝を飾った。

35. 第21回全国スポーツ・レクリエーション祭スポレク滋賀2008 壮年サッカー大会

開催期間：10月18日（土）～21日（火）

開催会場：滋賀／ビックレイク他

決勝戦：各グループリーグのみ実施（同位の場合は抽選）

結果：優勝 下都賀シニアSC、千葉県シニア、岐阜県選抜、セレクトオントキオSC、山口県四十雀サッカークラブ、ニコルスFCシニア、三重FC津シニア、埼玉シニアFC

スポレク滋賀2008 壮年サッカー大会は、「びわ湖から あふれる元気 きらめく笑顔」のローガンのもと日韓スポーツ交流事業で来日した韓国チームを含め、全国各地から48チームが参加し接戦が繰り広げられた。会場は守山市会場（野洲川歴史公園サッカー場「ビックレイク」）及び湖南市会場（滋賀県希望が丘文化公園陸上競技場、球技場）に分かれて開催された。好天に恵まれ、気温が26℃と暑い中の熱戦となった。チーム間・大会ボランティアとの交流も盛んに行われた。

36. PUMA CUP2009 第14回全日本フットサル選手権大会

開催期間：3月6日（金）～15日（日）

開催会場：1次ラウンド：静岡／エコパアリーナ

大阪／舞洲アリーナ

決 勝：3月15日(日) 東京／国立代々木第一体育館
名古屋オーシャンズ 4-6 (1-3) FUGA MEGURO
入場者数：3,209人
優 勝：FUGA MEGURO (東京都)
準 優 勝：名古屋オーシャンズ (愛知県)
第 3 位：デウソン神戸 (兵庫県)
フェアプレー賞 該当なし
M I P：荒牧 太郎 (FUGA MEGURO)

第14回を迎えたPUMA CUP全日本フットサル選手権大会、Fリーグの影響もあり、大会として非常に盛り上がりを見せた。

決勝戦は、Fリーグ優勝の名古屋オーシャンズ対関東地域大会を勝ち上がってきたFUGA MEGUROの対戦となった。試合は、FUGA MEGUROがしっかり守備を固め、名古屋の猛攻をしのいでリズムをつかみ、速攻から次々とゴールを奪った。後半、名古屋がパワープレーで攻めに出るも、選手1人1人が守備に奮闘し、逆に速攻から得点。見事初優勝を飾った。

37. Fリーグ (日本フットサルリーグ) 2008

開催期間：7月12日(土)～2月8日(日)

開催会場：セントラル：東京／国立代々木競技場第一体育館
北海道／道立真駒内公園屋内競技場
富 山／富山市総合体育館
広 島／広島グリーンアリーナ

ホーム&アウェイ：全国各地

順 位：	1 位	名古屋オーシャンズ	勝点 53 点
	2 位	バルドラール浦安	勝点 51 点
	3 位	デウソン神戸	勝点 37 点
	4 位	シュライカー大阪	勝点 30 点
	5 位	ペスカドーラ町田	勝点 30 点
	6 位	バサジィ大分	勝点 24 点
	7 位	湘南ベルマーレ	勝点 15 点
	8 位	ステラミーゴいわて花巻	勝点 4 点

入場者数：総入場者数 169,006名 (1試合平均 2,012名)
ホーム開催 85,420名 (1試合平均 1,525名)
セントラル開催 83,586名 (1試合平均 2,985名)

最優秀選手賞：北原 亘 (名古屋オーシャンズ/F P)

ベストファイブ：川原 永光 (バルドラール浦安/G K)

小宮山 友祐 (バルドラール浦安/F P)

稲田 祐介 (バルドラール浦安/F P)

北原 亘 (名古屋オーシャンズ/F P)

原田 浩平 (デウソン神戸/F P)

得点王：稲田 祐介 (バルドラール浦安/F P)

優秀審判員賞：五十川 和也

フェアプレー賞：名古屋オーシャンズ

二年目を迎えたFリーグ2008は、7月12日(土)の開幕から2月8日(日)まで84試合が行われ、代々木セントラルでは1試合の最多入場者数が更新されるなど、初年度に勝るとも劣らぬ熱戦が全国各地で繰り広げられた。

開幕から名古屋オーシャンズが7連勝し、そのまま首位を独走するものと思われた序盤でしたが、ブラジルで開催されたFIFAフットサルワールドカップのためリーグが一時中断。約二ヶ月後の10月25日(土)より再開された第8節では、バルドラール浦安が5対4という僅差で名古屋オーシャンズに最初の土をつけ、独走に歯止めをかけた。

また、優勝争いには絡めなかったものの、バサジィ大分は監督交代を機に勝ち点を増し、FIFAフットサルワールドカップで日本代表の初勝利に貢献した小曾戸選手らを中心に存在感を示していた。

シーズン終盤に差しかかると、バルドラール浦安が再び名古屋オーシャンズとの直接対決に勝利し、優勝の行方は最終節までもつれこむスリリングな展開となった。

結果的に名古屋オーシャンズの連覇という形で幕を閉じた2008シーズンではあったが、入場者数も昨シーズンの156,841人から169,006人と1万人以上増え、また各チームに所属する選手個々の能力、試合内容の総合的なレベルアップを随所で感じ取ることができた。

38. 全日本大学フットサル大会2008

開催期間：8月22日(金)～24日(日)

開催会場：大阪/舞洲アリーナ

決勝：神戸大学フットサル部 FORçA 12-2 (2-0) 福山大学学友会サッカー部

優勝：神戸大学フットサル部 FORçA (関西地域第2代表/兵庫)

準優勝：福山大学学友会サッカー部 (中国地域代表/広島)

第3位：流通経済大学体育局サッカー部 (関東地域第2代表/茨城)

名桜大学フットサルサークル (九州地域代表第1代表/沖縄)

フェアプレー賞：福山大学学友会サッカー部

各地域より16チームが出場し、1グループ4チームの4グループにて1次ラウンドを行い、各グループの1位の4チームにて決勝トーナメントを行った。

決勝戦は神戸大学フットサル部 FORçA 対福山大学学友会サッカー部の対戦となった。

試合は、組織で勝る神戸大学が得点を重ね、神戸大学フットサル部 FORçA が見事初優勝。来年3月に開催される全日本フットサル選手権への出場権を獲得した。

運営全般に関しては、(社)大阪府サッカー協会を中心とするたくさんの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

39. 第14回全日本ユース(U-15)フットサル大会

開催期間： 1月10日(土)～1月12日(月・祝)
開催会場： 福岡／北九州市立総合体育館
決勝： 1月12日(月・祝)
 長岡JYFC 9 - 5 (5 - 2) SSS ヴェローチェ盛岡ジュニアユース
優勝： 長岡JYFC (新潟県)
準優勝： SSS ヴェローチェ盛岡ジュニアユース (岩手県)
第3位： 清水FCジュニアユース (静岡県)、西宮サッカースクール (兵庫県)
フェアプレー賞：長岡JYFC (新潟県)

今年で14回目の開催となるU-15フットサル大会が、昨年に引き続き北九州にて開催された。大会を通じてレベルの高いプレーが随所に見られ、フットサルの競技レベルが上がってきていることを感じた。

決勝戦は、長岡JYFC対SSS ヴェローチェ盛岡ジュニアユースという対戦となった。日本一を決める試合として白熱した試合展開となったが、長岡JYFCがSSS ヴェローチェ盛岡ジュニアユースを破り、見事大会初優勝を果たした。

運営全般に関しては、(社)福岡県サッカー協会のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

40. バーモントカップ第18回全日本少年フットサル大会

開催期間：1月4日(日)～1月6日(火)
開催会場：東京／駒沢体育館
決勝：1月6日(火) 東京／駒沢体育館
 ヴィッセル神戸ジュニア 2-6(0-3、2-3) 津ラピドFC
優勝：津ラピド(三重県)
準優勝：ヴィッセル神戸ジュニア(兵庫県)
第3位：東京ヴェルディジュニア(東京都)
 ：名古屋グランパスU12(愛知県)
フェアプレー賞：津ラピド(三重県)

本年度も全国48チームの代表により本大会が開催された。例年に比べ、この年代のフットサルのレベルが非常に上がってきていると感じた。

決勝戦は、ヴィッセル神戸ジュニア対津ラピドFCの対戦となった。両チームとも非常に技術力があり、白熱した対戦となったが、津ラピドFCが見事初優勝を飾った。

今年も2日目の試合終了後に元フットサル日本代表監督マリーニョ氏をはじめ、ガンバ大阪の橋本英朗選手、川崎フロンターレの山岸智選手、川島永嗣選手、元日本代表小倉隆史氏、フットサル日本代表藤井健太氏によるエキジビションが行なわれ、非常に盛況であった。

今回、サッカーチームではなく、フットサルクラブである津ラピドFCが優勝したことは今後のフットサルの発展のために非常によい結果になったといえる。

運営全般に関しては、(財)東京都サッカー協会のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

41. 第5回全日本女子フットサル選手権大会

開催期間：11月1日(土)～3日(月・祝)

開催会場：静岡／エコパアリーナ

決勝：11月3日(月・祝) 14:30 キックオフ

大原学園 JaSRA フットサルクラブ 0-2(0-1) FUN Ladies

優勝：FUN Ladies (関東地域第1代表/東京都)

準優勝：大原学園 JaSRA フットサルクラブ (北信越地域第2代表/長野)

第3位：Bardral URAYASU F.S Las Bonitas (関東地域第2代表/千葉)

arco-iris (関西地域第1代表/兵庫)

フェアプレー賞：大原学園 JaSRA フットサルクラブ

昨年まで特別協賛としてグループセブジャパンが冠協賛していたが、昨年で契約満了となったため、今年度より大会名称を「全日本女子フットサル選手権大会」とし、また会場も昨年までの駒沢体育館から静岡県エコパアリーナに移しての開催となった。

大会を通じてレベルの高いプレーが随所に見られ、女子フットサルの競技レベルが年々確実に高まっていることを実感した。

決勝戦は4連覇を狙う FUN Ladies と、前回準優勝のバルドラール浦安を破って初の決勝に駒を進めた大原学園 JaSRA フットサルクラブの対戦となった。

日本一を決める試合として白熱した試合展開となったが、FUN Ladies が大原学園 JaSRA フットサルクラブを破り、見事大会4連覇を果たした。

42. 第30回全日本女子サッカー選手権大会

開催日時：11月29日(土)～1月1日(木・祝)

会場：東京／国立競技場ほか

決勝：1月1日(木) 東京／国立競技場 10:30 キックオフ

日テレ・ベレーザ 4-1 (2-0) INACレオネッサ

優勝：日テレ・ベレーザ (ディビジョン1・1位/東京)

準優勝：INACレオネッサ (ディビジョン1・2位/兵庫)

第3位：東京電力女子サッカー部マリーゼ (ディビジョン1・6位/福島)

〃 T A S A K I ペルーレFC (ディビジョン1・4位/兵庫)

フェアプレー賞：日テレ・ベレーザ

入場者数：11,249人

今回で30回大会となる記念として、北京オリンピックに出場したなでしこジャパンの新年の挨拶をオーロラビジョンで放映し、マスコットボールを観客にプレゼントする企画を実施した。

今大会において24チームから32チームに拡大して3回目となり、決勝戦を天皇杯決勝戦前に実施することが5度目となった。

29回大会から1・2回戦は地域代表となでしこリーグディビジョン2のチームを混ぜての組

合せ抽選を行い、3回戦はその勝者とディビジョン1チームが対戦する形で実施されている。

決勝戦は、好天に恵まれ暖かく絶好のサッカー日和で、なでしこリーグ(D1)1位の日テレ・ベレーザと2位のINACレオネッとの対戦となった。

前半15分にチャンスを活かした日テレ・ベレーザが先制点をあげ、そのまま勢いを継続して得点を重ねた。89分にINACが1点返すも追いつくことは出来ず、日テレ・ベレーザが勝利し2年連続の9度目の優勝を飾った。

43. なでしこリーグ2008 ディビジョン1

開催日時：4月12日(土)～11月23日(日・祝)

会場：全国各地

順位：ディビジョン1

優勝：日テレ・ベレーザ

準優勝：INACレオネッサ

3位：浦和レッドダイヤモンズレディース

4位：TASAKIペルーレFC

5位：岡山湯郷Belle

6位：東京電力女子サッカー部マリーゼ

7位：アルビレックス新潟レディース

8位：伊賀フットボールクラブくノ一

入場者数：92,984人

新たにトップパートナーとして株式会社プレナスを迎え「プレナスなでしこリーグ」と名称を変更し、2008年シーズンは4月12日に開幕した。

ディビジョン1は3回戦総当たり全21節の戦い。ベレーザが2試合を残し4年連続優勝を決めた。また2位にはINACがリーグ昇格以来最高順位となった。TASAKIが今季限りで退会することが決まっていたため、ディビジョン2へ自動降格となるチームはなく、8位・伊賀FCは入替戦となった。

44. なでしこリーグ2008 ディビジョン2

開催日時：4月13日(日)～10月26日(日)

会場：全国各地

順位：ディビジョン2

優勝：ジェフユナイテッド市原・千葉レディース

2位：スペランツァF.C.高槻

3位：大原学園JaSRA女子サッカー部

4位：ASエルフェン狭山FC

5位：福岡J・アンクラス

6位：バニーズ京都サッカークラブ

- 7 位：清水第八スポーツクラブ
- 8 位：鹿児島鴨池フットボールクラブアサヒナ（準加盟）
- 9 位：ルネサンス熊本フットボールクラブ

入場者数：22,222人

新たにトップパートナーとして株式会社プレナスを迎え「プレナスなでしこリーグ」と名称を変更し、2008年シーズンは4月12日に開幕した。

ディビジョン2は2回戦総当たり、準加盟のアサヒナを加えて9チームで行った。優勝争いは最後までもつれた。雷雨のため延期となっていたFC高槻対ジェフ戦が優勝決定の試合となり、引き分けでジェフが優勝、ディビジョン1自動昇格が決定、FC高槻は入替戦に臨む。

45. なでしこリーグ2008 ディビジョン1・2入替戦

開催日時：12月13日(土)

会場：三重／上野運動公園競技場

対戦：伊賀フットボールクラブくノ一（ディビジョン1・8位）

2-2 (1-1, 1-1, 0-0, 0-0, PK2-4)

スペランツァ F.C. 高槻（ディビジョン2・2位）

入場者数：約1,000人

昨年に続いての入替戦となったディビジョン1・伊賀FC、2年前に入替戦で敗戦しディビジョン2に降格となったFC高槻の対戦となった。試合は伊賀FCが先制し、FC高槻が追い付くを繰り返し、2-2のまま90分で試合が決せず延長戦に。延長戦でも勝敗はつかず、昨年に引き続きPK戦を行った。PK戦は4-2でFC高槻が勝利、念願のディビジョン1復帰を果たした。

※この結果、FC高槻は2009年ディビジョン1に昇格、伊賀FCはディビジョン2に降格。

46. なでしこリーグ オールスター 2008

開催日時：8月31日(日) 17:00キックオフ

会場：東京／西が丘サッカー場 17:00キックオフ

対戦：なでしこEAST 2-2 (1-0) なでしこWEST

個人賞（JAL・MVP賞）：澤 穂希（EAST／日テレ・ベレーザ）

入場者数：5,485人

今年で3回目となったオールスター戦は、会場を西が丘サッカー場に移して2度目の開催となった。今回も東京都北区の後援により、サッカー場東側駐車場において「なでしこ縁日」を開催した。北区商店街からの店舗やなでしこリーグチームのPRブース等、夏祭りの雰囲気ですべて試合が開催された。

15時から日本代表・JリーグOB&なでしこリーグOG 対 JFAアカデミー福島女子チームによりエキシビジョンマッチが開催され、往年の名プレイヤーが現役時代を彷彿させる

プレーを随所に見せて会場を沸かせた。6対3でOBOGチームが貫録をみせた。

オールスターの試合は、北京オリンピックでのなでしこジャパンベスト4効果で観衆も5,000人を超えた。前半早々EAST北本選手のヘディングシュートが決まり先制点を挙げた。後半63分澤選手からのスルーパスからEASTは点を重ねたが、WESTが70分・75分に得点し同点に追いついた。選手はリーグ戦と同様に真剣勝負を披露し観客を楽しませた。

47. 第17回全日本大学女子サッカー選手権大会

開催日時：1月3日（土）～11日（日）

会場：東京／国立競技場他

決勝：1月11日（日）東京／国立競技場 キックオフ 11：30

日本体育大学 2-0 (1-0) 早稲田大学

優勝：日本体育大学（関東1・神奈川）

準優勝：早稲田大学（関東2・東京）

第3位：大阪体育大学（関西1・大阪）、吉備国際大学（中国・岡山）

フェアプレー賞：早稲田大学

入場者数：3,937人

今年度より1次ラウンドを1月から実施し、平成17年度より決勝戦を全日本大学選手権大会決勝と同日同会場の国立競技場で実施している。

準決勝は日本体育大学と吉備国際大学、大阪体育大学と早稲田大学との対戦であった。

決勝戦は、3年ぶり2度目の優勝を目指す早稲田大学と2連覇を狙う日本体育大学との対戦となった。

前半7分日体大がコーナーキックからヘディングシュートを決め先制点を挙げた。後半74分に点を重ねた。日本体育大学は2年連続13度目の優勝を飾った。

表彰式は男子と合同で実施した。

48. 第17回全日本高等学校女子サッカー選手権大会

開催日時：7月26日（土）～8月2日（土）

会場：静岡／スポーツ交流の里ゆめりあ、ヤマハスタジアム他

決勝：8月2日（土）10：00 キックオフ ヤマハスタジアム

鳳凰高等学校 0-0 (0-0. 0-0. 0-0. 0-0. PK3-5) 常盤木学園高等学校

優勝：常盤木学園高等学校（東北1・宮城県）

準優勝：鳳凰高等学校（九州1・鹿児島県）

第3位：日ノ本学園高等学校（関西1・兵庫県）、十文字中学高等学校（関東1・東京都）

フェアプレー賞：鳳凰高等学校

入場者数：1,227人

磐田市での開催が5年目となり、総務省からスポーツ拠点作り開催地として認可されて4回

目を迎えた。今回は参加チーム数を 24 から 32 チームへと拡大し、リーグ方式から勝ち抜き方式（トーナメント）に変更して実施された。

大会期間中、1 回戦・2 回戦とも大気が不安定な為雷が発生し、両日とも 20～30 分中断したが、主管協会の適切な対応により無事に実施された。

熱中症対策として今回も 2 日おきに休息日を設けたので、熱中症で搬送された選手は無かった。

決勝戦は、6 年ぶり 2 度目の優勝を狙う常盤木学園高校と 2 年連続 3 度目の優勝を目指す鳳凰高校との対戦となった。

今大会無失点で勝ち上がった鳳凰高校の固い守りに、北京オリンピックのバックアップ要員に選ばれた 2 名の選手がいる常盤木学園高校が、果敢に攻めるも得点ならず、ついに PK にもつれ込んだ。

常盤木学園高校は PK を制し優勝を飾った。

49. JOCジュニアオリンピックカップ

第 12 回全日本女子ユース（U-18）サッカー選手権大会

開催日時：1 月 3 日（土）～8 日（木）

会 場：宮崎／宮崎県西都市清水台総合公園多目的広場他

決 勝：1 月 8 日（木）宮崎／宮崎県西都市清水台総合公園多目的広場

キックオフ 12：00

常盤木学園高等学校 2-0（0-0）

浦和レッドダイヤモンドジュニアユースレディース

優 勝：常盤木学園高等学校（高校 1・宮城）

準 優 勝：浦和レッドダイヤモンドジュニアユースレディース（関東 2・埼玉）

第 3 位：藤枝順心高等学校（東海 1・静岡）

第 3 位：日テレ・メニーナ（関東 1・東京）

フェアプレー賞：浦和レッドダイヤモンドジュニアユースレディース

入場者数：100 人

国体の後年開催であるが本年度は秋田県開催ができないため宮崎県西都市・綾町で実施された。

平成 17 年度から単独チームの大会となり、都道府県予選の参加選手数は昨年よりも 450 名増えて 6,988 名が参加した。

準決勝は、日テレ対浦和、常盤木対藤枝となり、クラブ同士、高校同士の対戦で両試合とも接戦であった。

決勝戦は、3 連覇を目指す常盤木学園と初優勝を狙う浦和レッズとの対戦となった。

前半は接戦で得点はなく、後半に常盤木が先制点をあげ、さらに得点を重ね常盤木学園高等学校が 3 年連続 3 度目の優勝を飾った。

50. 第 13 回全日本女子ユース（U-15）サッカー選手権大会

開催日時：8月17日（日）～22日（金）

会場：福島/Jヴィレッジ

決勝：8月22日（金）10：00 キックオフ

神村学園中等部女子サッカー部 0-1 (0-0)

浦和レッズジュニアユースレディース

優勝：浦和レッズジュニアユースレディース（埼玉県代表）

準優勝：神村学園中等部女子サッカー部（鹿児島県代表）

第3位：AGIA・FCレディース（兵庫県代表）、大和シルフィード98（神奈川県代表）

フェアプレー賞：神村学園中等部女子サッカー部

入場者数：300人

単独チームのみが参加できる大会に変更して4回目となる。

1次ラウンドは好天に恵まれ、決勝ラウンドは雨天となったが熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は4連覇を目指し鹿児島県選抜の時も含め8年連続決勝戦進出の神村学園中等部と初優勝をかけた関東代表の浦和レッズジュニアユースレディースとの対戦となった。

決勝戦は終始接戦となり、両チームとも得点までは至らず、目まぐるしく攻守が入れ替わった。後半53分に浦和レッズがチャンスを活かし先制点を挙げ、見事初優勝を獲得した。

51. 第20回全国レディースサッカー大会

開催日時：11月22日（土）～24日（月・休）

会場：静岡/Jステップ他

決勝：11月24日（月・休） 静岡/Jステップ

アジュール兵庫 1-0 (0-0, 0-0, 1-0, 0-0) 東京アルテミスSC

優勝：アジュール兵庫（兵庫）

準優勝：東京アルテミスSC（東京）

第3位：サンクFC HABATAKE（北海道）

フェアプレー賞：アジュール兵庫

MVP：稲葉 昌美（アジュール兵庫）

入場者数：100人

レディース大会は、従来のママさん大会から現在の形式に変わって5回目となり、16チームが参加して開催された。毎年元日本女子代表選手や元Lリーガーが参加し、年々チームのレベルが向上して競技性が高くなっている。

決勝戦は、アジュール兵庫と東京アルテミスSCの対戦となった。接戦となり0対0のまま延長となり、前半でアジュール兵庫が得点をあげ見事優勝を勝ち取った。

52. 第20回全国レディースサッカー大会

レディース・エイト(40歳以上)オープン大会

開催日時：11月22日（土）～24日（月・休）

会 場：静岡／清水総合運動場陸上競技場

優 勝：清水かっぼれ（静岡）、室蘭アイスバーズ（北海道）、
習志野ベイサイドスポーツクラブVIVACE（千葉）、SOL（静岡）、
横須賀シーガルズレディース（神奈川）、FCビクトリー青梅（東京）

フェアプレー賞：チーム羽衣

入場者数：100人

レディースエイト大会は今回から45歳から40歳以上となり、また16から24チームに拡大し、スポレクやねんりんと同じグループリーグのみの実施となった。選手達も心地よい汗を流していた。

53. 全国ビーチサッカー大会 2008

開催期間 10月18日（土）～19日（日）

開催会場 沖縄／宜野湾市トロピカルビーチ

決 勝 ソーマプライア 4（1-2, 1-3, 2-3）8 レキオスFC

優 勝 レキオスFC（九州地域第1代表/沖縄県）

準優勝 ソーマプライア（開催地代表/沖縄県）

第3位 オーレ（関東地域代表/千葉県）

トリコロールフットボールデプライア（東海地域代表/愛知県）

フェアプレー賞 レキオスFC（九州地域第1代表/沖縄県）

本年が第3回目の大会となり、去年に引き続き、沖縄県宜野湾市にて開催された。

大会前日まで雨が降り続いていたが、大会当日は天候にも恵まれ、9地域12チームが参加。競技のレベルも年々上がっており、白熱した戦いが数多く見られた。

決勝戦では3年連続同一カードとなり、3連覇を狙うレキオスFCとリベンジを狙うソーマプライアの対戦となった。

日本一を決める試合として白熱した試合展開となり、第1ピリオドを1-2、第2ピリオドを1-3とレキオスFCが徐々に点差を開き、第3ピリオドに入ってもレキオスFCの猛攻が続き、3年連覇を果たした。

運営全般に関しては、(社)沖縄県サッカー協会のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

54. 2008 Jリーグ U-13

開催期間 4月～3月

開催場所 各チームのホームタウンにおける競技場等

他年代に比べ試合の出場機会が少ないとされるU-13年代の選手によるリーグ戦を実施した。

全国 9 地域を 5 ブロック 13 グループに分け、各グループ内でホーム&アウェイのリーグ戦を行った。

大会には、33 都道府県から 112 チームが参加、全 814 試合が開催された。

2 国内競技会（後援）

1. 第 38 回全国自治体職員サッカー選手権大会

開催期間：7月25日（金）～30日（水）

開催会場：島根／島根県立浜山公園陸上競技場他

決勝戦：7月30日（水）10：00 キックオフ 島根県立浜山公園陸上競技場
藤枝市役所 4-0（1-0）東京消防庁

優勝：藤枝市役所（静岡県代表）、準優勝：東京消防庁（東京都代表）

第3位：桐生市役所（群馬県代表）、山口市役所（山口県代表）

今回は島根県出雲市にて開催された。大会期間中は連日暑い中で熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は3年連続して同じカードで、2年間準優勝に甘んじ優勝奪取を狙う東京消防庁と24回優勝経験のある藤枝市役所との強豪同士の対戦となった。

前半からゲームは接戦であった、チャンスを活かした藤枝市役所が先制点を挙げ、後半は藤枝市役所のペースとなって点を重ね、3連覇25回目の優勝を飾った。

来年度は、前橋市の開催となる。

2. 第 42 回全国自衛隊サッカー大会

開催日時：4月20日（日）～5月3日（土・祝）

会場：東京／江戸川区陸上競技場他

決勝：5月3日（土・祝）13：00 キックオフ 江戸川区陸上競技場
海自 鹿屋航空基地サッカー部 3-1（1-1）航空自衛隊 浜松

優勝：海自 鹿屋航空基地サッカー部（九州／鹿児島）

第2位：航空自衛隊 浜松（東海／静岡）

第3位：海上自衛隊 厚木基地マーカス（関東／神奈川）、海自 岩国（中国／山口）

入場者数：200人

今回は西が丘サッカー場が改修工事のため、開会式は市ヶ谷駐屯地で実施し、決勝は江戸川区陸上競技場での開催となった。期間中天候に恵まれ各ゲームとも熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は共に初優勝を目指す、空自 浜松と海自 鹿屋との対戦となった。試合は接戦となり前半は1対1で折り返したが、後半にチャンスを活かした海自 鹿屋が得点を重ね、勝利を収めた。

海上自衛隊厚木基地マーカスは13連覇達成はできなかったが3位を獲得した。

3. 第 24 回全国選抜フットサル大会

開催期間：9月13日（土）～15日（月・祝）

開催会場：青森／新青森県総合運動公園 青い森アリーナ

決 勝：9月15日(月・祝)12:18キックオフ

静岡県選抜 4-5 (1-1) 北海道選抜

入場者数：250人

優 勝：北海道選抜、準優勝：静岡県選抜、第3位：東京都選抜、兵庫県選抜

日本フットサル連盟主催大会を全国の地域での輪番制開催にして2年目。青森県では初めてのフットサルの全国大会となることから、(社)青森県サッカー協会、青森県フットサル連盟の皆さんには精力的に諸準備を進めていただき、また、東北フットサル連盟からも援軍を得て、参加者に喜んでもらえるような立派な運営とホスピタリティを行っていただいた。

大会は、全国から12チームが集い、都道府県の選抜チームによる1次ラウンド+決勝ラウンドの試合で行われた。Fリーグの発足とともに、本大会にはFリーグチームの選手の出場資格はなくなったが、フットサルを楽しみながら、真摯な気持ちでプレーを見せる選手を見ることができた。

決勝戦は、昨年同様、静岡県選抜と北海道選抜のカードとなった。前半は1-1の同点で終わったが、後半北海道選抜が立て続けに3点連取した時には勝負が決まったかと思えたが、静岡県選抜が今度は3点連取し、残り3分で同点に追いついた。しかしながら、今年3月の第8回FUTSAL地域チャンピオンズリーグで大会最優秀選手にもなった菅原選手のゴールにより、追いつがる静岡県選抜を振り切り、本大会が都道府県対抗戦の形になってからは、初めて北海道選抜が優勝した。

4. 第9回FUTSAL地域チャンピオンズリーグ

開催期間：3月20日(金・祝)～3月22日(日)

開催会場：山口/周南市総合スポーツセンター

決 勝：3月22日(日)13:31キックオフ

XEBRA SHIZUOKA 1-2 (0-2) エスポラーダ北海道

入場者数：250人

優 勝：エスポラーダ北海道(北海道リーグ1位)

準優勝：XEBRA SHIZUOKA(東海リーグ1位/静岡県)

第3位：CAFURINGA 東久留米(関東リーグ2位/東京都)

funfbein KYOTO(関西リーグ1位/京都府)

最優秀選手：菅原 和紀(エスポラーダ北海道)

得点王：剣持 貴充(XEBRA SHIZUOKA)

第9回を迎えたFUTSAL地域チャンピオンズリーグが、3日間にわたり山口県・周南市総合スポーツセンターで開催された。本大会は、全国各地域のフットサルリーグの上位12チームによる大会であり、特に今回は、前週、PUMA CUP 2009 全日本フットサル選手権大会で優勝したFUGA MEGURO(関東リーグ1位)、来季からFリーグに新規参入するエスポラーダ北海道(北海道リーグ1位)が出場するなど、注目度の高い大会となった。

決勝戦は、東海リーグ1位のXEBRA SHIZUOKAと、北海道リーグ1位のエスポラーダ北海道

の組み合わせとなり、緊迫した試合展開の中、前半のうちに2点を挙げたエスポラーダ北海道がXEBRA SHIZUOKAの追撃を交わし、1点差で逃げ切り、北海道勢としては2年連続、3度目の優勝を飾った。

なお、最優秀選手賞は2年連続、菅原和紀選手（エスポラーダ北海道）が獲得した。

5. 第21回全国健康福祉祭かごしま大会 ねんりんピック鹿児島2008 南さつま市サッカー交流大会

開催期間：10月25日（土）～27日（月）

開催会場：鹿児島／鹿児島県立吹上浜海浜公園サッカー場

競技形式：グループリーグのみ実施

優勝：パルスFC（さいたま市）、埼玉シニア60（埼玉県）、千葉四十雀SC（千葉県）、浜松怪童クラブ（浜松市）、静岡県選抜（静岡県）、神戸市シニア選抜（神戸市）、愛知選抜（愛知県）、群馬FC60（群馬県）、鹿児島元老・いくしま（鹿児島県）、東京都シニア（O-60）（東京都）、広島市四十雀SC（広島市）、静岡市選抜（静岡市）、滋賀県選抜（滋賀県）

第21回を迎えた本大会は52チーム参加のもと鹿児島県南さつま市で開催された。

天候は曇りで涼しく、絶好のサッカー日和となった。メキシコ五輪の釜本氏と杉山氏がそれぞれ所属する大阪府対静岡県選抜の対戦も地元新聞で紹介される等、大会が盛り上がった。競技運営は鹿児島県サッカー協会によりスムーズに実施された。

60歳以上の選手が参加する本大会は、期間中ピッチの内外で積極的に交流が図られ、各チームとも親睦が深まり充実した大会となった。今回の最高齢者は87歳の選手の参加があった。

6. 第18回全国高等学校定時制通信制サッカー大会

主催：（財）全国高等学校体育連盟、（財）全国高等学校定時制通信制教育振興会

開催期間：8月8日（金）～12日（火）

開催会場：静岡／日本平運動公園球技場他

決勝戦：8月12日（火）18：00キックオフ 日本平運動公園球技場

参加校数：33チーム

決勝戦：刈谷東 4-2 静岡中央

優勝：愛知県立刈谷東高等学校（愛知代表）

準優勝：静岡県立静岡中央高等学校（静岡代表）

第3位：神奈川県立平塚商業高等学校（神奈川代表）、私立北豊島高等学校（東京代表）

最優秀選手：中島 正博（刈谷東）

第18回全国高等学校定時制通信制サッカー大会が、猛暑のなか静岡市の各会場で開催され、熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は、愛知県代表 刈谷東高校と、地元静岡代表の静岡中央高校との戦いとなり、観客が見守る中、前半から両者とも点を取りあう白熱した展開となった。

結果的には 4-2 で刈谷東が静岡中央を下して優勝を獲得したが、閉会式では両校の選手とも笑顔でメダルを受け取る清々しい姿が印象的であった。

7. J A全農杯チビリンピック 小学生選抜 8 人制サッカー大会

開催期間：5 月 4 日(日・祝)～5 日(月・祝)

開催会場：神奈川／日産スタジアム、日産フィールド小机

決 勝：5 月 5 日(月・祝) 13:15 キックオフ 神奈川／日産スタジアム

柏イーグルスTOR' 82 3-2(0-1、1-1、2-0)

S S S 札幌サッカースクール

優勝：柏イーグルスTOR' 82(関東・千葉)、準優勝：S S S 札幌サッカースクール(北海道)

第 3 位：就将サッカークラブ(中国・鳥取)、名古屋グランパスエイトU-12(東海・愛知)

チビリンピックは 30 回を迎え、全国大会として 8 人制を導入して以来 6 度目の開催となった。本大会は地域予選を勝ち抜いた 9 チームが参加し、2 日間の熱戦を繰り広げた。

大会規程に 3 ピリオド制を導入して 4 回目となり、8 人制の戦術が参加チームに定着しつつあり、試合レベルも更に向上してきた。

準決勝は予選ブロックを勝ち抜いた上位 4 チームが進出。女子選手が 1 名参加している S S S 札幌(北海道代表)と全員 5 年生で大会に臨んだ名古屋グランパスエイトU-12(東海代表)の対戦は接戦で延長までもつれ込だが、延長前半に点を重ねた札幌が決勝へ進出した。もう一つ準決勝、柏イーグルス(関東代表)と就将サッカークラブ(中国代表)の対戦は、終始に渡り主導権を得た柏イーグルスペースが勝利した。

決勝戦は札幌と柏の白熱した展開となり、第 2 ピリオドまでリードしていた札幌であったが、第 3 ピリオドで柏が逆転し見事初優勝を獲得した。

なお、優勝した柏イーグルスTOR' 82は、3月に開催される「2002 F I F Aワールドカップ記念第2回日韓ユース親善フェスティバル」に出場した。

8. トリムカップ 2009 第 1 回全国女子選抜フットサル大会

開催期間：3 月 27 日(金)～3 月 29 日(日)

開催会場：高知／高知県立県民体育館

決 勝：3 月 29 日(日) 12:01 キックオフ

東京都選抜 1-5 (0-2) 兵庫県選抜

入場者数：450 人

優 勝：兵庫県選抜(関西地域A代表)

準 優 勝：東京都選抜(関東地域代表)

第 3 位：静岡県選抜(東海地域A代表)

京都府選抜(関西地域B代表)

高知新聞社賞：江口 なおみ(兵庫県選抜)

高知放送賞：中島 詩織(東京都選抜)

吉澤ひとみ賞（大会ゲスト）：関灘 美那子（兵庫県選抜）

トリムカップ 2009 第 1 回全国女子選抜フットサル大会が、主催：日本フットサル連盟、共催：（社）高知県サッカー協会、特別協賛：（株）日本トリムにて開催された。

トリムカップは過去 3 年間、トライアル FA 支援制度により、西日本のチームを中心に年々招聘チームの範囲を広げながら高知県で行われていたが、4 年目を迎えた今年、全国の女性によるフットサルリーグ戦の活性化を期して、日本フットサル連盟主催による全国大会に模様がえをした。

9 地域から選ばれた 12 チームが集まり、都道府県対抗戦の形式をとって行われた。大会は戦前の予想どおり、1 次ラウンドからレベルの高い試合を行ってきた兵庫県選抜と東京都選抜の決勝となり、3 日間で 5 試合目となる疲れも見せず、前線からプレスをかけていった兵庫県選抜が東京都選抜に自由にプレーをさせずに抑え込み、見事、初代女王の座を射止めた。

9. J F A 地域ガールズ・エイト(U-12)大会

北海道

開催日時：9 月 27 日（土）～28 日（日）

会 場：北海道／帯広市帯広の森球技場

参 加：13 チーム

東北

開催日時：11 月 2 日（日）～3 日（月・祝）

会 場：青森／八戸市東運動公園陸上競技場

参 加：16 チーム

関東

開催日時：8 月 23 日（土）～24 日（日）

会 場：茨城／ひたちなか市総合運動公園スポーツ広場

参 加：28 チーム

北信越

開催日時：10 月 11 日（土）～12 日（日）

会 場：福井／丸岡スポーツランド

参 加：20 チーム

東海

開催日時：11 月 1 日（土）～2 日（日）

会 場：愛知／口論義運動公園

参 加：12 チーム

関西

開催日時：8 月 16 日（土）～17 日（日）

会 場：兵庫／県立三木総合防災公園

参 加：16 チーム

中国

開催日時：12月13日（土）～14日（日）

会場：山口／きらら博記念公園

参加：19チーム

四国

開催日時：11月22日（土）～23日（日・祝）

会場：徳島／徳島スポーツヴィレッジ

参加：8チーム

九州

開催日時：12月6日（土）～7日（日）

会場：沖縄／総合運動公園サッカー場

参加：16チーム

3 国際競技会（国内開催・派遣）

1. F I F Aクラブワールドカップ ジャパン 2008

開催期間： 12月11日(木)～21日(日)

会 場： 東京／国立競技場、愛知／豊田スタジアム、神奈川／横浜国際総合競技場

テレビ放送：日本テレビ放送網(株)により全試合を独占生放送

試合結果：

【M1】1回戦（開幕戦）

開催日時：12月11日(木)19:45

会 場：東京／国立競技場

対 戦：アデレード・ユナイテッド（ACL 準優勝） vs. ワイタケレ・ユナイテッド（OFC）

得 点：2-1（1-1）

公式観客数：19,777人／視聴率：8.2%（瞬間最大11.6%）

【M2】準々決勝

開催日時：12月13日(土)13:45

会 場：東京／国立競技場

対 戦：アルアハリ（CAF） vs. パチューカ（CONCACAF）

得 点：2-4（2-2, 2-0）

公式観客数：30,158人／視聴率：4.3%（瞬間最大6.2%）

【M3】準々決勝

開催日時：12月14日(日)19:30

会 場：愛知／豊田スタジアム

対 戦：アデレード・ユナイテッド（ACL 準優勝） vs. ガンバ大阪（AFC）

得 点：0-1（0-1）

公式観客数：38,141人／視聴率：12.6%（瞬間最大22.5%）

【M4】準決勝

開催日時：12月17日(水)19:30

会 場：東京／国立競技場

対 戦：パチューカ（CONCACAF） vs. リガ・デ・キト（CONMEBOL）

得 点：0-2（0-2）

公式観客数：33,366人／視聴率：6.8%（瞬間最大11.6%）

【M5】準決勝

開催日時：12月18日(木)19:30

会 場：神奈川／横浜国際総合競技場

対 戦：ガンバ大阪（AFC） vs. マンチェスター・ユナイテッド（UEFA）

得点：3-5 (0-2)

公式観客数：67,618人／視聴率：15.7% (瞬間最大21.4%)

【M6】5位決定戦

開催日時：12月18日(木)16:30

会場：神奈川／横浜国際総合競技場

対戦：アルアハリ (CAF) vs. アデレード・ユナイテッド (ACL 準優勝)

得点：0-1 (0-1)

公式観客数：35,154人／視聴率：3.0% (瞬間最大4.2%)

【M7】3位決定戦

開催日時：12月21日(日)16:30

会場：神奈川／横浜国際総合競技場

対戦：パチューカ (CONCACAF) vs. ガンバ大阪 (AFC)

得点：0-1 (0-1)

公式観客数：62,619人／視聴率：13.5% (瞬間最大19.6%)

【M8】決勝

開催日時：12月21日(日)19:30

会場：神奈川／横浜国際総合競技場

対戦：リガ・デ・キト (CONMEBOL) vs. マンチェスター・ユナイテッド (UEFA)

得点：0-1 (0-0)

公式観客数：68,682人／視聴率：12.8% (瞬間最大20.4%)

2. AFCチャンピオンズリーグ 2008

<グループステージ>

開催日時：2008年3月12日(水) 19:00

会場：大阪／万博記念競技場

対戦：グループG 第1節

ガンバ大阪 1-1(0-0) Chonburi FC (タイ)

入場者数：6,578人

開催日時：2008年3月12日(水) 15:30

会場：タイ／Chula Stadium

対戦：グループF 第1節

Krung Thai Bank(タイ) 1-9 (0-3) 鹿島アントラーズ

入場者数：2,000人

開催日時：2008年3月19日(水) 18:30

会 場：大阪／万博記念競技場
対 戦：グループG 第2節
全南ドラゴンズ（韓国） 3-4(2-1) ガンバ大阪
入場者数：3,000人

開催日時：2008年3月19日(水) 19:00
会 場：茨城／カシマサッカースタジアム
対 戦：グループF 第2節
鹿島アントラーズ 6-0(1-0) Dam Phu My Nam Dinh（ベトナム）
入場者数：7,087人

開催日時：4月9日(水) 19:00
会 場：茨城／カシマサッカースタジアム
対 戦：グループF 第3節
鹿島アントラーズ 1-0(0-0) 北京国安(中国)
入場者数：6,487人

開催日時：4月9日(水) 19:30
会 場：オーストラリア／Telstra Dome
対 戦：グループG 第3節
Melbourne Victory(オーストラリア) 3-4(2-2) ガンバ大阪
入場者数：23,857人

開催日時：4月23日(水) 19:00
会 場：大阪／万博記念競技場
対 戦：グループG 第4節
ガンバ大阪 2-0(1-0) Melbourne Victory(オーストラリア)
入場者数：8,132人

開催日時：4月23日(水) 20:00
会 場：茨城／カシマサッカースタジアム
対 戦：グループF 第4節
北京国安(中国) 1-0(1-0) 鹿島アントラーズ
入場者数：16,000人

開催日時：5月7日(水) 19:00
会 場：茨城／カシマサッカースタジアム
対 戦：グループF 第5節
鹿島アントラーズ 8-1(3-0) クルンタイバンク(タイ)
入場者数：5,540人

開催日時：5月7日(水) 19:30

会場：タイ／Supachalasai National Stadium Bangkok

対戦：グループG 第5節

チョンブリ (タイ) 0-2 (0-0) ガンバ大阪

入場者数：10,000人

※ ガンバ大阪は、第5節の結果をもってノックアウトステージ(9月17日より開始)への進出が決定した。

開催日時：5月21日(水) 19:00

会場：大阪／万博記念競技場

対戦：グループG 第6節

ガンバ大阪 1-1(0-0) 全南ドラゴンズ(韓国)

入場者数：7,160人

開催日時：5月21日(水) 17:00

会場：ベトナム／MY Dinh Stadium

対戦：グループG 第6節

Nam Dinh FC(ベトナム) 0-4 (0-1) 鹿島アントラーズ

入場者数：1,200人

※ 最終節となった第6節の結果を受け、前節でノックアウトステージ進出を決めたガンバ大阪に続き鹿島アントラーズのノックアウトステージ進出が確定した。これにより、2007年大会のディフェンディングチャンピオンである浦和レッズと併せて日本より3クラブがノックアウトステージに出場する。

※ ノックアウトステージは9月17日(水)より開始される。

※ AFCチャンピオンズリーグ2007優勝の浦和レッズはノックアウトステージより参加する。

<ノックアウトステージ>

(準々決勝)

開催日時：9月17日(水) 19:00

会場：茨城／カシマサッカースタジアム

対戦：鹿島アントラーズ 1-1 Adelaide United (オーストラリア)

入場者数：7,004人

開催日時：9月17日(水) 22:00

会場：クウェート／Mohammad Al Hamad Stadium

対戦：Al Qadsia (クウェート) 3-2 浦和レッズ

入場者数：12,000人

開催日時：9月17日(水) 22:00
会場：シリア/Khaled Al Waleed Stadium
対戦：Al Karama (シリア) 1-2 ガンバ大阪
入場者数：17,000人

開催日時：9月24日(水) 19:30
会場：オーストラリア/Hindmarsh Stadium
対戦：Adelaide United (オーストラリア) 1-0 鹿島アントラーズ
入場者数：16,965人

開催日時：9月24日(水) 19:30
会場：埼玉/埼玉スタジアム2002
対戦：浦和レッズ 2-0 Al Qadsia (クウェート)
入場者数：41,790人

開催日時：9月24日(水) 19:00
会場：大阪/万博記念競技場
対戦：ガンバ大阪 2-0 Al Karama (シリア)
入場者数：9,656人

(準決勝)

開催日時：10月8日(水) 19:00
会場：大阪/万博記念競技場
対戦：ガンバ大阪 1-1 浦和レッズ
入場者数：17,166人

開催日時：10月22日(水) 19:30
会場：埼玉/埼玉スタジアム2002
対戦：浦和レッズ 1-3 ガンバ大阪
入場者数：53,287人

(決勝)

開催日時：11月5日(水) 19:00
会場：大阪/万博記念競技場
対戦：ガンバ大阪 3-0 Adelaide United (オーストラリア)
入場者数：20,639人

開催日時：11月12日(水) 19:30
会場：オーストラリア/Hindmarsh Stadium

対 戦 : Adelaide United (オーストラリア) 0-2 ガンバ大阪
入場者数 : 17,000 人

※ガンバ大阪のACL2008の優勝に伴い、12月11日(木)から21日(日)にかけて開催される「TOYOTAプレゼンツFIFAクラブワールドカップジャパン2008」に、AFC代表として同クラブ、及び準優勝クラブであるアデレードの出場が決定した。

3. 第16回日・韓・中ジュニア交流競技会

開催期間 : 8月23日(土)~28日(木)

開催会場 : 千葉/稲毛海浜公園、フクダ電子アリーナ

参加国・チーム : FC東京U-18 (東京都・プリンスリーグ関東2008優勝チーム)、
韓国、中国、千葉市選抜 (開催地)

第1戦 : 8月24日(日) FC東京U-18 8-0 (3-0) 韓国代表

第2戦 : 8月26日(火) FC東京U-18 4-0 (2-0) 中国代表

第3戦 : 8月27日(水) FC東京U-18 8-0 (4-0) 千葉市代表

4. マンチェスター・ユナイテッド・プレミア・ワールド・ファイナルズ

期 間 : 7月31日(木)~8月8日(金)

開 催 地 : イギリス/マンチェスター

参加チーム : 静岡学園中学校 (JFAプレミアカップ2008優勝)

ル ー ル : 試合時間40分 (20×2)

<予選グループ結果>

静岡学園中学校 1-1 GreentownFC (中国)

静岡学園中学校 0-7 Fluminense (ブラジル)

静岡学園中学校 0-7 Frankfurt (ドイツ)

静岡学園中学校 0-5 HonkaFC (フィンランド)

※上記結果により、グループリーグ3敗1引分けによりBグループ5位となった。

<順位決定戦>

第1戦 : 静岡学園中学校 0-0 (PK 6-7) Villa2000 (インドネシア)

第2戦 : 静岡学園中学校 0-2 SandiegoSurf (アメリカ合衆国)

【大会結果】

優 勝 FLIMINENSE (ブラジル)

準優勝 ATLAS (メキシコ)

3 位 FRANKFURT (ドイツ)

4 位 BASEL FC (スイス)

5 位 RIGHT DREAM (ガーナ)

6 位 MANCHESTER UNITED (イギリス)

7位	JUVENTUS (イタリア)
8位	PARIS SAINT GERMAIN (フランス)
9位	MIDDLESBROUGH (イギリス)
10位	REAL MADRID (スペイン)
11位	HONKA FC (フィンランド)
12位	ANSAN BOOGOK (韓国)
13位	WILLEM II (オランダ)
14位	AUDAX ITALIANO (チリ)
15位	SUPERSPORT UTD (南アフリカ)
16位	GREENTOWN FC (中国)
17位	CENTRAL UNITED (ニュージーランド)
18位	VILLA2000 (インドネシア)
19位	SANDIEGO SURF (アメリカ合衆国)
20位	静岡学園中学校 (日本)

5. 2002 F I F A ワールドカップ記念 第2回日韓ユース親善フェスティバル

開催期間：3月25日(水)～30日(月)

場 所：福島/J ヴィレッジ

チ ャーム：日韓双方より U-12/U-15/U-18 の各カテゴリー2 チームずつ

U-18 出場チーム

日本：柏レイソル U-18、熊本県立大津高等学校

韓国：現代高等学校、鶴城高等学校

U-15 出場チーム

日本：FC 東京 U15 深川、アルビレックス新潟ジュニアユース

韓国：全南ドラゴンズ U-15、中東中学校

U-12 出場チーム

日本：FC 浦和、柏イーグルス TOR' 82

韓国：新谷小学校、晋州コ・ボンウサッカークラブ

2002FIFA ワールドカップの記念事業として、日韓両国の親善とユース育成を目的とした交流事業「第2回日韓ユース親善フェスティバル」が福島県・J ヴィレッジにて開催され、参加12チームの選手・役員、日韓両国のサッカー協会関係者、主管である福島県サッカー協会関係者など総勢約300名が、リーグ戦による試合や交流プログラムを通じて親睦を深めた。試合以外の空き時間には、国や年代に関係なくコミュニケーションとり、積極的に交流する姿がうかがえた。また、大会期間を通じて会場となったJ ヴィレッジでは、選手の食事内容や試合時間以外での練習会場の確保など、様々な点で協力を得られ、選手達も大きな怪我や事故もなく満足した様子で帰国していった。

来年の第3回大会は韓国にて開催する。

6. スルガ銀行チャンピオンシップ 2008 OSAKA

期 日：7月30日(水) 19:00 キックオフ

会 場：大阪／長居スタジアム

対 戦：ガンバ大阪（日本女子代表）0-1（0-0）アルセナルF C（アルゼンチン）

入場者数：19,278人

気温 31℃。湿度 60%を超える猛暑の中、南米のコパ・スタメリカーナの勝者とナビスコカップの勝者が戦う「スルガ銀行チャンピオンシップ」の第1回大会が大阪・長居スタジアムにて開催された。

チーバス（メキシコ）、リバープレート（アルゼンチン）、クラブアメリカ（メキシコ）といった名立たる南米の強豪チームを破って出場権を得たアルセナルF Cは、前半立ち上がりから堅実な守備で試合を慎重に進めていった。攻撃的なサッカーを展開するガンバ大阪との攻防が続いたが、終盤の87分に試合は動いた。セットプレーから、アルセナルF Cキャプテンのカステグリネオ選手のシュートで先制点をあげ、それが決勝点となり、記念すべき第一回大会の優勝トロフィーはアルセナルF Cの手に渡った。

来場者サービスとして、大会リーフレットを来場者全員に配布した。また、特別協賛のヤマザキナビスコ社の「ナビスコお菓子」を先着1万名様に、「ナビスコ特製シューズケース」を中学生以下の先着1万名様にそれぞれ配布した。場外では、ガンバ大阪の協力のもと、ガンバボーイのバルーンを設置し、ミニサッカー場を設け、来場者の好評を博した。運営全般に関しては、(社)大阪府サッカー協会、長居スタジアムを中心とするたくさんの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

7. パンパシフィックチャンピオンシップ

期 日：2月18日(水)、21日(土)

対 戦：【2月18日(水)】

〔第1試合〕 17:30 キックオフ

水原三星ブルーウィングス 1-0 山東魯能泰山F C

〔第2試合〕 20:00 キックオフ（日本時間 19日(木) 13:00）

ロサンゼルス・ギャラクシー 2-0 大分トリニータ

【2月21日(土)】

〔3位決定戦〕 17:30 キックオフ（日本時間 22日(日) 10:30）

山東魯能泰山F C 1-2 大分トリニータ

〔決 勝〕 20:00 キックオフ

水原三星ブルーウィングス 1-1(PK4-2) ロサンゼルス・ギャラクシー

Ⅲ 指導普及事業

寄附行為第4条

- 一 サッカー技術の研究及び指導に関すること
 - 二 サッカー競技規則に関すること
 - 三 審判技術の研究及び審判員の養成並びに登録に関すること
 - 四 地域社会におけるサッカーグループの育成強化に関すること
 - 九 アマチュア規定の制定並びに役員及び選手のアマチュア資格の認定に関すること
 - 十 サッカー競技に関する公式記録の作成及び保存に関すること
 - 十三 サッカーに関する指導資料等の刊行に関すること
- に基づく事業

1. ナショナルトレセンU-12 [地域開催]

- [北海道] 期 間：10月10日(金)～13日(月・祝)
場 所：北海道／栗山町広場ふじスポーツ広場
参加者：選手40名、指導者講習会受講者47名
- [東北] 期 間：10月10日(金)～13日(月・祝)
場 所：福島／Jヴィレッジ
参加者：選手76名、指導者講習会受講者56名
- [関東] 期 間：12月26日(金)～29日(月)
場 所：茨城／鹿島ハイム
参加者：選手84名、指導者講習会受講者115名
- [北信越] 期 間：10月10日(金)～13日(月・祝)
場 所：福井／テクノポート
参加者：選手46名、指導者講習会受講者42名
- [東海] 期 間：10月10日(金)～13日(月・祝)
場 所：静岡／つま恋
参加者：選手64名、指導者講習会受講者56名
- [関西] 期 間：12月25日(木)～28日(日)
場 所：滋賀／ビッグレイク
参加者：選手88名、指導者講習会受講者52名
- [中国] 期 間：12月25日(木)～28日(日)
場 所：広島／ビッグアーチ
参加者：選手44名、指導者講習会受講者34名
- [四国] 期 間：12月20日(土)～23日(火・祝)
場 所：徳島／鳴門総合運動公園陸上競技場
参加者：選手44名、指導者講習会受講者55名
- [九州] 期 間：12月26日(金)～29日(月)
場 所：熊本／大津町運動公園
参加者：選手84名、指導者講習会受講者55名

2. ナショナルトレセンU-14 [3 地域開催/同時開催]

- 前期 [東日本]
期 間：5月21日(水)～25日(日)
場 所：福島/Jウエッジ
参加者：選手53名、指導者講習会受講者28名
- [中日本]
期 間：5月21日(水)～25日(日)
場 所：兵庫/アスコ サクパーク TANBA
参加者：選手53名、指導者講習会受講者15名
- [西日本]
期 間：5月20日(火)～24日(土)
場 所：大分/大分県立公園
参加者：選手53名、指導者講習会受講者16名
- 後期 [東日本]
期 間：11月20日(木)～24日(月・休)
場 所：福島/Jウエッジ
参加者：選手53名、指導者講習会受講者24名
- [中日本]
期 間：11月20日(木)～24日(月・休)
場 所：滋賀/ビックレイ
参加者：選手54名、指導者講習会受講者15名
- [西日本]
期 間：11月20日(木)～24日(月・休)
場 所：熊本/大津町運動公園
参加者：選手52名、指導者講習会受講者8名

3. ナショナルトレーニングキャンプU-16 [東西開催/同時開催]

- 前期 [東日本]
期 間：11月20日(木)～24日(月・休)
場 所：福島/Jウエッジ
参加者：選手42名、指導者講習会受講者19名
- [西日本]
期 間：11月20日(木)～24日(月・休)
場 所：兵庫/アスコ サクパーク TANBA
参加者：選手44名、指導者講習会受講者14名
- 後期 [東日本]
期 間：3月18日(水)～22日(日)
場 所：福島/Jウエッジ

参加者：選手 43 名、 指導者講習会受講者 17 名

[西日本]

期 間：3月18日(水)～22日(日)

場 所：熊本/大津町運動公園

参加者：選手 22 名

4. U-17 地域対抗戦 2008

国体U-16化に伴い発生した課題である、国体後の継続した強化に対し、本活動を実施することでU-17年代の機会を創出する趣旨で、2007年度より開始した。

期 間：12月15日(月)～17日(水)

場 所：静岡/時之栖

参加者：選手 204 名

5. 地域トレーニングキャンプU-17

[北海道] 期 間：9月9日(火)～11日(木)

場 所：北海道/札幌アミューズメントパーク

参加者：18名

期 間：11月8日(土)～9日(日)

場 所：北海道/札幌アミューズメントパーク

参加者：18名

[東 北] 期 間：8月30日(土)～31日(日)

場 所：宮城/宮城スタジアム補助競技場

参加者：26名

期 間：11月14日(金)～16日(日)

場 所：福島/JFAアカデミー福島

参加者：20名

[関 東] 期 間：9月22日(月)～24日(水)

場 所：茨城/鹿島ハイツ

参加者：25名

期 間：12月14日(日)～15日(月)

場 所：静岡/時之栖

参加者：20名

- [北信越] 期 間：7月16日（水）～18日（金）
場 所：新潟/アルヴィレッジ
参加者：22名
- 期 間：12月13日（土）～15日（月）
場 所：静岡/時之栖
参加者：20名
- [東 海] 期 間：11月23日（日・祝）～24日（月）
場 所：静岡/時之栖
参加者：44名
- 期 間：11月29日（土）～30日（日）
場 所：岐阜/長谷川メドウ
参加者：20名
- [関 西] 期 間：7月22日（火）～23日（水）
場 所：大阪/大阪学院大学・大阪産業大学
参加者：25名
- 期 間：10月27日（月）
場 所：大阪/万博・大阪サッカー協会グラウンド
参加者：30名
- 期 間：12月13日（土）～15日（月）
場 所：静岡/時之栖
参加者：20名
- [中 国] 期 間：8月30日（土）～31日（日）
場 所：広島/千代田運動公園
参加者：25名
- 期 間：11月29日（土）～30日（日）
場 所：広島/千代田運動公園
参加者：25名
- [四 国] 期 間：9月20日（土）～21日（日）
場 所：香川/三豊市高瀬町緑ヶ丘総合運動公園
参加者：30名

期 間：11月20日（木）
場 所：徳島/特定非営利活動法人徳島スポーツビレッジ
参加者：24名

期 間：12月13日（土）～15日（月）
場 所：静岡/時之栖
参加者：20名

[九州] 期 間：11月15日（土）～16日（日）
場 所：佐賀/青年会館
参加者：30名

期 間：12月13日（土）～15日（月）
場 所：静岡/時之栖
参加者：18名

期 間：2月28日（土）～3月1日（日）
場 所：佐賀・鹿児島・沖縄 3地域開催
参加者：各30名

6. ナショナルトレセン女子U-15

期 間：12月20日（土）～23日（火・祝）

場 所：福島/Jヴィレッジ

参加者：選手 164名

（北海道14名／東北14名／関東22名／北信越14名／東海18名／関西16名／
中国14名／四国14名／九州18名／JFAアカデミー福島20名）

指導者講習会受講者 35名

7. ナショナルトレセンコーチ研修会

JFAのトレセン活動や指導者養成事業に関わる指導者のレベルアップを目的に、
JFAアカデミーでの研修や様々なテーマの実技・指導実践・講義を実施した。

期 間：4月22日（火）～25日（金）

場 所：福島/Jヴィレッジ

参加者：参加者49名

8. 都道府県トレセンスタッフ研修会

都道府県のトレセン活動に関わる指導者のレベルアップを目的に、ナショナルトレセン

メニューの落とし込み、講義や指導実践を内容とした9地域毎の研修会を実施した。

9. 47FAユースダイレクター研修会

JFA 47FAユースダイレクター研修①

期 間：6月30日(月)～7月2日(水)

場 所：福島/Jヴァレッジ

内 容：アカデミーコンセプトを中心とした研修
指導実践、ディスカッション等

参加者：45名

JFA 47FAユースダイレクター研修②

期 間：12月18日(木)～20日(土)

場 所：静岡/時之栖

内 容：ユース育成をテーマにした研修
講義、ディスカッション等

参加者：45名

10. 地域トレセン支援

強化育成資金 9地域・47都道府県に各100万円

U16地区トレセンリーグ 継続4年目：11都道府県FA

U16地域リーグ 継続4年目：6地域FA

9地域トレセンスタッフ研修会 継続4年目：9地域FA

9地域GKキャンプ 継続2年目：8地域FA

11. 地域女子トレセンコーチ研修会

期 間：6月6日(金)～8日(日)

場 所：静岡/時之栖

参加者：26名

12. 地域トレセン(トレーニングセンター)

4月1日～3月31日、9地域で各地域技術委員会・女子委員会を運営主体として、
ナショナルトレセンコーチと協力の上、選手の発掘・育成、強化指導指針に基づいた選手の一貫
指導、指導者養成、情報伝達、他の年代との交流等の活動を中心にトレセンを開設、運営した。

13. 都道府県トレセン(トレーニングセンター)

4月1日～3月31日、47都道府県で各地域技術委員会・女子委員会を運営主体として、ナショナルトレセンコーチと協力の上、選手の発掘・育成、強化指導指針に基づいた選手の一貫指導、指導者養成、情報伝達、他の年代との交流等の活動を中心にトレセンを開設、運営した。

14. U-12モデル地区トレセン

生活圏内でのU-12地区トレセンにおいて、A級U-12指導資格保持者がJFAのコンセプトのもと直接指導に関わることにより、地区トレセンの更なる質の向上、充実を図り、更には周囲のトレセンのモデルとしての発信拠点となり、地域全体のレベルアップに寄与することを目的として下記の6地区で実施した。

宮城県（中央地区トレセン）	埼玉県（さいたま市南部地区トレセン）、
静岡県（浜松トレセン）	滋賀県（湖南地区トレセン）、
兵庫県（西宮トレセン）	長崎県（大村市トレセン）

15. U-18/U-15 GKキャンプ

期 間：10月17日（金）～19日（日）
場 所：福島/Jヴィレッジ
参加者：U-18 10名 U-15 10名

16. JFAエリートプログラム

U-14 トレーニングキャンプ

期 間：6月11日（水）～15日（日）
場 所：福島/Jヴィレッジ
参加者：22名

U-14 韓国遠征（JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業）

期 間：8月21日（木）～27日（水）
場 所：韓国/坡州（パジユ） ナショナルフットボールセンター
参加者：20名

U-13 トレーニングキャンプ（JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業）

期 間：7月2日（水）～6日（日）
場 所：福島/Jヴィレッジ
参加者：20名

U-13 トレーニングキャンプ

期 間：11月29日（土）～12月3日（水）
場 所：兵庫/アスコザパーク TAMBA

参加者：22名

U-13 トレーニングキャンプ・ジュビロカップ

期 間：12月27日(土)～30日(火)

場 所：静岡/つま恋

参加者：22名

17. なでしこチャレンジプロジェクト

① トレーニングキャンプ [U-15]

期 間：7月8日(火)～13日(日)

場 所：大阪

参加者：25名

② トレーニングキャンプ

期 間：2月13日(金)～17日(火)

場 所：福島/Jヴィレッジ

参加者：28名

18. スーパー少女プロジェクト

① セレクションキャンプ

期 間：5月17日(土)～19日(月)

場 所：福島/Jヴィレッジ

参加者：GK 27名

② トレーニングキャンプ

期 間：7月23日(水)～25日(金)

場 所：北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク

参加者：GK 16名

③ トレーニングキャンプ

期 間：10月13日(月・祝)～15日(水)

場 所：福島/Jヴィレッジ

参加者：GK 9名

④ トレーニングキャンプ

期 間：1月22日(木)～24日(土)

場 所：大分/大分スポーツ公園

参加者：GK 15名

⑤トレーニングキャンプ

期 間：2月6日（金）～8日（日）

場 所：滋賀／ビッグレイク

参加者：G K 15名

⑥トレーニングキャンプ

期 間：3月7日（土）～9日（月）

場 所：静岡／Jステップ

参加者：G K 17名

19. U-14 日本選抜 AFC Asia Youth U-14 Festival of Football

遠征期間：4月20日（日）～27日（日）

競技期間：4月22日（火）～26日（土）

場 所： 中国/北京

参加者： 22名

20. U-14 日本選抜 EAFF U-14 Youth Festival

遠征期間：7月4日（金）～11日（金）

競技期間：7月6日（火）～10日（木）

場 所： グアム

参加者： 18名

21. U-13 日本女子選抜 AFC Girls U-13 Festival

遠征期間：6月20日（金）～29日（日）

競技期間：6月24日（火）～28日（土）

場 所： ベトナム／ホーチミン

参加者： 22名

22. J F A アカデミー福島

1期生/男子中学3年16名、女子中学3年8名、高校1年5名、高校2年5名、高校3年5名、2期生/男子中学2年15名、女子中学2年5名、3期生/男子中学1年15名、女子中学1年6名の計80名が在籍。トレーニング、J F Aプログラム等を行った。

23. J F A アカデミー 平成21年度入校生選考試験

《福島》

【男子】志願者数：612名（熊本宇城との併願者含む）

- 1次 合格者数：240名
8月18日（月） 東京／三菱養和会 単鴨スポーツセンター
8月20日（水） 東京／東京ヴェルディ
福島／JFAアカデミー福島 広野グラウンド
8月21日（木） 東京／東京ヴェルディ
静岡県／J-STEP
滋賀県／ビッグレイク 野洲川歴史公園サッカー場
8月23日（土） 熊本／観音山グラウンド
8月24日（日） 熊本／観音山グラウンド
- 2次 合格者数：73名
9月6日（土） 東京／東京ヴェルディ
9月7日（日） 東京／東京ヴェルディ
9月20日（土） 福島／JFAアカデミー福島 広野グラウンド
- 3次 合格者数：35名
10月18日（土）～19日（日） 東京／ナショナルトレーニングセンター
- 最終 合格者数：15名（入校者：15名）
11月7日（金）～9日（日） 福島／Jヴィレッジ

【女子】志願者数：112名

- 1次 合格者数：45名
8月30日（土） 東京／東京ヴェルディ
8月31日（日） 福島／Jヴィレッジ
9月6日（土） 滋賀／ビッグレイク 野洲川歴史公園サッカー場
- 2次 合格者数：24名
10月18日（土）～20日（月） 福島／Jヴィレッジ
- 最終 合格者数：6名（入校者：6名）
11月8日（土）～10日（月） 福島／Jヴィレッジ

【熊本宇城】志願者数：74名（福島との併願者含む）

- 1次 合格者数：47名
8月23日（土） 熊本／観音山グラウンド
8月24日（日） 熊本／観音山グラウンド
- 2次 合格者数：28名
9月13日（土）～14日（日） 熊本／七条町サッカー場
9月20日（土）～21日（日） 熊本／観音山グラウンド
- 最終 合格者数：16名
10月24日（金）～26日（日） 熊本／益城町陸上競技場

24. 特別指定選手制度

以下の15名が認定され、活動した。

- | | |
|-----------------------|-------------|
| ①富山 貴光（矢板中央高等学校サッカー部） | 受入先：ベガルタ仙台 |
| ②長谷川博一（広島経済大学サッカー部） | 受入先：サガン鳥栖 |
| ③河田 晃兵（福岡大学サッカー部） | 受入先：サガン鳥栖 |
| ④近藤 慎吾（明治大学体育会サッカー部） | 受入先：横浜FC |
| ⑤三平 和司（神奈川大学体育会サッカー部） | 受入先：湘南ベルマーレ |
| ⑥米本 拓司（伊丹高等学校サッカー部） | 受入先：ヴィッセル神戸 |

⑦渡部 博文 (専修大学体育会サッカー部)	受入先：柏レイソル
⑧東口 順昭 (新潟経営大学サッカー部)	受入先：アルビレックス新潟
⑨伊藤 拓真 (早稲田大学ア式蹴球部)	受入先：京都サンガF.C.
⑩野田 紘史 (阪南大学サッカー部)	受入先：セレッソ大阪
⑪小林 悠 (拓殖大学麗澤会体育局サッカー部)	受入先：水戸ホーリーホック
⑫石川 大徳 (流通経済大学体育局サッカー部)	受入先：水戸ホーリーホック
⑬高橋 秀人 (東京学芸大学蹴球部)	受入先：FC 東京
⑭反町 一輝 (早稲田大学ア式蹴球部)	受入先：ザスパ草津
⑮宮路 洋輔 (福岡大学サッカー部)	受入先：アビスパ福岡
⑯野垣内 俊 (四日市大学サッカー部)	受入先：FC 岐阜
⑰佐藤 洗一 (四日市大学サッカー部)	受入先：FC 岐阜
⑱岡根 直哉 (早稲田大学ア式蹴球部)	受入先：清水エスパルス

25. 女子：特別指定選手制度

以下の4名が認定され、活動した。

①有吉 佐織 (日本体育大学)	受入先：東京電力女子サッカー部マリーゼ
②中出 ひかり (吉備国際大学女子サッカー部)	受入先：伊賀フットボールクラブくノ一
③菅澤 優衣香 (JFA アカデミー福島)	受入先：アルビレックス新潟レディース
④亀岡 夏美 (JFA アカデミー福島)	受入先：大原学園 JaSRA 女子サッカークラブ

26. 全国技術委員長会議

期 日：2月14日(土)～15日(日)

場 所：JFAハウス

参加者：47都道府県FA技術委員長

27. 公認S級コーチ養成コース

短期講習会①	8月23日(土)～28日(木)	福島/Jヴィレッジ
集中講習会①	9月1日(月)～4日(木)	三菱養和・JISS・JFA
集中講習会②	9月8日(月)～11日(木)	三菱養和・JISS・JFA
集中講習会③	9月16日(火)～18日(木)	三菱養和・JISS・JFA
集中講習会④	9月24日(水)～25日(木)	三菱養和・JISS・JFA
集中講習会⑤	9月29日(月)～10月2日(木)	三菱養和・JISS・JFA
短期講習会②	10月6日(月)～9日(木)	千葉/日本エアビクスセンター
集中講習会⑥	10月14日(火)～16日(木)	三菱養和・JISS・JFA
集中講習会⑦	10月20日(月)～23日(木)	三菱養和・JISS・JFA
集中講習会⑧	10月27日(月)～30日(木)	三菱養和・JISS・JFA
集中講習会⑨	11月4日(火)～6日(木)	三菱養和・JISS・JFA
集中講習会⑩	11月10日(月)～13日(木)	三菱養和・JISS・JFA
集中講習会⑪	11月17日(月)～20日(木)	三菱養和・JISS・JFA

最終試験	11月25日(火)～28日(金)	福島/Jウエッジ
インターシップ	12月1日(月)～3月31日(火)	海外クラブ 2週間・Jクラブ 1週間

28. 公認A級コーチジェネラル養成講習会(3コース：6泊7日×2)

第1コース	前期	7月7日(月)～13日(日)	31名	福島/Jウエッジ
	後期	12月6日(土)～12日(金)		静岡/Jステップ
第2コース	前期	7月14日(月)～20日(日)	31名	福島/Jウエッジ
	後期	11月19日(水)～25日(火)		静岡/時之栖
第3コース	前期	7月19日(土)～25日(金)	30名	福島/Jウエッジ
	後期	11月29日(土)～12月5日(金)		静岡/Jステップ
特別コース	前期	2月9日(月)～15日(日)	13名	山梨/山梨学院大

29. 公認A級コーチU12養成講習会

前期	6月9日(月)～14日(土)	20名	福島/Jウエッジ
後期	10月30日(木)～11月3日(月)	20名	福島/Jウエッジ

30. 公認B級コーチ養成コース(専門10コース：5泊6日×2、共通3コース：5泊6日×1)

(専門科目)

第1コース	前期	7月6日(日)～11日(金)	28名	北海道/札幌市
	後期	10月20日(月)～25日(土)		北海道/札幌市
第2コース	前期	7月14日(月)～19日(土)	35名	福島/Jウエッジ
	後期	12月1日(月)～6日(土)		福島/Jウエッジ
第3コース	前期	6月29日(日)～7月4日(金)	34名	茨城/鹿島ハイツ
	後期	12月6日(土)～11日(木)		茨城/鹿島ハイツ
第4コース	前期	6月23日(月)～28日(土)	34名	茨城/鹿島ハイツ
	後期	12月8日(月)～13日(土)		茨城/鹿島ハイツ
第5コース	前期	7月22日(火)～27日(日)	34名	新潟/アルビレックス
	後期	11月25日(火)～30日(日)		新潟/アルビレックス
第6コース	前期	7月1日(火)～6日(日)	34名	静岡/時之栖
	後期	11月25日(火)～30日(日)		静岡/時之栖
第7コース	前期	7月6日(日)～11日(金)	33名	兵庫/淡路島
	後期	11月29日(土)～12月4日(木)		兵庫/淡路島
第8コース	前期	7月21日(月)～26日(土)	33名	広島/千代田
	後期	12月14日(日)～19日(金)		広島/広島スタジアム
第9コース	前期	7月3日(木)～8日(火)	33名	高知/春野
	後期	12月1日(月)～6日(土)		高知/春野
第10コース	前期	6月23日(月)～28日(土)	33名	鹿児島/薩摩町
	後期	11月28日(金)～12月3日(水)		鹿児島/薩摩町
第11コース	前期	6月23日(月)～28日(土)	30名	静岡/時之栖
	後期	12月4日(木)～9日(火)		静岡/時之栖

第12コース	前期	12月21日(日)～26日(金)	34名	静岡/時之栖
	後期	1月10日(土)～15日(木)		静岡/時之栖
第13コース	前期	8月30日(土)～9月4日(木)	30名	東京/FC東京
	後期	1月9日(金)～14日(水)		東京/FC東京
第14コース	前期	6月23日(月)～28日(土)	29名	新潟/アルビレックス
	後期	12月1日(月)～6日(土)		新潟/アルビレックス
(共通科目)				
Eラーニングコース	7月～11月	各自PCで受講	12月に実技試験(1泊2日)	
集合講習コース	1コース	11月19日(水)～24日(月)	73名	静岡/時之栖
	2コース	12月15日(月)～20日(土)	75名	静岡/時之栖
31. 公認C級コーチ養成講習会				
	4月～3月			47 都道府県、Jリーグ
※女子：C級コーチ養成講習会（JFA主催）				
	1月28日(水)～2月1日(日)	20名		滋賀/守山パーク
32. 公認D級コーチ養成講習会				
	4月～3月			47 都道府県
33. 公認ゴールキーパーA級コーチ養成講習会(平成19年度未開催分)				
	後期	6月20日(金)～22日(日)	10名	静岡/時之栖
34. 公認ゴールキーパーB級コーチ養成講習会				
	1月21日(水)～25日(日)	26名		鹿児島/薩摩
35. 公認ゴールキーパーC級コーチ養成講習会				
第1コース	6月27日(金)～29日(日)	28名		茨城/鹿島ハイツ
第2コース	7月4日(金)～6日(日)	31名		福島/Jヴィレッジ
第3コース	7月25日(金)～27日(日)	29名		静岡/時之栖
第4コース	9月13日(土)～15日(月)	33名		滋賀/守山パーク
第5コース	1月9日(金)～11日(日)	25名		愛媛/松山
第6コース	1月23日(金)～25日(日)	25名		広島/広島
36. 公認キッズリーダー養成講習会				
	4月～3月			47 都道府県
37. 公認S級コーチリフレッシュ研修会				
第1コース	11月10日(月)	75名		JFAハウス
第2コース	1月22日(木)	44名		京都/京都

38. 公認A・B級コーチリフレッシュ研修会			
4月～3月			9地域
公認A級コーチU12リフレッシュ研修会			
11月5日(水)～6日(木)	10名		福島/Jウエイジ
39. 公認ゴールキーパーコーチリフレッシュ研修会			
11月26日(水)～28日(金)	23名		茨城/鹿島ハイツ
11月28日(金)～30日(日)	25名		兵庫/アスガパーク
40. 公認指導者海外研修会			
第29回オリンピック競技大会 8月5日(火)～11日(月)	18名		中国/天津
コパ・チーバス 1月23日(金)～29日(木)	12名		メキシコ/グアダハラ
41. 公認A級インストラクター研修会			
前期 5月12日(月)～14日(水)	9名		新潟/JAPANサッカーカレッジ
後期 11月10日(月)			JFAハウス
42. 公認B級インストラクター研修会			
前期 4月30日(水)～5月2日(金)	40名		静岡/時之栖
後期 8月28日(木)～29日(金)	33名		静岡/時之栖
43. 公認47FAチーフインストラクター研修会			
第1コース 前期 5月30日(金)～6月1日(日)	46名		福島/Jウエイジ
後期 10月18日(土)～19日(日)	42名		福島/Jウエイジ
第2コース 前期 6月6日(金)～8日(日)	38名		福島/Jウエイジ
後期 10月25日(土)～26日(日)	38名		福島/Jウエイジ
44. 公認キッズリーダーインストラクター研修会			
5月16日(金)～18日(日)	80名		静岡/Jステップ
45. 公認フットサルC級講習会			
第1コース 2月28日(土)～3月1日(日)	32名		東京/調布庁舎
第2コース 3月21日(土)～22日(日)	25名		神奈川/MFP 藤沢
第3コース 3月28日(土)～29日(日)	33名		大阪/大阪成蹊大
46. JFAインターナショナル コーチングコース2008 (AFC加盟協会向け)			
4月19日(土)～25日(金)	26名		福島/Jウエイジ
47. 公認指導者国内研修会			

全日本少年大会	8月8日(金)	135名	東京/西が丘
全日本女子ユース(U-15)選手権大会	8月21日(木)	34名	福島/Jガイレッジ
仙台カップ	9月13日(土)～15日(月)	72名	宮城/仙台
高円宮杯全日本ユース(U-18)	10月13日(月・祝)	132名	埼玉/埼玉スタジアム
高円宮杯全日本ユース(U-15)	12月29日(月)	100名	東京/国立競技場
ナショナルトレセンU-12・14・16・女子U-15	随時		
SBSカップ	8月22日(金)～24日(日)	42名	静岡/清水
フィジカルリフレッシュ研修会	10月25日(土)	40名	東京/NTC
アカデミーリフレッシュ研修会	10月27日(月)～29日(水)	33名	福島/Jガイレッジ

48. 第6回フットボールカンファレンス

1月16日(金)～18日(日) 902名 石川/県立音楽堂

49. 第43回・第44回サッカードクターセミナー

第43回 期間：9月27日(土)～28日(日)

場所：静岡/御殿場高原ホテル

参加者：65名

第44回 期間：2月28日(土)～3月1日(日)

場所：茨城/鹿島セントラルホテル・鹿島スタジアム

参加者：108名

50. 日本代表メディカルチェック

各代表活動にて実施

51. アスレティックトレーナー研修会

期日：1月8日(木)

場所：JFAハウス

参加者：152名

52. フィジカルフィットネスプロジェクト

Jクラブフィジカル・コンディショニング担当コーチ研修会議

期日：12月22日(月)

場所：JFAハウス

参加者：49名

53. 第1回テクニカルハウスセミナー

期日：11月22日(月)

場所：JFAハウス

参加者：67名

50. 1級審判員研修会／1級審判員強化研修会

1級審判員研修会

- 第1回 期 間：6月21日(土)～22日(日)/6月28日(土)～29日(日)
場 所：JFAハウス
参加者：1級審判員121名
- 第2回 期 間：1月30日(金)～2月1日(日)
場 所：福島/Jヴィレッジ
参加者：1級審判員133名

1級審判員強化研修会

- 使用大会：SBSカップ国際ユースサッカー
期 間：8月22日(金)～26日(火)
場 所：静岡
参加者：7名

- 使用大会：第32回全国地域リーグ決勝大会
期 間：11月21日(金)～24日(月)、11月27日(木)～30日(日)
場 所：福岡、高知、鳥取、沖縄
参加者：15名

JFL担当審判員研修会

- 第1回 期 間：4月29日(火・祝)
場 所：神奈川/横浜市
参加者：27名
- 第2回 期 間：6月21日(土)/28日(土)
場 所：JFAハウス
参加者：27名
- 第3回 期 間：9月15日(月・祝)
場 所：神奈川県/横浜市
参加者：22名
- 第4回 期 間：11月3日(月・祝)
場 所：神奈川県/横浜市
参加者：22名
- 第5回 期 間：3月7日(土)～8日(日)
場 所：神奈川県/横浜市
参加者：31名

新1級審判員研修会

- 使用大会：浦和カップ

期 間：12月25日(木)～29日(月)
場 所：埼玉県/さいたま市
参 加 者：21名

51. 1級審判員候補者研修会

使用大会：国士舘カップ
期 間：8月4日(月)～7日(木)
場 所：長野県/上田市
参 加 者：17名

52. 女子1級審判員研修会/女子1級審判員強化研修会

女子1級審判員研修会

第1回 期 間：6月28日(土)～29日(日)
場 所：JFAハウス
参加者：28名
第2回 期 間：2月13日(金)～15日(日)
場 所：神奈川/横浜市スポーツ医科学センター
参加者：29名

女子1級審判員強化研修会

使用大会：第17回全日本高等学校女子サッカー選手権大会
期 間：7月26日(土)～8月2日(土)
場 所：静岡/磐田市
参 加 者：10名

使用大会：第23回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会
期 間：8月8日(金)～11日(月)
場 所：福島/Jヴィレッジ
参 加 者：5名

使用大会：マリーゼフェスタ2009
期 間：3月19日(木)～22日(日)
場 所：福島/Jヴィレッジ
参 加 者：19名

53. 1級審判員認定審査

[第1次審査] 使用大会：各地域社会人・大学リーグ

期 間：4月～6月

場 所：各地域

参加者：34名

[第2次審査] 使用大会：各地域ミニ国体レベル

期 間：8月中旬～9月上旬

場 所：各地域

参加者：26名

[第3次審査] 使用大会：各地域社会人・大学リーグ 1部レベル

期 間：9月下旬～11月中旬

場 所：各地域

参加者：22名

1級審判員認定審査員研修会

期 日：3月22日（日）

場 所：神奈川／横浜市スポーツ医科学センター

参加者：15名

54. 女子1級審判員認定審査

[第1次審査] 使用大会：第23回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大阪予選)

期 間：5月上旬

場 所：関西

参加者：7名

[第2次審査] 使用大会：第39回全国中学校サッカー大会)

期 間：8月19日(火)～22日(金)

場 所：長野/松本市

参加者：4名

[第3次審査] 使用大会：関東・関西女子リーグ戦

期 間：11月上旬～中旬

参加者：4名

55. 2級審判員指導育成講習会

使用大会：第23回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

期 間：8月9日(土)～11日(月)

場 所：福島/Jヴィレッジ

参加者：2級審判員15名

使用大会：第32回全国クラブチームサッカー選手権大会

期 間：10月30日(木)～11月5日(水)

場 所：秋田/にかほ市他

参加者：2級審判員9名

56. 2級審判員(女子)指導育成講習会

使用大会：第17回全日本高等学校女子サッカー選手権大会

期 間：7月26日(土)～8月2日(土)

場 所：静岡/磐田市

参加者：2級審判員18名

使用大会：第16回全国大学女子サッカーつくばフェスティバル

期 間：8月1日(金)～4日(月)

場 所：茨城/筑波市

参加者：2級審判員4名

57. S級/1級審判インストラクター研修会

第1回 期 間：7月5日(土)

場 所：JFAハウス

参加者：58名

第2回 期 間：1月23日(金)～25日(日)

場 所：神奈川/横浜市スポーツ医科学センター

参加者：84名

58. JFA審判アセッサー研修会

第1回 期 日：4月6日(日)

場 所：JFAハウス

参加者：39名

第2回 期 日：10月13日(月)

場 所：JFAハウス

参加者：42名

59. S級審判インストラクター研修会

期 日：8月29日(金)～31日(日)

場 所：福島/Jヴィレッジ

参加者：16名

60. 1級審判インストラクター認定審査

- 第1次審査 (書類審査) 7月
第2次審査 期 間：7月20日(日)～21日(月・祝)、8月9日(土)～10日(日)
場 所：横浜、大阪
参加者：12名
第3次審査 期 間：10月下旬～11月中旬
場 所：受講者の各地域
参加者：9名

61. S級/1級審判インストラクター認定審査

- 期 間：1月6日(火)～12日(月)
第87回全国高等学校サッカー選手権大会・第57回全日本大学サッカー選手権大会
場 所：東京他
参加者：9名

62. フットサル1級審判員研修会/フットサル1級審判員強化研修会

フットサル1級審判員研修会

- 期 間：2月21日(土)～22日(日)
場 所：東京
参加者：32名

フットサル1級審判員強化研修会

- 使用大会：第14回全日本フットサル選手権大会
期 間：3月5日(木)～8日(日)
場 所：大坂/舞洲アリーナ、静岡/エコパアリーナ
参 加 者：12名

63. フットサル1級審判員認定審査

(第1次審査)

- 使用大会：第24回全国選抜フットサル大会
期 間：9月13日(土)～15日(月・祝)
場 所：青森
参 加 者：13名

(第2次審査)

- 使用大会：関東・関西フットサルリーグ
期 間：11月～12月
場 所：関東、関西

参加者：9名

(第3次審査)

使用大会：第9回 FUTSAL 地域チャンピオンズリーグ

期 間：3月19日(木)～22日(日)

場 所：山口／周南市

参加者：5名

64. フットサル2級審判員研修会

使用大会：第14回全日本ユース(U-15)フットサル大会

期 間：1月9日(金)～12日(月・祝)

場 所：福岡／北九州市

参加者：11名

65. フットサル1級審判インストラクター更新講習会

期 間：5月3日(土・祝)～4日(日・祝)

場 所：東京

参加者：9名

66. フットサル2級審判インストラクター更新講習会

期 間：4月～2月

場 所：各地域(計11回)

参加者：100名

67. フットサル2級審判インストラクター認定講習会

(第1回)

使用大会：全日本大学フットサル大会2008

期 間：8月23日(土)～24日(日)

場 所：大阪市

参加者：3名

(第2回)

使用大会：関東フットサルリーグ

期 間：10月25日(土)～26日(日)

場 所：東京

参加者：6名

68. ビーチサッカー審判員研修会

使用大会：全国ビーチサッカー大会 2008
期 間：10月16日（木）～19日（日）
場 所：沖縄／宜野湾市
参 加 者：16名

69. 全国審判委員長会議

期 日：6月7日（土）～8日（日）
場 所：J F Aハウス
参加者：47都道府県F A審判委員長

70. 2009年国際審判員候補者メディカルチェック

期 間：9月上旬
場 所：神奈川／横浜市スポーツ医科学センター
参加者：2009年国際審判員候補者24名

71. 審判関係海外研修

(交流プログラム)

ポーランドF Aとの交流プログラム

8月 ポーランドから3名の審判員来日、日本から3名の審判員派遣

韓国F Aとの交流プログラム

10月 韓国から3名の審判員来日、日本から2名の審判員派遣

(A F C研修会)

A F C主催国際エリート審判員研修会

2009年 マレーシア

A F C主催審判エリートインストラクター・アセッサー研修会

2009年1月 マレーシア

72. トップレフェリー育成プロジェクト

スペシャルレフェリー／トレーニングキャンプ

静岡/Jステップ 他

通年(1泊2日／17回、日帰り／6回)

J F Aレフェリーカレッジ2008

定期講習 (通年、各学年2週毎 1泊2日または2泊3日で開催)	J F A 他
集中講習 7月5日(土)～9(水) (2年生のみ:総理大臣杯)	大阪
7月27日(日)～8月1日(金) (1年生のみ:高校総体)	埼玉
8月22日(金)～26日(火) (2年生のみ)	静岡
9月13日(土)～15(月・祝) (1年生のみ)	静岡
12月25日(木)～29(月) (1年生のみ)	茨城

J F A レフェリーカレッジ 2009

定期講習 (通年、各学年2週毎 1泊2日または2泊3日で開催)	J F A 他
集中講習 3月19日(木)～22(日) (1年生のみ)	福岡
3月12日(木)～15(日) (2年生のみ)	愛知

73. 審判トレーニングセンター

中央審判トレーニングセンター	8月29日(金)～31日(日)	福島/Jウエッジ
中央審判トレーニングセンター	11月22日(土)～24日(月・祝)	福島/Jウエッジ
中央審判トレーニングセンター	3月20日(金)～21日(土)	神奈川県/横浜市
地域審判トレーニングセンター	4月～7月、9月～12月	各地域
都道府県審判トレーニングセンター	通年	各都道府県

74. J F A インターナショナル レフェリーインストラクターコース 2008 (A F C 加盟協会向け)

期 間 : 4月22日～26日
場 所 : 静岡/J-STEP
人 数 : 24名

75. 全国専務理事会議

第1回 期 日 : 7月26日(土)～27日(日)
場 所 : J F A ハウス
参加者 : 47 都道府県 F A 専務理事

第2回 期 日 : 12月21日(日)
場 所 : 神奈川/横浜市スポーツ医科学センター
参加者 : 47 都道府県 F A 専務理事

76. A F C プロリーグプロジェクト

A F C 加盟協会公式訪問	4月	選定加盟協会
第7回 A F C プロリーグ特別委員会	5月20日(火)	A F C
各種セミナー	9月～1月	A F C 他

AFC加盟協会公式訪問	10月	選定加盟協会
第8回AFCプロリーグ特別委員会	10月30日(木)	AFC
第9回AFCプロリーグ特別委員会	11月25日(火)	上海
AFCチャンピオンズリーグドロー	1月7日(水)・9日(金)・10日(土)	UAE/ドバイ
AFCチャンピオンズリーグワークショップ	1月	AFC
AFCチャンピオンズリーグ2009開幕	3月10日(火)	各国

77. アジア貢献事業「JFA DREAM ASIA PROJECT」

■海外向け日本人指導者海外派遣

各協会からの要請を受け、アジア貢献事業の一環として、下記指導者を派遣している。

(1) 北マリアナ諸島(新規)

派遣者： 神戸 清雄 公認S級コーチ(1995年取得)

役職： 北マリアナ諸島代表、各年代代表チームの監督および技術委員長

契約期間： 2月1日～12月31日

(2) ブータン(更新)

派遣者： 行徳 浩二 公認S級コーチ(2002年取得)

役職： ブータン代表監督、各年代代表チームの監督

契約期間： 2月1日～2010年1月31日(初赴任時期：2008年4月16日)

(3) グアム(更新)

派遣者： 築館 範男 公認A級コーチ(1991年取得)

役職： グアム代表及びU19男子代表チームを含む各年代代表チームの監督

契約期間： 2月1日～2010年1月31日(初赴任時期：2005年2月23日)

■アジアユース育成プログラム

アジア諸国でユース年代の競技会の運営資金の援助などのため、以下の10協会に資金援助を実施した。

カンボジア、キルギス、スリランカ、タジキスタン、ネパール、バングラデシュ、ブータン、モンゴル、ラオス、西アジアサッカー連盟

■キャンプ受け入れ

(1) U-19 ウズベキスタン代表チーム

9月3日～10日 静岡/Jステップ

(2) U-16 シンガポール代表チーム

9月19日～30日 静岡/時之栖

■アジアの子どもたちにサッカーボールを届けるプロジェクト

2005年から(社)日本ユネスコ協会連盟と電通グループと共同でアジア諸国にボールを贈呈している。2008年度は29カ国に2900個を贈呈した。

78. JFAキッズ(U-6/U-8/U-10)サッカーフェスティバル2008

4月～3月に47都道府県各地にて開催

79. J F Aキッズ(U-6)サッカーフェスティバル 2008 ユニクロサッカーキッズ!

9 会場にて開催

80. J F Aレディース/ガールズサッカーフェスティバル 2008

4 月～3 月に 47 都道府県各地にて開催

81. J F Aファミリーフットサルフェスティバル 2008 with K I R I N

4 月～3 月に 47 都道府県各地にて開催

82. J F Aファミリーフットサルフェスティバル 2008 with K I R I N スペシャルステージ

4 月～3 月に 12 会場にて開催

83. J F Aチャレンジゲーム (めざせクラッキ、めざせファンタジスタ)

4 月～3 月に 47 都道府県各地にて開催

84. フットボールデー

37 都道府県、42 会場にて開催

IV 各種申請 (平成 20 年度に申請のあったもの)

1 海外遠征

(社)日本プロサッカーリーグ

チー ム U15 Jリーグ選抜 (第3種)

遠征期間 8月18日(月)～28日(木)

遠 征 先 ブラジル リオ・デ・ジャネイロ

チー ム U16 Jリーグ選抜 (第2種)

遠征期間 8月24日(日)～9月1日(月)

遠 征 先 UAE ドバイ

チー ム U14 Jリーグ選抜 (第3種)

遠征期間 8月20日(水)～28日(木)

遠 征 先 オランダ レッセルケルク、ドイツ ケルン

日本フットボールリーグ

チー ム JFLチーム (第1種)

遠征期間 9月22日(月)～27日(土)

遠 征 先 タイ バンコク

全日本大学サッカー連盟

チー ム 全日本大学選抜チーム (第1種)

遠征期間 7月30日(水)～8月9日(土)

遠 征 先 イタリア イモラ

チー ム 全日本大学選抜チーム (第1種)

遠征期間 3月15日(日)～30日(月)

遠 征 先 ドイツ デュッセルドルフ、セルビア ベオグラード、韓国 ソウル

全国高等専門学校サッカー連盟

チー ム 全国高等専門学校選抜チーム (第1種)

遠征期間 3月15日(日)～24日(火)

遠 征 先 ドイツ ミュンヘン

(財)北海道サッカー協会

チー ム コンサドーレ札幌 (第1種)

遠征期間 1月20日(火)～2月9日(月)

遠 征 先 アメリカ グアム

(社)宮城県サッカー協会

チー ム ベガルタ仙台ユース (第2種)
遠征期間 4月1日(火)～4日(金)
遠 征 先 韓国 蔚山

(財)福島県サッカー協会

チー ム JFAアカデミー福島 (女子)
遠征期間 2月22日(日)～3月5日(木)
遠 征 先 アメリカ タラハシー

チー ム 福島県トレセンU-14 (第3種)
遠征期間 3月20日(金)～29日(日)
遠 征 先 フランス エクソンプロバンス

チー ム JFA アカデミー福島 (第3種)
遠征期間 4月8日(火)～14日(月)
遠 征 先 フランス モンテギュー

チー ム JFA アカデミー福島 (第3種)
遠征期間 3月23日(月)～4月3日(金)
遠 征 先 フランス パリ

(財)茨城県サッカー協会

チー ム 流通経済大学 (第1種)
遠征期間 6月7日(土)～18日(水)
遠 征 先 イタリア クレーマ

チー ム 筑波大学蹴球部 (第1種)
遠征期間 7月26日(土)～31日(木)
遠 征 先 韓国 ソウル

チー ム 鹿島アントラーズジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月18日(月)～28日(木)
遠 征 先 ブラジル リオ・デ・ジャネイロ

チー ム 鹿島アントラーズノルテジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月18日(月)～28日(木)
遠 征 先 ブラジル リオ・デ・ジャネイロ

チー ム 茨城県トレセンU14 (第3種)

遠征期間 8月16日(土)～25日(月)
遠征先 オランダ フンデロー、イタリア イモラ

チーム 常総アイデンティU-15 (第3種)
遠征期間 3月27日(金)～4月4日(土)
遠征先 オランダ アッペルドーン

(社)栃木県サッカー協会

チーム 栃木県選抜 (第4種)
遠征期間 8月17日(日)～20日(水)
遠征先 韓国 ソウル

(社)群馬県サッカー協会

チーム 群馬FC (シニア)
遠征期間 5月2日(金)～5日(月)
遠征先 韓国 ソウル

(財)埼玉県サッカー協会

チーム 浦和レッドダイヤモンドズ (第1種)
遠征期間 5月21日(水)～26日(月)
遠征先 中国 香港

チーム 武蔵丘短期大学シエンシア (女子)
遠征期間 8月6日(水)～19日(火)
遠征先 イギリス ロンドン

チーム さいたま市高校選抜サッカー選手団 (第2種)
遠征期間 7月19日(土)～26日(土)
遠征先 ドイツ ヘネフ

チーム 浦和レッドダイヤモンドズジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月18日(月)～27日(水)
遠征先 ドイツ ミュンヘン

チーム 浦和レッドダイヤモンドズユース (第2種)
遠征期間 8月21日(木)～29日(金)
遠征先 スペイン セニセロ・バルセロナ

チーム 平成国際大学サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月8日(金)～12日(火)

遠 征 先 韓国 ソウル

チ ー ム 大宮アルディージャ (第3種)

遠征期間 8月21日(木)～30日(土)

遠 征 先 オランダ ドゥーンラーデ

チ ー ム 坂戸ディプロマッツ (第3種)

遠征期間 11月27日(木)～12月7日(日)

遠 征 先 シンガポール ウエストコースト

チ ー ム 大宮アルディージャ (第1種)

遠征期間 1月28日(水)～2月10日(火)

遠 征 先 アメリカ グアム

チ ー ム 埼玉県U-16 高体連選抜 (第2種)

遠征期間 3月26日(木)～29日(日)

遠 征 先 韓国 ソウル

チ ー ム 浦和東高校サッカー部 (第2種)

遠征期間 3月25日(水)～4月3日(金)

遠 征 先 イギリス マンチェスター

(社)千葉県サッカー協会

チ ー ム 千葉県女子U15 トレセンチーム (女子)

遠征期間 8月18日(月)～26日(火)

遠 征 先 ドイツ デュッセルドルフ

チ ー ム 千葉県選抜U14 (第3種)

遠征期間 8月20日(水)～31日(日)

遠 征 先 チェコ プラハ、オーストリア ウィーン、イタリア ミラノ

チ ー ム 柏レイソルU18 (第2種)

遠征期間 8月5日(火)～15日(金)

遠 征 先 スペイン ヴィジャレアル

チ ー ム 柏レイソル (第1種)

遠征期間 1月28日(水)～2月4日(水)

遠 征 先 アメリカ グアム

(財)東京都サッカー協会

チー ム FC東京 U-15 深川 (第3種)
遠征期間 5月8日(木)～14日(水)
遠 征 先 フランス パリ

チー ム FC東京 (第1種)
遠征期間 6月14日(土)～15日(日)
遠 征 先 韓国 ソウル

チー ム 早稲田大学ア式蹴球部 (第1種)
遠征期間 6月25日(水)～28日(土)
遠 征 先 韓国 ソウル

チー ム 東京ヴェルディジュニアユース (第3種)
遠征期間 7月16日(水)～31日(木)
遠 征 先 ブラジル ロンドリーナ

チー ム FC東京 U18 (第2種)
遠征期間 8月12日(火)～16日(土)
遠 征 先 韓国 蔚山

チー ム 保善高等学校サッカー部 (第2種)
遠征期間 8月11日(月)～15日(金)
遠 征 先 韓国 ソウル

チー ム 新宿区少年サッカー連盟選抜チーム (第4種)
遠征期間 7月26日(土)～29日(火)
遠 征 先 韓国 ソウル

チー ム 東京都選抜U15 (第3種)
遠征期間 8月25日(月)～29日(金)
遠 征 先 韓国 ソウル

チー ム 東京都選抜U18 (第2種)
遠征期間 8月25日(月)～29日(金)
遠 征 先 韓国 ソウル

チー ム 東京U12選抜 (第4種)
遠征期間 8月20日(水)～27日(水)
遠 征 先 スペイン バルセロナ

チー ム 三菱養和サッカークラブ (第2・3種)
遠征期間 8月21日(木)～26日(火)
遠 征 先 韓国 蔚山・釜山

チー ム 青山学院大学体育会サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月7日(木)～12日(火)
遠 征 先 韓国 ソウル

チー ム 東京都専門学校サッカー連盟選抜チーム (第1種)
遠征期間 11月14日(金)～17日(月)
遠 征 先 韓国 ソウル

チー ム 関東第一高等学校 (第2種)
遠征期間 3月13日(金)～29日(日)
遠 征 先 ブラジル サンパウロ

チー ム 東京ヴェルディユース (第2種)
遠征期間 1月12日(月)～19日(月)
遠 征 先 韓国 濟州島

チー ム FC東京 (第1種)
遠征期間 1月24日(土)～2月2日(月)
遠 征 先 アメリカ グアム

チー ム 東京都中体連選抜U-14 (第3種)
遠征期間 3月27日(金)～31日(火)
遠 征 先 韓国 濟州島

チー ム 東京ウエストフットボールクラブ (第3種)
遠征期間 3月30日(月)～4月5日(日)
遠 征 先 フランス パリ

チー ム 修徳高等学校 (第2種)
遠征期間 3月23日(月)～4月1日(水)
遠 征 先 オランダ バール＝ナッソー

チー ム FCトリプレッタ (第2種)
遠征期間 3月26日(木)～4月5日(日)
遠 征 先 ブラジル カンピーナス

チー ム 日テレ・ベレーザ (女子)
遠征期間 3月23日(月)～29日(日)
遠 征 先 アメリカ グアム

チー ム FUN Ladies (フットサル)
遠征期間 5月20日(火)～27日(火)
遠 征 先 ポルトガル ラゴア

チー ム U-15むさし (第3種)
遠征期間 4月7日(月)～14日(月)
遠 征 先 スペイン パラモス

(社)神奈川県サッカー協会

チー ム 川崎フロンターレU15 (第3種)
遠征期間 8月18日(月)～26日(火)
遠 征 先 オーストラリア ゴールドコースト

チー ム 川崎フロンターレU12 (第4種)
遠征期間 9月3日(水)～9日(火)
遠 征 先 フランス パリ

チー ム 神奈川県U16選抜チーム (第2種)
遠征期間 8月25日(月)～29日(金)
遠 征 先 中国 遼寧省 瀋陽市

チー ム バディーサッカークラブ (第4種)
遠征期間 3月27日(金)～29日(日)
遠 征 先 韓国 済州市

(社)山梨県サッカー協会

チー ム ヴァンフォーレ甲府 (第1種)
遠征期間 1月19日(月)～29日(木)
遠 征 先 アメリカ グアム

(社)長野県サッカー協会

チー ム 長野県中学選抜U14 (第3種)
遠征期間 8月25日(月)～9月4日(木)
遠 征 先 フランス トロワ・マコン

(社)富山県サッカー協会

チー ム 富山第一高等学校 (第2種)
遠征期間 3月27日(金)～4月6日(月)
遠 征 先 イギリス ロンドン

チー ム 富山県立伏木高等学校 (第2種)
遠征期間 2009年3月15日(日)～20日(金)
遠 征 先 韓国 西帰浦・ソウル

(社)石川県サッカー協会

チー ム 星稜高等学校 (第2種)
遠征期間 7月31日(木)～8月5日(火)
遠 征 先 韓国 江原道

チー ム 石川トレセンU14 (第3種)
遠征期間 8月14日(木)～27日(水)
遠 征 先 ブラジル サンパウロ

チー ム 金沢市選抜 (第1種)
遠征期間 9月26日(金)～29日(月)
遠 征 先 韓国 全州市

(財)静岡県サッカー協会

チー ム ジュビロ磐田ジュニアユース (第3種)
遠征期間 7月26日(土)～31日(木)
遠 征 先 中国 濰坊市

チー ム 掛川高校選抜チーム (第2種)
遠征期間 7月29日(火)～8月1日(金)
遠 征 先 韓国 ソウル

チー ム エコパジュニアフットボールクラブ (第4種)
遠征期間 7月31日(木)～8月4日(月)
遠 征 先 韓国 ソウル特別市恩平区

チー ム 三島トレセン (第3種)
遠征期間 8月16日(土)～27日(水)
遠 征 先 ブラジル サンパウロ州サンベルナルド市

チー ム 静岡県立藤枝東高等学校サッカー部 (第2種)
遠征期間 8月4日(月)～7日(木)

遠 征 先 韓国 ソウル

チ ー ム 静岡県立沼津東高等学校サッカー部 (第2種)

遠征期間 8月10日(日)～14日(木)

遠 征 先 韓国 礼山

チ ー ム 清水エスパルスジュニアユース U14 (第3種)

遠征期間 8月19日(火)～28日(木)

遠 征 先 ブラジル ポルトアレグレ

チ ー ム 静岡県クラブユース(U15)選抜 (第3種)

遠征期間 8月22日(金)～26日(火)

遠 征 先 シンガポール

チ ー ム 磐田トレーニングセンター選抜チーム (第4種)

遠征期間 8月21日(木)～24日(日)

遠 征 先 韓国 釜山

チ ー ム 富士宮TC (第4種)

遠征期間 8月18日(月)～22日(金)

遠 征 先 韓国 栄州市

チ ー ム 静岡トレーニングセンターU12 (第4種)

遠征期間 9月26日(金)～30日(火)

遠 征 先 韓国 ソウル

チ ー ム GABY Vivid Pinky (フットサル)

遠征期間 9月5日(金)～8日(月)

遠 征 先 アメリカ サイパン

チ ー ム 藤枝順心サッカークラブジュニアユース (女子)

遠征期間 3月23日(月)～31日(火)

遠 征 先 アメリカ ボイシー

チ ー ム 静岡産業大学サッカー部 (第1種)

遠征期間 3月12日(木)～18日(水)

遠 征 先 アメリカ ロサンゼルス

チ ー ム 静岡県立榛原高等学校サッカー部 (第2種)

遠征期間 2月20日(金)～26日(木)

遠 征 先 オーストラリア ブリスベン

チ ー ム 学校法人中野学園オイスカ高等学校 (第2種)
遠征期間 3月20日(金)～25日(水)
遠 征 先 中国 杭州

チ ー ム 静岡県西部高校選抜 (第2種)
遠征期間 3月24日(火)～31日(火)
遠 征 先 スペイン マドリード

チ ー ム ロプタ静岡 (第3種)
遠征期間 3月21日(土)～31日(火)
遠 征 先 ウクライナ キエフ

チ ー ム 藤枝明誠高校サッカー部 (第2種)
遠征期間 3月26日(木)～30日(月)
遠 征 先 韓国 蔚山

チ ー ム 静岡県ジュニアユース選抜 (U-13) (第3種)
遠征期間 3月22日(日)～30日(月)
遠 征 先 オランダ ロッテルダム

チ ー ム 静岡県女子ユース (女子)
遠征期間 3月31日(火)～4月4日(土)
遠 征 先 韓国 ソウル

チ ー ム U-16 静岡県選抜 (第2種)
遠征期間 3月20日(金)～29日(日)
遠 征 先 スペイン ビジャレアル・バルセロナ

チ ー ム 静岡県立清水東高等学校 (第2種)
遠征期間 3月31日(火)～4月3日(金)
遠 征 先 韓国 ソウル

チ ー ム 東海大学付属翔洋高等学校 (第2種)
遠征期間 3月12日(木)～15日(日)
遠 征 先 韓国 京畿道

チ ー ム 富士市高校トレセン (第2種)
遠征期間 3月20日(金)～4月2日(木)

遠 征 先 中国 上海

チ ー ム NPO藤枝東FC Jr.ユース (第3種)

遠征期間 3月20日(金)～28日(土)

遠 征 先 スペイン バレンシア

(財)愛知県サッカー協会

チ ー ム 愛知フットボールクラブ (第3種)

遠征期間 8月18日(月)～23日(土)

遠 征 先 韓国 水原

チ ー ム 愛知フットボールクラブ庄内&一宮合同 (第3種)

遠征期間 8月24日(日)～29日(金)

遠 征 先 韓国 水原

チ ー ム 東三河高校サッカー選抜 (第2種)

遠征期間 8月4日(月)～7日(木)

遠 征 先 韓国 釜山

チ ー ム 愛知県フットボールクラブ (第3種)

遠征期間 9月23日(火・祝)～29日(月)

遠 征 先 韓国 康津

チ ー ム F o o t b a l l C l u b E R D E (第3種)

遠征期間 3月25日(水)～27日(金)

遠 征 先 韓国 東豆川

チ ー ム 名古屋グランパスU18 (第2種)

遠征期間 4月6日(月)～15日(水)

遠 征 先 ドイツ ラオプハイム

チ ー ム シルフィールドフットボールクラブ・セントラル豊橋・モリノスFC(第3種)

遠征期間 3月25日(水)～4月2日(木)

遠 征 先 オランダ ロッテルダム

(財)岐阜県サッカー協会

チ ー ム 岐阜県サッカー協会ジュニアユーストレーニングセンターU14 (第3種)

遠征期間 8月26日(火)～30日(土)

遠 征 先 韓国 ソウル

(社)滋賀県サッカー協会

チー ム 滋賀県トレセンU-14 チーム (第3種)

遠征期間 2008年3月20日(木)～31日(月)

遠 征 先 ブラジル サンパウロ

チー ム 滋賀県トレーニングセンターU-12 (第4種)

遠征期間 3月21日(土)～24日(火)

遠 征 先 韓国 ソウル

チー ム 滋賀県トレーニングセンターU-14 (第3種)

遠征期間 2008年3月20日(金)～31日(火)

遠 征 先 ブラジル サンパウロ

(社)京都府サッカー協会

チー ム 京都少年団選抜チーム (第4種)

遠征期間 8月3日(日)～6日(水)

遠 征 先 韓国 慶州市

チー ム 京都パープルサンガU-15 (第3種)

遠征期間 3月20日(金)～28日(土)

遠 征 先 スペイン バルセロナ

チー ム U-13 京都府選抜チーム (第3種)

遠征期間 3月27日(金)～4月4日(土)

遠 征 先 フランス パリ・サンテティエンヌ

(社)大阪府サッカー協会

チー ム ガンバ大阪 (第1種)

遠征期間 6月3日(火)～9日(月)

遠 征 先 韓国 仁川広域市

チー ム 大阪府U17 (第2種)

遠征期間 7月21日(月)～29日(火)

遠 征 先 イギリス ロンドン

チー ム 大阪府選抜U16 (第2種)

遠征期間 7月2日(水)～6日(日)

遠 征 先 中国 上海

チー ム 大阪私立高等学校体育連盟サッカー部選抜チーム (第2種)

遠征期間 7月31日(木)～8月3日(日)
遠征先 韓国 龍仁

チーム 富田林市国際サッカー交流団 (第3種)
遠征期間 8月21日(木)～24日(日)
遠征先 韓国 ソウル

チーム 大阪府(選抜)トレセンU-12 (第4種)
遠征期間 11月2日(日)～8日(土)
遠征先 韓国 釜山

チーム 河内長野市選抜 (第4種)
遠征期間 12月26日(金)～29日(月)
遠征先 韓国 ソウル

チーム STAYCOOL FC (第4種)
遠征期間 11月25日(火)～30日(日)
遠征先 アメリカ グアム

チーム セレッソ大阪U-15、西U-15 (第3種)
遠征期間 1月8日(木)～20日(火)
遠征先 スペイン マドリード

(社)兵庫県サッカー協会

チーム 神戸市U-13選抜チーム (第4種)
遠征期間 3月26日(木)～30日(月)
遠征先 中国 上海

チーム ヴィッセル神戸 (第1種)
遠征期間 6月16日(月)～23日(月)
遠征先 韓国 テジョン

チーム ヴィッセル神戸ユース (第2種)
遠征期間 5月30日(金)～6月1日(日)
遠征先 韓国 ソウル

チーム ヴィッセル神戸ジュニア (第4種)
遠征期間 8月3日(日)～6日(水)
遠征先 韓国 光明市

チー ム 関西学院高等部 (第2種)
遠征期間 8月11日(月)～19日(火)
遠 征 先 ドイツ ヘネフ

チー ム ヴィッセル神戸 伊丹ジュニアユース (第3種)
遠征期間 7月28日(月)～31日(木)
遠 征 先 韓国 竜仁市

チー ム INACレオネッサ (女子)
遠征期間 2月27日(金)～3月5日(木)
遠 征 先 韓国 ソウル

チー ム ヴィッセル神戸 (第1種)
遠征期間 1月31日(土)～2月13日(金)
遠 征 先 アメリカ グアム

(社) 奈良県サッカー協会

チー ム 奈良県トレーニングセンターU-14 (第3種)
遠征期間 3月20日(金)～31日(火)
遠 征 先 ブラジル サンパウロ

(社) 島根県サッカー協会

チー ム 出雲選抜チーム (第3種)
遠征期間 8月20日(水)～27日(水)
遠 征 先 アイルランド ダブリン

(財) 広島県サッカー協会

チー ム MUNÉ広島FC (第3種)
遠征期間 8月19日(火)～23日(土)
遠 征 先 韓国 ソウル市およびソウル市近郊

チー ム サンフレッチェ広島 (第1種)
遠征期間 2月1日(日)～14日(土)
遠征先 トルコ アンタルヤ

チー ム 広島県高校選抜チーム (第2種)
遠征期間 3月25日(水)～28日(土)
遠 征 先 韓国 ソウル

チー ム 広島県立広島観音高等学校サッカー部 (第2種)

遠征期間 2009年3月24日(火)～28日(土)

遠征先 中国 大連

(社)山口県サッカー協会

チーム 岩国市ジュニアユーストレセンU14、U15 (第3種)

遠征期間 7月31日(木)～8月2日(土)

遠征先 韓国 蔚山広域市

チーム 岩国ジュニアトレセン (第4種)

遠征期間 8月2日(土)～5日(火)

遠征先 韓国 蔚山広域市

(社)香川県サッカー協会

チーム シーガルF.C. ジュニアユース (第3種)

遠征期間 3月27日(金)～31日(火)

遠征先 韓国 天安

(社)徳島県サッカー協会

チーム 徳島県トレセンサッカー (第4種)

遠征期間 3月27日(金)～31日(火)

遠征先 韓国 ソウル

(社)高知県サッカー協会

チーム 明德義塾中学校 (第3種)

遠征期間 3月27日(金)～31日(火)

遠征先 韓国 ソウル

(社)福岡県サッカー協会

チーム 九州国際大学附属高等学校 (第2種)

遠征期間 7月29日(火)～8月3日(日)

遠征先 韓国 釜山

チーム 千代・柏南サッカークラブ (第4種)

遠征期間 8月8日(金)～11日(月)

遠征先 韓国 釜山

チーム 東福岡高等学校 (第2種)

遠征期間 8月27日(水)～30日(土)

遠征先 韓国 蔚山市

(社)長崎県サッカー協会

チー ム 平戸市少年サッカー日蘭交流選抜チーム (第3種)
遠征期間 8月14日(木)～21日(木)
遠 征 先 オランダ ノールトワイケルハウト市

チー ム 波佐見高等学校サッカー部 (第2種)
遠征期間 10月10日(金)～14日(火)
遠 征 先 韓国 釜山・康津群

(社)大分県サッカー協会

チー ム 大分トリニータU-18 (第2種)
遠征期間 3月22日(土)～29日(土)
遠 征 先 韓国 蔚山

チー ム 大分トリニータ (第1種)
遠征期間 2008年2月12日(木)～23日(月)
遠 征 先 アメリカ ロサンゼルス

(社)宮崎県サッカー協会

チー ム 鵬翔高等学校 (第2種)
遠征期間 8月24日(日)～29日(金)
遠 征 先 韓国 釜山

チー ム 鹿児島実業高等学校サッカー部 (第2種)
遠征期間 7月30日(水)～8月6日(水)
遠 征 先 韓国 江原道

チー ム 大隈地区トレセン選抜 (第4種)
遠征期間 7月25日(金)～28日(月)
遠 征 先 韓国 釜山市

チー ム 鹿屋体育大学体育会サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月6日(水)～13日(水)
遠 征 先 韓国 太田

(社)鹿児島県サッカー協会

チー ム 鹿児島鴨池フットボールクラブアサヒナ (女子)
遠征期間 3月19日(木)～22日(日)
遠 征 先 韓国 ソウル

(社)沖縄県サッカー協会

チー ム 沖縄県シニアサッカー連盟 (シニア)

遠征期間 6月12日(木)～15日(日)

遠 征 先 韓国 ソウル

2 国際競技会（有料・無料）・名義使用あり

日本フットサル連盟

大会名 MALWEE(マウイー) 来日記念カップ
主催 (財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、(財)愛知県サッカー協会
主管 日本フットサルリーグ、(株)ジークス、大洋薬品フットサルクラブ(株)
期日 6月29日(日)
会場 オーシャンアリーナ
参加チーム マウイー(ブラジル)、名古屋オーシャンズ
入場料 有料(前売・当日とも)
プラチナシート 3,500円、SSシート 3,000円、
Sシート 大人2,500円、子供1,000円
オーシャンシート 大人2,000円、子供800円

(財)北海道サッカー協会

大会名 2008 北海道国際ユースサッカー大会
主催 (財)北海道サッカー協会、札幌市
主管 (財)北海道サッカー協会国際ユースプロジェクト委員会
後援 (財)日本サッカー協会、北海道、北海道教育委員会、(財)北海道体育協会、
札幌市教育委員会
協賛 有
期日 8月14日(木)～17日(日)
会場 札幌市 札幌厚別公園競技場
参加チーム ドイツ・1860 ミュンヘンFC U16 チーム、
ブラジル・パルメイラスU16 チーム、韓国・ソウル特別市U16 チーム、
青森山田高校U16 チーム、北海道代表U16 チーム、北海道選抜U16 チーム
入場料 無料

(社)宮城県サッカー協会

大会名 第6回仙台カップ国際ユースサッカー大会
主催 (財)日本サッカー協会、(社)宮城県サッカー協会、仙台市、他
主管 仙台市カップ国際ユースサッカー大会実行委員会
後援 外務省、文部科学省、ブラジル大使館、フランス大使館、韓国大使館、他
協賛 河北新報社
期日 9月11日(木)～15日(月)
会場 仙台スタジアム
参加チーム U19 ブラジル代表・フランス代表・韓国代表・日本代表
入場料 前売り券 ※当日券は500円増、小学生以下は無料
[ナイター券] ※9月11日、12日(大会第1日目・2日目)
S席(一律) 1,000円

自由席(一般)	500 円
(中高校生)	300 円
(小学生以下)	無料

[1 日券] ※9 月 14 日、15 日(大会第 3 日目・4 日目) 2 試合観戦可

S 席(一律)	2,000 円
自由席(一般)	1,000 円
(中高校生)	500 円
(小学生以下)	無料

(財)埼玉県サッカー協会

大会名	2008 PUMA CUP 第 12 回埼玉国際ユース大会
主 催	(財)埼玉県サッカー協会
主 管	(財)埼玉県サッカー協会
後 援	(財)日本サッカー協会
期 日	7 月 21 日(月・祝)～23 日(水)
会 場	埼玉スタジアム 2002 第 2・3 グラウンド、さいたま市駒場スタジアム
参加チーム	パチューカ(メキシコ)、埼玉選抜、正智深谷高等学校、県内クラブチーム
入場料	無料

大会名	埼玉国際ジュニアユース大会 2008
主 催	(財)埼玉県サッカー協会、 (財)埼玉国際ジュニアサッカー大会 2008 実行委員会
主 管	(財)埼玉県サッカー協会第 4 種委員会
協 賛	プーマジャパン(株)、三国コカコーラボトリング(株)、赤城乳業(株)、 ポラスグループ、J Aさいたま、(株)セブン&アイHLDGS、 日本マクドナルド、太平ビル管理(株)、(株)フォトクリエイト、 (株)共同写真企画、埼玉トヨペット(株)、中村電設工業(株)、(株)富士薬品、 本田技研工業(株)、埼玉製作所、(株)しまむら、(株)与野フードセンター、 東京電力(株)埼玉支店、N T T 関東、埼玉高速鉄道(株)、マルキュー(株)、 (株)ハイディー日高、さいたまコープ、東京ガス、(株)コントリビュート、 埼玉県信用金庫、大進興業
特別協力 協 力	浦和レッドダイヤモンドズ、大宮アルディージャ、大宮アルディージャ後援会 東武鉄道(株)、西武鉄道(株)、秩父鉄道(株)、首都圏新都市鉄道(株)、 埼玉新都市鉄道(株)
後 援	(財)日本サッカー協会、外務省、文部科学省、海外参加国大使館、 埼玉県教育委員会、(財)埼玉県国際交流協会、協力市町村等、 県政記者クラブ加盟各社
期 日	7 月 25 日(金)～27 日(日)
会 場	埼玉スタジアム 2002 他
参加チーム	海外 6 チーム(マレーシア、シンガポール、タイ、ハワイ、オーストラリア、

大韓民国)、埼玉県外 12 チーム、県内 6 チーム
入場料 無料

(財)東京都サッカー協会

大会名 2009 東京国際ユース(U-14)サッカー大会
Tokyo International Youth Football
(U-14) Tournament 2009
主 催 東京都、(財)東京都サッカー協会
主 管 2009 東京国際ユース(U-14)サッカー大会実行委員会
後 援 (財)日本サッカー協会、(財)日本体育協会、(財)東京都体育協会、
東京都中学校体育連盟、東京私立中学高等学校協会、読売新聞社、
(NPO)東京オリンピック・パラリンピック招致委員会 他
協 賛 有
期 日 5月2日(金)～5日(月・祝)
会 場 駒沢オリンピック公園総合運動場
参加チーム 北京、ベルリン、カイロ、ジャカルタ、ロンドン、モスクワ、NSW、
パリ、サンパウロ、ソウル、東京(2チーム)
入場料 無料

(社)新潟県サッカー協会

大会名 第12回国際ユースサッカー in 新潟
主 催 (財)日本サッカー協会、北信越サッカー協会、(社)新潟県サッカー協会、
共 催 新潟県、新潟市、新発田市、聖籠町
主 管 国際ユースサッカー in 新潟実行委員会
後 援 開催地教育委員会、開催地体育協会
協 賛 キリンビバレッジ(株)、(株)モルテン、プーマアパレルジャパン(株)
期 日 7月19日(土)～21日(月・祝)
会 場 東北電力ビッグスワンスタジアム、他2会場
参加チーム U17 日本代表、U17 コスタリカ代表、イラク代表U17、U17 新潟選抜
入場料 前売り 大人 800円 中高生 400円 以下無料
当日 大人 1,000円 中高生 500円 以下無料

(財)静岡県サッカー協会

大会名 第9回静岡世界少年サッカー大会
主 催 静岡世界少年サッカー大会実行委員会
(静岡県、(財)静岡県サッカー協会、(社)静岡県サッカーを愛する会)
共 催 エコパハウス
主 管 (財)静岡県サッカー協会4種少年委員会
後 援 (財)日本サッカー協会、外務省、関係各国大使館、静岡県教育委員会、
(財)静岡県体育協会、(財)静岡県国際交流協会、報道機関各社 他

協 賛 アディダス ジャパン(株)、日本航空、スルガ銀行 他
期 日 8月20日(水)～25日(月)
会 場 小笠山総合運動公園、エコパスタジアム 他
参加チーム ルマン(フランス)、サンパウロFC(ブラジル)、パチューカ(メキシコ)、
ベトナム選抜(ベトナム)、静岡県選抜、柏レイソルU12、
東京ヴェルディジュニア、名古屋グランパスU12
入場料 無料

大会名 2008SBSカップ 国際ユースサッカー大会
主 催 (財)日本サッカー協会、(財)静岡県サッカー協会、静岡新聞社、静岡放送
主 管 (財)静岡県サッカー協会 高校部
後 援 外務省、文部科学省、アルゼンチン大使館、オーストラリア大使館、静岡県、
静岡県教育委員会、(財)静岡県国際交流協会、開催各市、
開催各市教育委員会、開催各市国際交流協会、TBS、
(社)静岡県サッカーを愛する会

協 賛 プーマ、キリンビバレッジ
期 日 8月20日(水)～25日(月)
会 場 愛鷹広域公園多目的球技場、日本平スタジアム、エコパスタジアム
参加チーム 静岡ユース、U19日本代表、U19アルゼンチン代表、
U19オーストラリア代表
入場料 前売り 一般1,300円 高校600円 中学300円 小学200円
当日 一般1,500円 高校800円 中学500円 小学300円

(財)愛知県サッカー協会

大会名 第9回豊田国際ユース(U16)サッカー大会
主 催 (財)日本サッカー協会、(財)愛知県サッカー協会、豊田市、
豊田市教育委員会、中日新聞社、東海テレビ放送、名古屋グランパスエイト、
(株)豊田スタジアム、(財)豊田市体育協会
主 管 西三河サッカー協会、豊田市サッカー協会
後 援 外務省、アラブ首長国連邦大使館、ブラジル大使館、
駐日韓国大使館、韓国文化院、ルーマニア大使館、(社)日本プロサッカーリーグ、
愛知県、愛知県教育委員会、豊橋市、岡崎市、豊川市、碧南市、
刈谷市、安城市、西尾市、蒲郡市、新城市、知立市、高浜市、田原市、
三好町の各教育委員会、名古屋鉄道、愛知環状鉄道
協 賛 有
期 日 8月7日(木)～10日(日)
会 場 豊田市運動公園球技場、豊田スタジアム
参加チーム UAE代表、ブラジル代表、ルーマニア代表、韓国代表、日本代表、
名古屋グランパス・愛知県・豊田市選抜
入場料 前売り 予選リーグ(8月7日～9日)高校生以上500円 小中学生以下無料

順位決定戦(8月10日) 高校生以上1,000円 小中学生500円
当日 予選リーグ(8月7日～9日)高校生以上700円 小中学生以下無料
順位決定戦(8月10日) 高校生以上1,200円 小中学生700円

大会名 カハ・セゴビア ジャパンツアー 名古屋オーシャンズ親善試合
主催 (財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟
主管 日本フットサルリーグ、(財)愛知県サッカー協会、(株)イー・スマイル、
大洋薬品フットサルクラブ(株)
期日 3月22日(日)
会場 大洋薬品オーシャンアリーナ(愛知県名古屋市港区金城ふ頭2丁目7番)
参加チーム 名古屋オーシャンズ(愛知県)、C a j a S e g o v i a(スペイン)
入場料 有料

(財)岐阜県サッカー協会

大会名 第5回ぎふ国際ユースサッカー大会
主催 (財)岐阜県サッカー協会、中日新聞社、東海テレビ放送
主管 (財)岐阜県サッカー協会2種委員会
後援 (財)日本サッカー協会、岐阜県、岐阜県教育委員会、(財)岐阜県体育協会、
(財)岐阜県イベントスポーツ振興事業団、岐阜市、岐阜市教育委員会、
岐阜市体育協会、
協賛 西濃運輸、田口福寿会
期日 8月5日(火)
会場 岐阜長良川球技メドウ、岐阜市長良福光青襖
参加チーム U16UAE代表、U16岐阜県選抜
入場料 前売り 高校生以上800円
当日 高校生以上1,000円

(社)大阪府サッカー協会

大会名 大阪国際サッカーフェスティバル2008
第4回日・中・韓国国際女子サッカー(U18)大会
主催 (財)日本サッカー協会、(社)大阪府サッカー協会、
大阪国際サッカーフェスティバル2008実行委員会
主管 (社)大阪府サッカー協会・女子委員会
後援 大阪市、大阪市教育委員会
期日 7月11日(金)～13日(日)
会場 長居スタジアム、長居第2陸上競技場
参加チーム U18中国上海代表、U18韓国代表、U17日本代表、U18大阪代表
入場料 無料

大会名 大阪国際サッカーフェスティバル2008 日・韓社会人サッカー交流大会

主催 (財)日本サッカー協会、大阪国際サッカーフェスティバル 2008 実行委員会
主管 (社)大阪府サッカー協会、大阪府社会人サッカー連盟
後援 大阪市、大阪市教育委員会
期日 8月8日(金)～11日(月)
会場 長居スタジアム、長居球技場
参加チーム 韓国国民生活全国サッカー連合会代表チーム、
(社)大阪府社会人サッカー連盟選抜チーム
入場料 無料

(財)岡山県サッカー協会

大会名 晴れの国 岡山国際ユースサッカー2008 SANWA CUP
主催 (財)岡山県サッカー協会
主管 岡山国際ユースサッカー大会実行委員会
後援 (財)日本サッカー協会、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、山陽放送、
山陽新聞社
特別協賛 株式会社 三輪
協賛 株式会社 アシックス
協力 作陽高校サッカー部、玉野光南高校サッカー部、岡山学芸館高校サッカー部
期日 8月13日(水)～14日(木)
会場 岡山桃太郎スタジアム、岡山県補助陸上競技場、神崎山公園競技場
参加チーム ガーナU18、鹿児島実業、鵬翔高校、熊本大津高校、奈良育英高校、
大阪朝鮮高校、学芸館高校、玉野光南高校、作陽高校
入場料 前売り 500円(中学生以下は無料)
当日 なし

(財)広島県サッカー協会

大会名 Balcom BMW CUP 平和祈念広島国際ユースサッカー2008
主催 (財)広島県サッカー協会、中国包装、中国新聞社、FMちゅーピー
主管 (財)広島県サッカー協会2種委員会
後援 (財)日本サッカー協会、広島市、広島市教育委員会、広島県教育委員会、
(財)広島県体育協会、(財)広島県スポーツ協会
特別協賛 (株)バルコムモータース
協賛 (株)アシックス 他
期日 8月9日(土)～12日(火)
会場 広島広域公園球技場
参加チーム チーバスU-17(メキシコ)、フローニンゲンU-17(オランダ)、
サンフレッチェ広島ユース、広島県高校選抜
入場料 有料
前売 大人1,000円、高校生700円、中学生500円、小学生300円
当日 大人1,200円、高校生1,000円、中学生800円、小学生400円

九州サッカー協会

- 大会名 2009 サニックス杯国際ユースサッカー大会
SANIX CUP International Youth
Soccer Tournament 2009
- 主催 九州サッカー協会、(財)サニックススポーツ振興財団
- 共催 (財)日本サッカー協会
- 主管 (社)福岡県サッカー協会、宗像市サッカー協会、
サニックス杯国際ユースサッカー大会実行委員会
- 後援 福岡県、福岡県教育委員会、(財)福岡県体育協会、宗像市、
宗像市教育委員会、宗像市体育協会、青少年アンビシャス運動推進本部、
西日本新聞社
- 協賛 (株)サニックス、(株)グローバルアリーナ、(株)モルテン、
コカ・コーラウエスト(株)
- 期日 3月19日(木)～22日(日)
- 会場 グローバルアリーナ
- 参加チーム U-17 日本代表、U-17 ニュージーランド代表、スワンクラブ ウィタヤライ(S u
a n k u l a r b W i t t a y a l a i)高校(タイ)、
長薫(チャンフン：J a n g h o o n)高校(韓国)、東京ヴェルディユース、
琉球経済大学附属柏高校、市立船橋高校、作陽高校、前橋育英高校、
佐賀東高校、大津高校、鹿児島城西高校、鹿児島実業高校、鹿児島中央高校、
東福岡高校、東海大学附属第五高校
- 入場料 無料

(社)大分県サッカー協会

- 大会名 2008 大分国際ユースサッカー大会
- 主催 (社)大分県サッカー協会
- 主管 (社)大分県サッカー協会・高校委員会
- 後援 (財)日本サッカー協会、プーマジャパン(株)、プーマアパレルジャパン(株)、
大分県教育委員会、大分県国体局、大分県体育協会
- 期日 7月12日(土)～13日(日)
- 会場 大分市宮陸上競技場(大分リバーサイドスタジアム)
- 参加チーム パチューカFCユース、大分県選抜U16
- 入場料 無料

3 国際競技会（有料・無料）・名義使用なし

(財)東京都サッカー協会

大会名 慶應・延世サッカー定期戦
主 催 (財)東京都サッカー協会
主 管 慶應義塾体育会サッカー協会
期 日 12月20日(土)
会 場 慶應義塾大学日吉陸上競技場
参加チーム 慶應義塾体育会サッカー部、延世大学蹴球部
入場料 無料

大会名 第1回文京日韓親善少年サッカー大会
主 催 文京日韓親善協会、(財)東京都サッカー協会
主 管 文京日韓親善協会、(財)東京都サッカー協会
後 援 文京区
期 日 3月21日(土)
会 場 文京区小石川運動場
参加チーム S e o u l 車範根少年サッカーチーム、東京韓国学校サッカーチーム、
文京区少年サッカーチーム
入場料 無料

大会名 第19回イギョラ杯国際親善ユースサッカー
THE 19th IGYORA CUP
主 催 (財)東京都サッカー協会
主 管 第19回イギョラ杯実行委員会、東京朝鮮中高級学校サッカー部OB会
後 援 日朝友好促進東京都議会議員連盟、東京都教育委員会 他
協 賛 (株)ヤナガワ、大都販売(株)、(株)叙々苑、ミズノ(株) 他
期 日 3月22日(日)～24日(火)
会 場 東京朝鮮高校グラウンド、駒沢第二球技場・補助競技場、西が丘サッカー場 他
参加チーム 東京朝鮮高校、錦湖高校(韓国) 他14チーム
入場料 無料

(社)神奈川県サッカー協会

大会名 高麗杯 第8回ジュニアサッカー選手権大会
主 催 (社)神奈川県サッカー協会
主 管 高麗杯 大会実行委員会
後 援 横浜市、横浜市教育委員会、在日本大韓民国民団神奈川県本部、
在日朝鮮人神奈川体育協会
期 日 9月20日(土)～21日(日)
会 場 日産フィールド小机

参加チーム 神奈川高麗 F C、韓国選抜、横浜 F・マリノス、川崎フロンターレ、
ゼブラ F C

入場料 無料

(財)静岡県サッカー協会

大会名 第 11 回国際親善少年サッカー大会・細江大会

主 催 第 11 回国際親善少年サッカー大会実行委員会、(財)静岡県サッカー協会

主 管 細江ジュニアフットボールクラブ

後 援 (財)静岡県サッカー協会 4 種少年委員会西部支部、
ニュージーランド大使館・ニュージーランド航空、
浜松市、浜松市教育委員会、(財)浜松市体育協会、
静岡県日本ニュージーランド協会・浜名湖日本ニュージーランド協会、
南大阪日本ニュージーランド協会、(財)はましん地域振興財団、
全国 C C 緑化協会・東海 C C 緑化協会・全拳法会

協 賛 ニュージーランド観光局(賛同)

期 日 8 月 12 日(火)～13 日(水)

会 場 静岡県浜松市細江総合グラウンド 多目的グラウンド及び芝生公園

参加チーム 浜松市周辺のチーム及びニュージーランドチーム 計 12 チーム

入場料 無料

大会名 PUMA CUP 藤枝

主 催 (財)静岡県サッカー協会、藤枝東高等学校サッカー部後援会

主 管 藤枝東高等学校サッカー部

後 援 プーマグループ

期 日 7 月 19 日(土)

会 場 藤枝総合運動公園サッカー場

参加チーム C F パチューカ U17(メキシコ)、藤枝東高等学校サッカー部

入場料 無料

大会名 第 16 回静岡新春ジュニア U-11 サッカー大会

主 催 (財)静岡県サッカー協会

主 管 (財)静岡県サッカー協会中部支部、中部支部 4 種少年委員会

後 援 (財)静岡観光コンベンション協会、静岡市体育協会、静岡市教育委員会

協 賛 静岡トレーニングセンター、静岡市ホテル旅館協同組合、(株)モルテン、
(株)エスエスケイ、JAPAN KOREA NETWORK

期 日 1 月 10 日(土)～12 日(月)

会 場 静岡県草薙陸上競技場・球技場 他

参加チーム (男子)国内 23 チーム、韓国 金浦イ・ヘテク球戯教室、(女子)国内 12 チーム

入場料 無料

(社)京都府サッカー協会

大会名 第25回日韓親善少年サッカー大会
主 催 (社)京都府サッカー協会
主 管 (社)京都府サッカー協会4種委員会、京都サッカースポーツ少年団連盟
後 援 京都府、京都市、京都新聞社、KBS京都
協 賛 J C I K O R E A 韓国京都
期 日 7月20日(日)
会 場 京都市西京極総合運動公園 陸上競技場(芝)
参加チーム 京都少年団選抜、韓国ソウル牛耳(ウィー)初等学校
入場料 無料

(社)大阪府サッカー協会

大会名 大阪国際サッカーフェスティバル2008
日・韓脳性まひサッカー交流大会
主 催 (社)大阪府サッカー協会、大阪国際サッカーフェスティバル2008実行委員会
主 管 (社)大阪府サッカー協会・事業委員会
後 援 大阪市、大阪市教育委員会
期 日 8月7日(木)～9日(土)
会 場 長居スタジアム、長居球技場
参加チーム 韓国脳性まひサッカー協会代表、日本脳性まひ7人制サッカー協会代表
入場料 無料

大会名 第35回河内長野市招待少年サッカー大会
主 催 (社)大阪府サッカー協会、河内長野市サッカー連盟
主 管 河内長野市サッカー連盟ジュニア委員会
後 援 河内長野市、河内長野市教育委員会、河内長野市体育協会、
河内長野市国際交流協会、読売新聞社
期 日 7月19日(土)～20日(日)
会 場 河内長野市立赤峰市民運動広場、大師総合運動場
参加チーム 小学生36チーム(韓国2チーム)
入場料 無料

大会名 大阪国際サッカーフェスティバル2008
S E R E Z O C U P第22回大阪招待国際ユース(U16)サッカー大会2008
主 催 (社)大阪府サッカー協会、大阪国際サッカーフェスティバル2008実行委員会
主 管 (社)大阪府サッカー協会・事業委員会
後 援 大阪市、大阪市教育委員会
期 日 8月8日(金)～11日(月)
会 場 長居スタジアム、長居球技場
参加チーム パルメイラスU16(ブラジル)、バレンシアU16(スペイン)、

セレッソ大阪U16、大阪府選抜U16

入場料 前売り 一般 1,000 円 高校生 500 円 小中学生 200 円
当日 一般 1,200 円 高校生 700 円 小中学生 300 円

(社)愛媛県サッカー協会

大会名 フットサルスペイン1部リーグ「カハ・セゴビア」ジャパンツアー
主 催 (社)愛媛県サッカー協会
主 管 今治サッカー協会・NPO法人今治しまなみスポーツクラブ
後 援 今治市
期 日 3月17日(火)～20日(金)
会 場 愛媛県今治市別宮町6丁目2番地2 今治市営中央体育館
参加チーム カハ・セゴビア(スペイン1部リーグ) シュライカー大阪(Fリーグ)
入場料 (前売) 500円～2,500円
(当日) 1,000円～3,000円

(社)熊本県サッカー協会

大会名 2008年日韓少年サッカーフェスティバル
主 催 (社)熊本県サッカー協会
主 管 エンフレンテ熊本スポーツクラブ
後 援 KKT熊本県民テレビ、熊本県、水俣市、他
協賛・特別協賛 有
期 日 10月4日(土)～5日(日)
会 場 エコパーク水俣(陸上競技場・港湾緑地)
参加チーム (韓国チーム)京水幼少年サッカークラブ、釜山アイパークU-12
(日本チーム)大分トリニータ、サガン鳥栖、など12チーム
入場料 無料

(社)鹿児島県サッカー協会

大会名 コンス・フットサルチャンピオンシップ2009
主 催 (社)鹿児島県サッカー協会、KOUNCE-J a p a n
主 管 KOUNCE-J a p a n
後 援 鹿児島市サッカー協会、KKB鹿児島放送
協 賛 (株)アソウ・ヒューマニーセンター鹿児島オフィス
期 日 1月18日(日)
会 場 鹿児島アリーナ
参加チーム 22チーム
入場料 無料

4 国内競技会（有料・無料）・名義使用あり

日本クラブユースサッカー連盟

大会名： 第5回 JCYインター・シティ・カップ(U-15)中日本大会 inH I D A
主催： 日本クラブユースサッカー連盟
共催： 岐阜県飛騨市、(財)岐阜県サッカー協会
主管： 関西クラブユースサッカー連盟、東海クラブユースサッカー連盟、
北信越クラブユースサッカー連盟、JCYインター・シティ・カップ実行委員会
後援： (財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ
協力： (株)ジャパン・スポーツ・プロモーション、JAPANサッカーカレッジ
協賛： (株)モルテン、緑風リゾートひだ流葉
期日： 8月7日(木)～10日(日)
会場： 古川町ふれあい広場、杉崎公園
参加チーム： 16 チーム(関西 8、東海 5、北信越 3)
試合の種類： 無料試合

大会名： 第4回西日本インターシティカップサッカーフェスティバル
主催： 日本クラブユースサッカー連盟、中国クラブユースサッカー連盟、
四国クラブユースサッカー連盟、九州クラブユースサッカー連盟
主管： 長崎県クラブユースサッカー連盟
後援： (財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、九州サッカー協会、
(社)長崎県サッカー協会、佐世保市サッカー協会、佐世保市教育委員会、
佐世保市体育協会
協賛： (株)モルテン、(株)共同写真企画、大塚製薬(株)、レオプラザホテル佐世保、
R I C マート沖新店
期日： 8月8日(金)～10日(日)
会場： 佐世保市総合グラウンド陸上競技場、運動広場、東部スポーツ広場
参加チーム： 20 チーム(九州 11、中国 5、四国 4)
試合の種類： 無料試合

大会名： 第1回北日本インターシティカップサッカーフェスティバル
主催： 日本クラブユースサッカー連盟、東北クラブユースサッカー連盟、
北海道クラブユースサッカー連盟、北信越クラブユースサッカー連盟
主管： 岩手県クラブユースサッカー連盟
後援： (財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、東北サッカー協会、
(社)岩手県サッカー協会
協賛： (株)モルテン
期日： 8月2日(土)～5日(火)
会場： 岩手県A S P A サッカー場
参加チーム： 20 チーム(東北 12、北海道 2、北信越 2、北関東 4)

試合の種類： 無料試合

日本フットサル連盟

大会名： Fリーグ 2008 プレシーズンマッチ

主催： (財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟

主管： 日本フットサルリーグ、(社)大阪府サッカー協会、シュライカー大阪、ハマダ(株)

期 日： 6月21日(土)

会 場： 岸和田市総合体育館

参加チーム： シュライカー大阪、名古屋オーシャンズ

試合の種類： 無料試合

大会名： Fリーグ 2008 プレシーズンマッチ

主催： (財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟

主管： 日本フットサルリーグ、(株)ステラミーゴスポレクコム

期 日： 7月6日(日)

会 場： 盛岡市アイスアリーナ

参加チーム： ステラミーゴいわて花巻

大会名： Fリーグ 2008 プレシーズンマッチ

主催： (財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟

主管： 日本フットサルリーグ、(財)東京都サッカー協会、東京都フットサル連盟、町田サッカー協会、(株)CASACAVEL FUTSAL CLUBE

期 日： 6月29日(日)

会 場： 町田市総合体育館

参加チーム： ペスカドーラ町田、FUGA MEGURO

試合の種類： 無料試合

大会名： 日本フットサル施設連盟選手権大会

主催： 日本フットサル施設連盟

主管： 日本フットサル施設連盟

後援： (財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟

協賛： アコム(株)

期 日： 8月3日(日)： 東日本予選・西日本予選

9月13日(土)： 全国大会

会 場： マグフットサルクラブ(大阪府)： 全国大会

参加チーム： 予選各16チーム、全国大会8チーム

試合の種類： 無料試合

大会名： Fリーグ 2008 プレシーズンマッチ

主 催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、(社)神奈川県サッカー協会
主 管：日本フットサルリーグ、神奈川県フットサル連盟、
特定非営利活動法人湘南ベルマーレスポーツクラブ
期 日：7月4日(金)
会 場：小田原アリーナ
参加チーム：湘南ベルマーレ、府中アスレティックフットボールクラブ
試合の種類：無料試合

大会名：トリムカップ2009第1回全国女子選抜フットサル大会
主 催：日本フットサル連盟
主 管：(社)高知県サッカー協会、高知県フットサル連盟
後 援：(財)日本サッカー協会、高知県、高知市、高知県教育委員会、
高知市教育委員会、高知県観光コンベンション協会、高知市観光協会、
高知県内各報道機関
特別協賛：(株)日本トリム
期 日：3月27日(金)～29日(日)
会 場：高知県立県民体育館
参加チーム：12チーム
試合の種類：無料試合

大会名：Fリーグ2008プレシーズンマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟
主 管：日本フットサルリーグ、(社)兵庫県サッカー協会、デウソン神戸(株)、
姫路市サッカー協会、姫路市教育委員会
期 日：9月20日(土)
会 場：姫路市立中央体育館
参加チーム：デウソン神戸、兵庫県選抜
試合の種類：有料試合

大会名：サンアリーナカップ・フットサル・ドリームマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟
主 管：日本フットサルリーグ、(社)三重県サッカー協会、(株)スコルチャ三重、
(株)ジャパン・スポーツ・プロモーション、大洋薬品フットサルクラブ
期 日：9月14日(日)
会 場：三重県営サンアリーナ
参加チーム：名古屋オーシャンズ、府中アスレティックFC
試合の種類：有料試合

大会名：Fリーグ2008プレシーズンマッチ
主 催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟

主 管：日本フットサルリーグ、(財)愛知県サッカー協会、
太陽薬品フットサルクラブ(株)

期 日：10月12日(日)

会 場：オーシャンアリーナ

参加チーム：名古屋オーシャンズ、シュライカー大阪

試合の種類：無料試合

大会名：エキシビジョンマッチ

主 催：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟

主 管：日本フットサルリーグ、須賀川商工会議所青年部、
(株)ステラミーゴスポレクコム、浦安スポーツネットワーク(株)

期 日：9月21日(日)

会 場：須賀川アリーナ

参加チーム：ステラミーゴいわて花巻、バルドラール浦安スペシャルチーム

試合の種類：有料

日本女子サッカーリーグ

大会名：なでしこリーグオールスター2008

主 催：(財)日本サッカー協会、日本女子サッカーリーグ

主 管：日本女子サッカーリーグ、(財)東京都サッカー協会

期 日：8月31日(日)

会 場：西が丘サッカー場

参加チーム：2チーム(なでしこリーグデビジョン1選手による選抜チーム)

試合の種類：前売 一般800円 小中高300円

当日 一般1,000円 小中高500円

(財)北海道サッカー協会

大会名：環境未来カップ2008

主 催：環境未来カップ実行委員会(札幌市、(財)北海道サッカー協会、北海道新聞社)

後 援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、札幌市教育委員会

期 日：8月12日(火)～12月6日(土)

会 場：札幌ドーム

参加チーム：北海道内第4種チーム対象

試合の種類：無料試合

(社)岩手県サッカー協会

大会名：2008 FUTSAL APPI CUP

主 催：(社)岩手県サッカー協会、(株)テレビ岩手

主 管：(社)岩手県サッカー協会フットサル委員会

後 援：(財)日本サッカー協会、日本フットサル連盟、宮城県サッカー協会、

青森県サッカー協会、秋田県サッカー協会、岩手県、岩手県教育委員会、
岩手県体育協会、八幡平市、八幡平市教育委員会、八幡平市体育協会、奥州市、
奥州市教育委員会、奥州市体育協会、岩手日報社、エフエム岩手

特別協賛： 岩手ホテル&リゾート

期 日： 9月6日(土)～12月7日(日)

会 場： 安比高原特設ピッチ、江刺中央体育館

参加チーム： 82 チーム

試合の種類： 無料試合

(財)福島県サッカー協会

大会名： 第5回全国ガールズ8(U-12)サッカーフェスティバル
～J ヴィレッジなでしこカップ～

主 催： (財)福島県電源地域振興財団、(株)日本フットボールヴィレッジ

主 管： (財)福島県サッカー協会

後 援： (財)日本サッカー協会、福島県

期 日： 2月13日(金)～2月15日(日)

会 場： J ヴィレッジ

参加チーム： 地域サッカー協会推薦 31 チーム、開催地代表(福島県)1 チーム

試合の種類： 無料試合

(財)埼玉県サッカー協会

大会名： 第15回熊谷市高校女子サッカー大会「めぬまカップ2009」

主 催： (財)日本サッカー協会、(財)埼玉県サッカー協会、熊谷市、熊谷市教育委員会

主 管： 熊谷市高校女子サッカー大会「妻沼カップ」実行委員会

後 援： 毎日新聞社、埼玉県、(財)埼玉県体育協会

協 賛： (株)モルテン

期 日： 3月25日(水)～29日(日)

会 場： 熊谷市利根川総合運動公園サッカー場、熊谷市妻沼運動公園

参加チーム： 48 チーム

試合の種類： 無料試合

(社)神奈川県サッカー協会

大会名： ザ・ビーチ2008

主 催： ザ・ビーチ実行委員会、(財)藤沢市スポーツ振興財団

主 管： ザ・ビーチ実行委員会

後 援： (財)日本サッカー協会、(社)神奈川県サッカー協会

協 賛： (株)資生堂 他

期 日： 5月4日(日・祝)～7月27日(日) ※大会は7月26日～27日

会 場： 藤沢市鵜沼海岸

参加チーム： 28 チーム

試合の種類： 無料試合

大会名： 第1回夏の高校生フットサル大会
powered by ウイダーinゼリー 決勝大会

主催： フジテレビジョン、関西テレビ放送

主管： (社)神奈川県サッカー協会

後援： (財)日本サッカー協会

特別協賛： ウイダーinゼリー

協賛： KDDI

期日： 8月22日(金)

会場： 川崎市とどろきアリーナ

参加チーム： 12チーム

試合の種類： 無料試合

(社)富山県サッカー協会

大会名： 第5回アジアユースサッカー in TOYAMA2008

主催： (社)富山県サッカー協会、
アジアユースサッカーinTOYAMA2008 実行委員会

主管： 富山県高体連サッカー専門部、(社)富山県サッカー協会2種委員会

後援： (財)日本サッカー協会、(財)富山県体育協会、富山県教育委員会、
富山市教育委員会、(株)モルテン

期日： 7月21日(月・祝)～23日(水)

会場： 富山県総合運動公園陸上競技場、富山県総合運動公園芝生広場、
富山県総合運動公園ファミリー広場

参加チーム：U16 富山県選抜、大宮アルディージャユース、
滋賀県立野洲高等学校 ※海外チーム参加辞退に伴い県外チームの追加

試合の種類： 無料

(財)静岡県サッカー協会

大会名： 第3回甲信越静岡U-16サッカー大会

主催： 山梨日日新聞社、信濃毎日新聞社、新潟日報社、静岡新聞社、
(社)山梨県サッカー協会、(社)長野県サッカー協会、
(社)新潟県サッカー協会、(財)静岡県サッカー協会

共催： エコパハウス

主管： (財)静岡県サッカー協会

後援： (財)日本サッカー協会、各県及び教育委員会、
中部日本横断自動車道建設促進期成同盟会

協賛： 王子製紙(株)

期日： 3月26日(木)～27日(金)

会場： エコパスタジアム

参加チーム：U-16 山梨、U-16 長野、U-16 新潟、U-16 静岡

試合の種類：無料試合

(社)三重県サッカー協会

大会名：第8回伊賀市長杯女子サッカー大会・忍びの里レディーストーナメント

主催：伊賀市、伊賀市教育委員会、忍びの里レディーストーナメント実行委員会

主管：(社)三重県サッカー協会、(社)三重県サッカー協会女子委員会

後援：(財)日本サッカー協会、日本女子サッカーリーグ、

南アフリカ共和国大使館、三重県教育委員会、伊賀市体育協会、

伊賀市国際交流協会、伊賀市サッカー協会、(財)伊賀市文化都市協会

協賛：北伊勢上野信用金庫、JAいがほくぶ、(株)ミカサ、明治製菓(株)、
(株)デザート

期日：3月20日(金・祝)～22日(日)

会場：上野運動公園競技場・野球場、ゆめが丘多目的広場、阿山第2運動公園

参加チーム：12チーム

試合の種類：無料試合

(社)福岡県サッカー協会

大会名：第13回北九州市長杯争奪北九州招待サッカー大会

主催：(社)福岡県サッカー協会、北九州市サッカー協会

主管：北九州招待サッカー大会実行委員会、アビスパ福岡、ニューウェーブ北九州

後援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ 他

協賛：コカコーラ・ウエスト(株)、(株)井筒屋 他

期日：2月7日(土)～8日(日)

会場：北九州市立本城陸上競技場

参加チーム：アビスパ福岡、サガン鳥栖、ファジアーノ岡山、ニューウェーブ北九州

試合の種類：無料試合

(社)沖縄県サッカー協会

大会名：第2回金武町長杯地球環境スポーツビーチサッカーフェスティバル

主催：金武町長杯地球環境スポーツビーチサッカーフェスティバル実行委員会

主管：(社)沖縄県サッカー協会、ビーチサッカー委員会

後援：(財)日本サッカー協会、沖縄県内新聞各社、放送局各社

期日：3月14日(土)～15日(日)

会場：伊芸ビーチ

参加チーム：チャンピオンクラス 18チーム、フレンドリークラス 12チーム、
ジュニアクラス 9チーム 合計 39チーム

試合の種類：無料試合

5 国内競技会（有料・無料）・名義使用なし

(社)群馬県サッカー協会

大会名：新春ドリームマッチ群馬 2009
主催：(社)群馬県サッカー協会
主管：新春ドリームマッチ 2009 実行委員会
後援：群馬県、群馬県教育委員会
協賛：プーマ
期日：1月11日(日)
会場：群馬県立サッカー・ラグビー場
参加チーム：ザスパ草津、群馬県出身Jリーガー
試合の種類：前売 スタンド 2,000円 芝生大人 1,000円 高校 500円 小中 300円
当日 スタンド 2,500円 芝生大人 1,500円 高校 800円 小中 500円

(財)東京都サッカー協会

大会名：第59回早慶サッカー定期戦
主催：(財)東京都サッカー協会
主管：慶應義塾体育会サッカー部、早稲田大学ア式蹴球部
後援：朝日新聞社
期日：6月20日(金)
会場：国立競技場
参加チーム：慶應義塾体育会サッカー部、早稲田大学ア式蹴球部
試合の種類：前売 900円 当日 1,000円 ※小学生以下無料

大会名：第50回筑波大学・中央大学サッカー定期戦
主催：(財)東京都サッカー協会
主管：筑波大学、中央大学
期日：6月29日(日)
会場：国立スポーツ科学センター西が丘サッカー場
参加チーム：筑波大学サッカー部、中央大学学友会サッカー部、及びそのOB
試合の種類：無料試合

(社)神奈川県サッカー協会

大会名：第16回F・マリノスカップU-10
主催：横浜マリノス(株)
主管：(社)横浜サッカー協会
後援：(社)神奈川県サッカー協会
協賛：タカナシ乳業(株) 他クラブパートナー
期日：8月15日(金)～17日(日)
会場：マリノスタウン

参加チーム：22～24 チーム

試合の種類：無料試合

大会名：2009 第2回F・マリノスカップU17

主催：横浜マリノス(株)

主管：(社)横浜サッカー協会

後援：(社)神奈川県サッカー協会

協賛：クラブパートナー数社

期日：3月25日(水)～28日(土)

会場：マリノスタウン、しんよこフットボールパーク

参加チーム：青森山田高校、星稜高校、野洲高校、作陽高校、大津高校、FC東京U-18、
桐光学園高校、横浜F・マリノス

試合の種類：無料試合

(社)長野県サッカー協会

大会名：第35回北信越フットボールリーグ 松本山雅FCホームゲーム

主催：北信越サッカー協会、北信越社会人サッカー連盟

主管：第35回北信越フットボールリーグ運営委員会、松本山雅FC

期日：4月12日(日)～8月2日(日)

会場：松本平広域公園総合球技場(アルウィン)

参加チーム：AC長野パルセイロ、JAPAN.S.C、ツエーゲン金沢、松本山雅FC、
グランセナ新潟、ヴァリエンテ富山、サウルコス福井、
FC上田ジェンシャン

試合の種類：当日 高校生以上 600円 高校生未満無料

大会名：第35回北信越フットボールリーグ AC長野パルセイロホームゲーム

主催：北信越サッカー協会、北信越社会人サッカー連盟

主管：第35回北信越フットボールリーグ運営委員会、AC長野パルセイロ

期日：4月11日(土)～8月2日(日)

会場：南長野運動公園総合球技場

参加チーム：グランセナ新潟、FC上田ジェンシャン、サウルコス福井、JAPAN.S.C、
ツエーゲン金沢、松本山雅FC、ヴァリエンテ富山

試合の種類：当日 高校生以上 500円 中学生以下 200円

(財)静岡県サッカー協会

大会名：第24回静岡県ヤングサッカーフェスティバル

主催：(財)静岡県サッカー協会

主管：(財)静岡県サッカー協会中西部支部

後援：静岡県教育委員会、藤枝市、藤枝市教育委員会、
スポーツニッポン新聞社静岡支局

特別協賛：ヤマハ発動機(株)

協 賛：(株)ヤマハフットボールクラブ、(株)エスパルス

協 力：(株)モルテン

期 日：3月1日(日)

会 場：藤枝総合運動公園サッカー場

参加チーム：日本高校選抜、静岡県高校選抜、ジュビロ磐田ユース、清水エスパルスユース、
静岡県U-16選抜、藤枝明誠高校U-16選抜、藤枝・榛原小学生選抜、
焼津・島田小学生選抜

試合の種類：前売 一般・大学1,000円 中高600円 小学生300円 親子1,200円
当日 一般・大学1,200円 中高800円 小学生500円

(財)鳥取県サッカー協会

大会名：鳥取県サッカーフェスティバル

主催：(財)鳥取県サッカー協会

主管：(財)鳥取県サッカー協会、(株)SC鳥取(ガイナレ鳥取)

期 日：10月9日(木)

会 場：とりぎんバードスタジアム

参加チーム：横浜FC、ガイナレ鳥取

試合の種類：前売 大人メイン2,500円 子供メイン1,200円
大人バックゴール裏1,500円 子供バックゴール裏800円
当日 大人メイン3,000円 子供メイン1,500円
大人バックゴール裏2,000円 子供バックゴール裏1,000円

(社)山口県サッカー協会

大会名：第4回中国フットサルリーグ柳井大会

主催：中国サッカー協会、(社)山口県サッカー協会、柳井サッカー協会

主管：中国フットサル連盟、中国フットサルリーグ運営委員会、
山口県フットサル連盟、柳井サッカー協会

後 援：柳井市、柳井市教育委員会、柳井市体育協会、SAスポーツクラブ、
NPO法人YANAIスポーツ振興

期 日：1月18日(日)

会 場：柳井市体育館

参加チーム：SAファイターズ、Junjies futsal family 宇部、広島F・DO、
C・R・F IDEAL、VONTADE、FutsalClub HNT

試合の種類：前売 高校生以上1,000円 中学生以下500円 小学生未満無料
当日 高校生以上1,500円 中学生以下800円 小学生未満無料

(社)鹿児島県サッカー協会

大会名：2008年度南日本招待ユースサッカー大会

主催：(社)鹿児島県サッカー協会

主 管：(社)鹿児島県サッカー協会高校連盟

後 援：鹿児島県、鹿児島県教育委員会、鹿児島市、鹿児島市教育委員会、
鹿児島県体育協会、南日本新聞社

期 日：12月21日(日)

会 場：鹿児島県立鴨池陸上競技場

参加チーム：鹿児島県および他県の第87回全国高等学校サッカー選手権大会出場チーム、
県トレセンユースチーム

試合の種類：当日 一般1,000円 中高生 500円 小学生及び敬老パス持参者無料

6 名義使用

(財)日本体育協会

事業名：第12回日韓青少年スポーツ交流事業

主催：(財)日本体育協会

共催：(財)福岡県体育協会、(社)和歌山県体育協会、(財)日本サッカー協会、
(財)日本バレーボール協会、(財)日本バスケットボール協会、
(財)日本卓球協会、(財)日本バドミントン協会

後援：福岡県教育委員会、和歌山県教育委員会

主管：派遣－(財)福岡県体育協会、(社)和歌山県体育協会

受入－(財)福岡県体育協会

期間：派遣－8月16日(土)～22日(金)

受入－8月16日(土)～22日(金)

会場：派遣－大韓民国/光州広域市

受入－福岡県各地

事業内容：日韓両国の代表団員が互いの国を訪問し、さまざまな交流を行うと共に、両国のスポーツの振興を図る。

(社)神奈川県サッカー協会

事業名：プラスワンマッチ

主催：プラスワンマッチ実行委員会

共催：横浜市

後援：外務省、ユニセフ、(財)日本サッカー協会 他

開催日：6月7日(土) 14:00 キックオフ

会場：横浜市/日産スタジアム

対戦カード：日本代表OB 対 モウリーニョと仲間たち

事業内容：中田英寿氏(株)サニーサイドアップ)のよびかけにより、「地球の声を、一億人に」をテーマに地球の現状を知ってもらい、身近な+1(プラスワン)の行動を促すことを目的としたキャンペーンを実施。

本年、「G8先進国首脳会議」並びに「アフリカ開発会議」の日本開催に際し、世界の注目が集まる日本を中心に地球の声を知ってもらい、自分たちができるアクションを起こすきっかけになることを目指す啓発を目的としたもの。

尚、本試合はこのキャンペーンのひとつであり、より多くの人々の注目を集めるために、世界最大のスポーツであるサッカーの試合を開催することで、多くの人々たちに「いま自分たちにできる、ひとつのこと」を考える、行動を起こすきっかけを提供する。

(財)日本体育協会

行事名：平成20年度「体育の日」中央記念行事/子供の体力向上キャンペーン
元気アップ子どもスポーツフェスティバル

開催期日：10月13日

会場：国立スポーツ科学センター（JISS）及び

ナショナルトレーニングセンター陸上トレーニング場

主催：(財)日本体育協会、(財)日本レクリエーション協会

(独)日本スポーツ振興センター、文部科学省

共催：(財)日本水泳連盟、(財)日本サッカー協会、(財)日本テニス協会

(社)日本ウォーキング協会

協力：(財)日本体操協会、(財)日本ハンドボール協会、(財)日本卓球協会

主唱：体力づくり国民会議

後援：(財)日本オリンピック委員会、東京都北区教育委員会

東京都板橋区教育委員会

協賛：(財)ミズノスポーツ振興会、大塚製薬(株)

趣旨：本事業は、東京オリンピックの開催を記念して制定された「体育の日」の中央記念行事及び「子どもの体力向上キャンペーン」の中央イベントとして実施し、スポーツ・レクリエーションの楽しさ、喜びを体験し、健康増進と体力を向上させることで、生涯を通じた継続的なスポーツ・レクリエーション活動の実践を図るとともに、子ども達が仲間や家族とのふれあいの中でからだを動かすことの楽しさを味わい、日常生活の中で主体的に運動・スポーツに親しむ態度や習慣を身につけていくことの重要性を広く啓発する。

(財)日本スポーツクラブ協会

行事名：第1回全国スポーツクラブサミット 兼 第10回スポーツクラブセミナー

期日：11月22日～23日

主催：(財)日本スポーツクラブ協会、全国スポーツクラブ連絡協議会

後援：文部科学省、厚生労働省、(財)日本体育協会、(財)日本レクリエーション協会、

(社)全国体育指導委員連合、(財)日本オリンピック委員会、

(財)日本体育施設協会、健康日本21推進全国連絡協議会、

(財)健康・体力づくり事業財団、NPO法人日本健康運動指導士会、

(財)笹川スポーツ財団、(財)日本サッカー協会、

(社)日本プロサッカーリーグ、(社)日本グラウンド・ゴルフ協会

日本レジャー・レクリエーション学会、日本生涯スポーツ学会

協賛：(財)ミズノスポーツ振興会、明治乳業(株)

会場：(独)国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター

定員：200名

趣旨：従来からの「第10回スポーツクラブセミナー」及び「第3回全国総合型“スポーツクラブ・健康運動クラブ”セミナー」の開催に合わせて、この度、第1回全国スポーツクラブサミットを開催することとなりました。1964年開催の東京オリンピック以降、都市部を中心とした商業スポーツクラブも社会に受け込み、その後、2000年に策定された国のスポーツ振興基本計画に基づく総合型地域スポーツクラブも年々増加してまいりました。

そこで、今回の全国スポーツクラブサミットでは、我が国のこれからのスポーツ政策を語っていただくとともに、子どもの体力づくりの課題と総合型地域スポーツクラブの役割、脱メタボリックシンドロームと必要な身体運動の関係、さらに各種スポーツクラブが抱える諸課題に焦点を当てつつ、クラブ運営に対してはその継続的発展のための健康運動プログラムの導入を図るなど、経営戦略的な領域にもメスを入れるという斬新な取り組みとして企画しました。

日本青年団協議会

行事名：第57回全国青年大会

趣 旨：この大会は、地域を舞台にスポーツや文化活動といった様々な活動に取り組んでいる青年たちが都道府県の代表として全国各地から集まり、日ごろの地域活動の成果を仲間たちとともに発表し、また、その技術を競い合うことによって、青年同士の友好親善を深めるとともに、スポーツや文化活動が豊かに取り組まれる健康で文化的な生活を自らの手で作り出し、さらには、青年がその中心となりながら、子どもたちやお年寄りといった多様な世代が手を取り合って暮らせるような、真に豊かな地域社会の創造を目指し開催する。

主 催：日本青年団協議会、(財)日本青年館、東京都

後 援：文部科学省、(財)日本体育協会、日本放送協会

協 賛：内閣府、農林水産省、厚生労働省、各道府県及び道府県教育委員会、
(社)中央青少年団体連絡協議会、(独)日本スポーツ振興センター、
(財)日本バレーボール協会、(財)日本バスケットボール協会、
(財)全日本軟式野球連盟、(財)日本ソフトボール協会、
(財)全日本柔道連盟、(財)全日本剣道連盟、(財)全日本ボウリング協会、
(財)日本サッカー協会、NPO法人日本アマチュア演劇連盟、
(社)全日本合唱連盟、(社)日本将棋連盟、日本体育大学、
(財)日本レクリエーション協会、(財)あしたの日本を創る協会、江戸川区、
NPO法人テレビ日本美術家協会

期 日：11月7日～10日

会 場：東京体育館を中心に行う

第57回大会の実施種目一覧：

体育の部

バレーボール（男・女）、バスケットボール（男・女）、軟式野球、ソフトボール（男）、
柔道、剣道（男・女）、ボウリング、フットサル

芸能文化の部

演劇、人形劇、合唱、郷土芸能（民俗芸能の部、創作芸能の部）、美術展、
生活文化展、将棋

意見発表の部

意見発表

東京都環境局

行事名：東京芝生フォーラム 2008

開催日：11月29日、30日

会場：東京都庁（新宿区西新宿2-8-1）

主催：東京都

後援：(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ、(財)東京都サッカー協会、朝日新聞、東京ヴェルディ他

目的：①校庭芝生化事業の普及啓発
②東京芝生応援団の発足と参加の呼びかけ

内容：

<式典等>

第一部

- ①挨拶（東京都副知事 山口一久）
- ②東京芝生応援団発足式・団長任命式（団長：川淵三郎名誉会長）
- ③講演「緑の天然芝を多くの校庭に」（川淵三郎名誉会長）
- ④校庭芝生化に向けた東京都の取組
- ⑤校庭芝生化実施校からの報告

第二部

- ⑥パネルディスカッション「校庭芝生化を進めていくために」

<イベント等>

- ①都民広場に天然芝生1,000㎡芝生ふれあいコーナー
- ②「ちびっ子サッカー教室」、「サッカー・ミニゲーム」
- ③芝刈り体験
- ④きき芝コンテスト
- ⑤芝生クイズラリー
- ⑥東京消防庁音楽隊他の演奏等

ぴあ（株）

事業名：ぴあトークバトル スポーツ快樂主義 2008

「どうなる！？FIFAクラブワールドカップ2008～クラブ文化が世界を制す～」

主催：ぴあ（株）

協力：日本テレビ放送網（株）、(財)日本サッカー協会

開催日：12月7日（日）

時間：18:00～20:00

会場：日本サッカーミュージアム 1階「ヴァーチャルスタジアム」

事業内容：12/11（木）に開幕するTOYOTAプレゼンツFIFAクラブワールドカップジャパン2008を控え、出場7チームの戦略分析や注目の一戦、注目選手、優勝予想を中心に、日本テレビサッカー解説陣が、FCWC2008を語りつくす。

また、クラブ世界一を決める大会の価値、クラブ文化などについても検証する。ご来場のお客様からの質問コーナー、プレゼントコーナー等織り交ぜ、お客様の満足

度を高める構成を予定。

ゲスト：北澤 豪／(財)日本サッカー協会 特任理事
城 彰二／(財)日本サッカー協会 アンバサダー

キリンホールディングス (株)

協力対象：キリンサッカーフィールド2009

主催：キリンホールディングス株式会社

協力：(財)日本サッカー協会、開催地都道府県サッカー協会

実施期間：2009年5月～11月の土日祝

内容：全国12会場で、日本サッカーの歩みや取り組みを展示するスペース、サッカーを通じ、親子の会話の重要性などが学べるスペース、サッカーアトラクションやゲームで体を動かしサッカー本来の楽しさを体感するスペースなどを設け、サッカーに慣れ親しんでいただくことを目的としたイベント(1会場100名予定)。

どなたでも応募可能なオープンキャンペーンで参加申込いただき、元日本代表の城彰二さんを講師に迎えたサッカー教室やプロの技を披露するエキジビションなどを実施し、普段接することができない選手と触れ合う場を設けることで、子供たちの夢を応援するキャンペーン。また、知育・徳育・食育といった、青少年の成長過程において必要な他の要素を盛り込んで実施する。

期日・会場：下記12会場で開催

北海道エリア：北海道
東北エリア：宮城県
関東エリア：東京都、神奈川県
北信越エリア：新潟県、石川県
東海エリア：静岡県、愛知県
関西エリア：大阪府
中国エリア：広島県
四国エリア：香川県
九州エリア：福岡県

朝日新聞社

後援対象：サッカー報道写真展

～サッカー国際大会キリンカップにみる日本サッカーの歴史と

2010年へ向けての日本代表～

主催：朝日新聞社

特別協力：キリンホールディングス株式会社

後援：(財)日本サッカー協会

実施期間：2月～

会場：東京、大阪、名古屋、福岡(キリン社の工場などの施設でも展開)

企画趣旨：キリンカップがジャパンカップでスタートして30年を迎えるにあたり、日本サッカーの軌跡と2010年に向けての戦いを報道写真で伝え、2010年に向けて日本サッ

カーを盛り上げていく。

入 場 料：無料

(株) ファミリーマート

協力対象：2010FIFA ワールドカップアジア最終予選

「Blue Road 2010!」～応援メッセージ募集プロジェクト～

主 催：Blue Road 2010 実行委員会（特別協賛・後援企業合同委員会）

特別協賛：(株)ファミリーマート

後 援：(株)テレビ朝日、(株)朝日新聞社

協 力：(財)埼玉県公園緑地協会、埼玉スタジアム 2002、埼玉高速鉄道(株)

横浜市、横浜国際総合競技場、(財)日本サッカー協会

期 間：2009年2月下旬～5月

実施内容：2010 FIFA ワールドカップ アジア最終予選突破へのサポーターの熱い応援メッセージを募集するプロジェクト。特設WEBサイト (<http://blue2010.jp>) にて応援メッセージを募集し、集まった熱い応援メッセージで、横断幕を作成し、最終予選試合が行われる会場へ続く道に掲出し、代表チームにエールを送ります。

<第1回：バーレーン代表戦 於 埼玉スタジアム 2002>

第1回は、3月28日(土)に行われる日本代表VSバーレーン代表戦が行われる埼玉スタジアム 2002 への道路(浦和美園駅から約400m)に、応募いただいたメッセージをブルーの横断幕に仕上げ掲出する。

<第2回：カタール代表戦 於 横浜国際総合競技場>

第2回は、6月10日(火)に行われる日本代表VSカタール代表戦が行われる横浜国際総合競技場につながるスロープロード(約200m)の左右に横断幕を掲出する。

筑波大学蹴球部OB同窓会茗友クラブ日本サッカー史研究会

行 事 名：サッカー史研究シンポジウム「日本のサッカーの夜明けと中村覚之助」

開 催 日：3月21日

会 場：那智勝浦町体育文化会館

主 催：筑波大学蹴球部OB同窓会茗友クラブ日本サッカー史研究会

後 援：(財)日本サッカー協会、日本サッカーミュージアム、
紀南サッカー協会、那智勝浦町教育委員会、熊野三山協議会

協 力：中村覚之助を顕彰する会、ビバ!サッカー研究会、
スポーツ文化研究会サロン 2002、ホテル浦島

入 場 料：無料

<趣 旨>

明治時代にサッカーを本格的に日本に紹介し、横浜外人クラブとの対外試合を行った東京高師の中村覚之助の業績を紹介し、日本サッカー史で果たした役割を明らかにする。あわせて覚之助の出身地、和歌山県熊野三山の神鳥「八咫鳥」と日本サッカー協会の紋章、三本足のカラスとの関係を考える。

<パネリスト>

森岡 理右（筑波大学蹴球部同窓会茗友サッカークラブ会長、筑波大学名誉教授）
牛木 素吉郎（日本サッカー史研究会幹事、ビバ！サッカー研究会代表、ジャーナリスト）
山本 殖生（熊野三山協議会幹事）

キャノンカップ ジュニアサッカー実行委員会

行 事 名：キャノンカップ ジュニアサッカー2009

開 催 日／会 場：

1 次選考会 2009年5月／神奈川・愛知・兵庫

2 次選考会 2009年6月／神奈川

海 外 遠 征 2009年7月／アメリカ カリフォルニア州

主 催：キャノンカップ ジュニアサッカー実行委員会

(株)ニッポン放送プロジェクト

後 援：外務省、文部科学省、(財)日本サッカー協会、(社)日本プロサッカーリーグ

主 管：(社)横浜サッカー協会、(財)愛知県サッカー協会、(社)兵庫県サッカー協会

特別協賛：キャノン(株)

参加チーム：216 チーム

目 的：様々なサッカープログラムを通して、21世紀を担う全国の少年・少女達の健全な育成とサッカーの普及・技術の向上、さらに、海外の子供達との交流を深め、国際親善を図る。

(社)大分県サッカー協会

行 事 名：J F Aグリーンプロジェクト講演会

子供達に芝生のグラウンドを～芝生はこんなにすばらしい～

開 催 日：2009年4月24日（木）

会 場：大分市コンパルホール 文化ホール

主 催：(社)大分県サッカー協会

後 援：(財)日本サッカー協会、大分県教育委員会、大分市教育委員会、
(財)大分県体育協会、大分合同新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、
読売新聞西部本社、西日本新聞社、共同通信社、NHK大分放送局、
OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送

入 場：無料 定員 500 名

講 師：ニール・スミス氏（NPO法人グリーンスポーツ鳥取 理事長）

演 題：「将来に向けて」

7 標章使用

(財)北海道サッカー協会

使用目的：①名刺作成 56名分 ②協会旗作成 5枚

(社)岩手県サッカー協会

使用目的：名刺作成 25名分

(NPO)山形県サッカー協会

使用目的：名刺作成 1名分 100枚

(財)福島県サッカー協会

使用目的：名刺作成 43名分

(社)群馬県サッカー協会

使用目的：名刺作成 25名分 各 100枚

(財)埼玉県サッカー協会

使用目的：インターハイ大会 会場横断幕作成

関西サッカー協会

使用目的：近畿高等学校サッカー選手権大会優勝旗の作成

(社)高知県サッカー協会

使用目的：名刺作成 4名分 各 100枚 計 400枚

使用目的：メンバー提出用紙 600枚作成

(社)福岡県サッカー協会

使用目的：ホームタウン福岡「2009年宣言」アビスパ福岡・市民のつどい
来場者用記念品カード 2,000枚作成

(社)長崎県サッカー協会

使用目的：表彰盾

(社)大分県サッカー協会

使用目的：名刺作成 36名分 各 100枚

(社)日本プロサッカーリーグ

使用目的：Jリーグ・ポケットブック 5,000部

J F A行動規範とともに標章を使用

全国高等専門学校サッカー連盟

使用目的：ドイツ遠征用 帽子、ベンチコート、ポロシャツ

(財)交詢社

使用目的：(財)交詢社 機関誌『交詢雑誌』

高円宮妃殿下の講演録掲載にあたり使用

V 社会貢献事業

1. JFAこころのプロジェクト

全国各地での“夢の教室”展開

回	月日	都道府県	市区町村	学校名	夢先生	年	組
1	4月18日	東京都	品川区	後地小学校	宮澤ミシェル	6	2
2	4月18日	東京都	品川区	後地小学校	野田朱美	6	1
3	4月23日	東京都	品川区	清水台小学校	中山麻紀子(チアリーダー)	5・6	-
4	4月30日	東京都	文京区	林町小学校	井手口純	6	1
5	4月30日	東京都	文京区	林町小学校	黄川田賢司	6	2
6	5月1日	東京都	江東区	東陽小学校	式田高義	6	2
7	5月1日	東京都	江東区	東陽小学校	安永聡太郎	6	1
8	5月7日	神奈川県	横浜市	いちょう小学校	吉田悟(横浜FC)	6	1
9	5月7日	神奈川県	横浜市	いちょう小学校	安永聡太郎	5	1
10	5月8日	東京都	文京区	柳町小学校	名良橋晃	5	1
11	5月9日	新潟県	柏崎市	日吉小学校	山口素弘	5	1・2
12	5月9日	新潟県	柏崎市	日吉小学校	山口素弘	6	1
13	5月13日	福島県	楡葉町	楡葉南小学校	増田亜矢子(TEPCO マリーゼ)	6	1
14	5月14日	岡山県	美作市	大原小学校	本田美登里(岡山湯郷 Belle)	6	1
15	5月14日	岡山県	美作市	英田小学校	佐々木則夫	6	1
16	5月14日	福島県	楡葉町	楡葉南小学校	増田亜矢子(TEPCO マリーゼ)	5	1
17	5月15日	千葉県	鎌ヶ谷市	東部小学校	森崎嘉之	6	3
18	5月15日	千葉県	鎌ヶ谷市	東部小学校	水野淳	6	4
19	5月16日	岐阜県	岐阜市	則武小学校	東明有美	6	1
20	5月16日	岐阜県	岐阜市	則武小学校	東明有美	6	2
21	5月16日	静岡県	熱海市	第一小学校	式田高義	5	1・2
22	5月16日	静岡県	熱海市	桃山小学校	安永聡太郎	4・5・6	-
23	5月19日	三重県	伊賀市	上野西小学校	諸岡正悟(伊賀FCくノ一)	6	1
24	5月19日	三重県	伊賀市	上野西小学校	磯上まみ(伊賀FCくノ一)	6	2
25	5月20日	三重県	伊賀市	上野西小学校	吉泉愛(伊賀FCくノ一)	6	3
26	5月20日	和歌山県	新宮市	王子小学校	中田一三	6	1
27	5月20日	和歌山県	新宮市	王子小学校	安永聡太郎	6	2
28	5月20日	東京都	文京区	関口台町小学校	林一章	5	1
29	5月20日	東京都	文京区	関口台町小学校	山田隆裕	5	2
30	5月23日	千葉県	鎌ヶ谷市	東部小学校	中西永輔	6	1
31	5月23日	千葉県	鎌ヶ谷市	東部小学校	尾川智子(プロクライマー)	6	2
32	5月23日	長野県	上田市	傍陽小学校	篠原志穂子(大原学園 JaSRA サッカークラブ)	5	松
33	5月27日	東京都	品川区	第三日野小学校	中村真衣(水泳)	6	2
34	5月27日	長野県	上田市	長小学校	篠原志穂子(大原学園 JaSRA サッカークラブ)	5	1
35	5月28日	東京都	豊島区	朝日小学校	井手口純	5	1
36	5月29日	埼玉県	さいたま市	岸町小学校	井手口純	5	1
37	5月29日	埼玉県	さいたま市	岸町小学校	福永泰	5	2
38	5月29日	東京都	品川区	第三日野小学校	京谷和幸	6	1
39	5月29日	熊本県	苓北町	志岐小学校	服部浩紀	6	1

40	5月30日	大分県	大分市	田尻小学校	高橋大輔(大分トリニータ)	5	2
41	6月3日	長野県	上田市	菅平小学校	篠原志穂子(大原学園 JaSRA サッカークラブ)	5	1
42	6月5日	東京都	品川区	三木小学校	松原良香	6	海
43	6月5日	東京都	品川区	三木小学校	水野淳	6	空
44	6月5日	大分県	大分市	下郡小学校	鈴木慎吾(大分トリニータ)	5	3
45	6月6日	大分県	大分市	下郡小学校	岡中勇人	5	2
46	6月6日	大分県	大分市	下郡小学校	増田忠俊	5	1
47	6月6日	東京都	品川区	浅間台小学校	中村真衣(水泳)	6	1
48	6月9日	東京都	文京区	金富小学校	三上和美(カーレーサー)	5	1
49	6月9日	東京都	文京区	大塚小学校	山田隆裕	5・6	-
50	6月10日	宮城県	多賀城市	山王小学校	本多進司(ソニー仙台 FC)	5	1
51	6月10日	宮城県	多賀城市	山王小学校	本多進司(ソニー仙台 FC)	5	2
52	6月11日	宮城県	多賀城市	山王小学校	本多進司(ソニー仙台 FC)	5	3
53	6月11日	滋賀県	守山市	吉身小学校	狩野倫久(SAGAWA SHIGA FC)	6	1
54	6月11日	滋賀県	守山市	吉身小学校	岡村政幸(SAGAWA SHIGA FC)	6	2
55	6月11日	滋賀県	守山市	吉身小学校	影山貴志(SAGAWA SHIGA FC)	6	3
56	6月11日	高知県	香美市	大宮小学校	石川直宏(FC 東京)	5	1
57	6月11日	福島県	楡葉町	楡葉北小学校	増田亜矢子(TEPCO マリーゼ)	6	1
58	6月12日	東京都	世田谷区	二子玉川小学校	トム・バイヤー	6	1
59	6月12日	東京都	世田谷区	二子玉川小学校	萩原智子(水泳)	6	2
60	6月12日	東京都	文京区	本郷小学校	林一章	5	2
61	6月12日	東京都	文京区	本郷小学校	水野淳	5	1
62	6月13日	東京都	稲城市	稲城第六小学校	萩村滋則(東京ヴェルディ)	6	2
63	6月13日	東京都	稲城市	稲城第六小学校	吉武剛(東京ヴェルディ)	6	1
64	6月13日	東京都	品川区	大間窪小学校	式田高義	5	2
65	6月13日	東京都	品川区	大間窪小学校	木村哲昌	5	1
66	6月14日	東京都	品川区	品川小学校	平間智和	6	1
67	6月14日	東京都	品川区	品川小学校	井手口純	6	2
68	6月15日	東京都	目黒区	五本木小学校	安永聡太郎	6	1
69	6月16日	神奈川県	川崎市	西有馬小学校	黄川田賢司	5	2
70	6月16日	神奈川県	川崎市	西有馬小学校	大森健作	5	3
71	6月17日	新潟県	長岡市	表町小学校	北澤豪	6	1
72	6月17日	新潟県	長岡市	表町小学校	安永聡太郎	5	1
73	6月18日	滋賀県	守山市	吉身小学校	植田元輝(SAGAWA SHIGA FC)	5	3
74	6月18日	滋賀県	守山市	吉身小学校	大杉誠人(SAGAWA SHIGA FC)	5	4
75	6月19日	長野県	上田市	本原小学校	篠原志穂子(大原学園 JaSRA サッカークラブ)	5	1
76	6月20日	長野県	上田市	本原小学校	篠原志穂子(大原学園 JaSRA サッカークラブ)	5	2
77	6月20日	東京都	文京区	本郷小学校	岩崎恭子(水泳)	5	3
78	6月20日	埼玉県	さいたま市	沼影小学校	齋藤豪人	5	1
79	6月20日	埼玉県	さいたま市	沼影小学校	尾川智子(プロクライマー)	5	3
80	6月20日	神奈川県	川崎市	西有馬小学校	林一章	5	4
81	6月20日	神奈川県	川崎市	西有馬小学校	木村哲昌	5	1
82	6月23日	愛知県	名古屋市	幅下小学校	井手口純	5	松
83	6月23日	愛知県	名古屋市	幅下小学校	安永聡太郎	6	松
84	6月24日	神奈川県	横浜市	山田小学校	山田隆裕	5	1
85	6月24日	神奈川県	横浜市	山田小学校	山田隆裕	5	2
86	6月24日	滋賀県	守山市	立入が丘小学校	廣長優志	6	1

87	6月24日	滋賀県	守山市	立入が丘小学校	内藤潤	6	2
88	6月25日	埼玉県	さいたま市	鈴谷小学校	金子豊	5	1
89	6月25日	埼玉県	さいたま市	鈴谷小学校	水内猛	5	2
90	6月25日	埼玉県	さいたま市	鈴谷小学校	加納秀益	5	3
91	6月26日	島根県	松江市	忌部小学校	水沼貴史	5	1
92	6月26日	福岡県	久山町	山田小学校	藤崎義孝(アビスパ福岡)	6	1
93	6月26日	東京都	品川区	京陽小学校	水野淳	6	2
94	6月26日	東京都	品川区	京陽小学校	水野淳	6	1
95	6月27日	島根県	松江市	雑賀小学校	安永聡太郎	5	2
96	6月27日	島根県	松江市	雑賀小学校	安永聡太郎	5	1
97	6月27日	神奈川県	横浜市	山田小学校	山田隆裕	5	3
98	6月27日	新潟県	長岡市	脇野町小学校	式田高義	6	梅
99	6月27日	新潟県	長岡市	脇野町小学校	式田高義	6	松
100	6月27日	北海道	札幌市	藤野小学校	西澤淳二(コンサドーレ札幌)	6	1
101	6月30日	埼玉県	さいたま市	沼影小学校	福永泰	5	2
102	6月30日	埼玉県	さいたま市	沼影小学校	田口禎則	5	4
103	6月30日	東京都	品川区	御殿山小学校	川上直子	6	1
104	7月1日	東京都	文京区	根津小学校	有森裕子(マラソン)	5	1
105	7月1日	神奈川県	横浜市	和泉小学校	井手口純	5	1
106	7月1日	神奈川県	横浜市	和泉小学校	大竹奈美	5	2
107	7月1日	神奈川県	横浜市	万騎が原小学校	金子勇樹(横浜FC)	5	1
108	7月1日	神奈川県	横浜市	万騎が原小学校	中丸貴之(横浜FC)	5	2
109	7月2日	滋賀県	守山市	吉身小学校	山根伸泉(SAGAWA SHIGA FC)	5	1
110	7月2日	滋賀県	守山市	吉身小学校	狩野倫久(SAGAWA SHIGA FC)	5	2
111	7月2日	高知県	香美市	山田小学校	安永聡太郎	6	C
112	7月2日	高知県	香美市	山田小学校	ANLY(プロサーファー)	6	A
113	7月2日	高知県	香美市	山田小学校	田中雅美(水泳)	6	B
114	7月3日	大阪府	高石市	高石小学校	川淵三郎	6	1・2
115	7月4日	新潟県	長岡市	上小国小学校	梅山修	5・6	-
116	7月4日	神奈川県	川崎市	王禅寺小学校	山田隆裕	5	1
117	7月4日	神奈川県	川崎市	王禅寺小学校	平間智和	5	2
118	7月7日	静岡県	熱海市	第二小学校	前田治	5	1
119	7月7日	静岡県	熱海市	第二小学校	前田治	5	2
120	7月7日	海外	マーシャル諸島共和国	アルノ小学校	木村哲昌	4・5・6	-
121	7月8日	神奈川県	横浜市	六浦南小学校	岩本輝雄	5	2
122	7月8日	神奈川県	横浜市	六浦南小学校	山田隆裕	5	1
123	7月9日	滋賀県	守山市	守山小学校	植田元輝(SAGAWA SHIGA FC)	6	1
124	7月9日	滋賀県	守山市	守山小学校	佐野智之(SAGAWA SHIGA FC)	6	2
125	7月10日	埼玉県	さいたま市	沼影小学校	大森健作	5	5
126	7月11日	神奈川県	川崎市	京町小学校	井手口純	5	1
127	7月11日	神奈川県	川崎市	京町小学校	中西哲生	5	2
128	7月11日	愛知県	刈谷市	小垣江東小学校	坂脇一義(FC刈谷)	6	1
129	7月11日	海外	マーシャル諸島共和国	3小学校合同	木村哲昌		-
130	7月14日	青森県	十和田市	三本木小学校	式田高義	6	1
131	7月14日	青森県	十和田市	三本木小学校	相根澄	6	2
132	7月14日	青森県	十和田市	三本木小学校	アマラオ	6	3
133	7月14日	宮城県	多賀城市	多賀城東小学校	谷池洋平(ソニー仙台FC)	5	1

134	7月14日	宮城県	多賀城市	多賀城東小学校	谷池洋平(ソニー仙台FC)	5	2
135	7月14日	三重県	津市	育生小学校	林一章	6	2
136	7月14日	三重県	津市	育生小学校	林一章	6	3
137	7月14日	神奈川県	川崎市	京町小学校	黄川田賢司	5	3
138	7月15日	宮城県	多賀城市	多賀城東小学校	谷池洋平(ソニー仙台FC)	5	3
139	7月15日	三重県	津市	育生小学校	林一章	6	1
140	7月15日	東京都	渋谷区	上原小学校	松林美久(日テレ・ベレーザ)	5	1
141	7月15日	東京都	渋谷区	上原小学校	須藤安紀子(日テレ・ベレーザ)	5	2
142	7月15日	神奈川県	横浜市	左近山第二小学校	高木成太(横浜FC)	5	1・2
143	7月15日	海外	マーシャル諸島共和国	マジェロミドルスクール	木村哲昌	中1	-
144	7月16日	山形県	飯豊町	第二小学校	高橋健二(モンテディオ山形)	5・6	1
145	7月16日	滋賀県	守山市	守山小学校	岡村政幸(SAGAWA SHIGA FC)	6	3
146	7月16日	滋賀県	守山市	守山小学校	狩野倫久(SAGAWA SHIGA FC)	6	4
147	7月17日	東京都	千代田区	千代田小学校	水野淳	5	2
148	7月17日	東京都	千代田区	千代田小学校	岩本勉(野球)	5	1
149	7月22日	北海道	夕張市	若菜中央小学校	岩本勉(野球)	5・6	1
150	7月23日	神奈川県	川崎市	御幸小学校	森崎嘉之	5	2
151	7月23日	神奈川県	川崎市	御幸小学校	安永聡太郎	5	3
152	7月23日	神奈川県	川崎市	御幸小学校	式田高義	5	1
153	8月8日	夏休み	お台場	公募	永島昭浩	5・6	-
154	8月8日	夏休み	サッカーミュージアム	公募	宮澤ミシェル	5・6	-
155	8月9日	夏休み	お台場	公募	大竹奈美	5・6	-
156	8月9日	夏休み	サッカーミュージアム	公募	前田治	5・6	-
157	8月9日	夏休み	サッカーミュージアム	公募	北澤豪	5・6	-
158	8月10日	夏休み	お台場	公募	尾川智子(プロクライマー)	5・6	-
159	8月10日	夏休み	サッカーミュージアム	公募	ヨーコ・ゼッターランド(パレーボール)	5・6	-
160	8月10日	愛知県	名古屋市中川	生涯学習センター(公募)	中西哲生	5・6	-
161	8月21日	岩手県	花巻市	花巻小学校	水上玄太(ステラ・ゴいわて花巻)	5	1・2
162	8月26日	群馬県	草津町	草津小学校	松下裕樹(ザスパ草津)	6	松
163	8月26日	群馬県	草津町	草津小学校	鳥居塚伸人(ザスパ草津)	6	竹
164	8月28日	沖縄県	八重瀬町	新城小学校	白尾秀人(FC琉球)	6	1
165	8月28日	沖縄県	八重瀬町	新城小学校	澤口雅彦(FC琉球)	5	1
166	8月31日	富山県	南砺市	公募	岩本輝雄	4・5	-
167	8月31日	富山県	南砺市	公募	岩本輝雄	5・6	-
168	9月4日	沖縄県	八重瀬町	具志頭小学校	新崎直哉(FC琉球)	5	1
169	9月4日	沖縄県	八重瀬町	具志頭小学校	大野寿久(FC琉球)	5	2
170	9月4日	福岡県	宗像市	日の里西小学校	藤崎義孝(アビスパ福岡)	6	1
171	9月4日	福岡県	宗像市	日の里西小学校	井上孝浩(アビスパ福岡)	6	2
172	9月9日	千葉県	浦安市	南小学校	安永聡太郎	5	5
173	9月10日	福岡県	古賀市	舞の里小学校	井上孝浩(アビスパ福岡)	6	3
174	9月10日	福岡県	古賀市	舞の里小学校	藤崎義孝(アビスパ福岡)	6	1
175	9月10日	福岡県	古賀市	舞の里小学校	布部陽功(アビスパ福岡)	6	2
176	9月11日	千葉県	浦安市	日の出南小学校	中島孝(バルドラール浦安)	5	2
177	9月11日	千葉県	浦安市	日の出南小学校	福永泰	5	4
178	9月11日	千葉県	八千代市	西高津小学校	鈴木孝昌(アメフト・IBM BigBlue)	6	2
179	9月11日	神奈川県	横浜市	南瀬谷小学校	木村哲昌	5	2
180	9月11日	神奈川県	横浜市	南瀬谷小学校	水野淳	5	1

181	9月11日	沖縄県	八重瀬町	東風平小学校	儀間康太(FC琉球)	5	1
182	9月11日	沖縄県	八重瀬町	東風平小学校	國仲厚助(FC琉球)	5	2
183	9月12日	新潟県	長岡市	日越小学校	野田朱美	6	1
184	9月12日	新潟県	長岡市	日越小学校	野田朱美	6	2
185	9月12日	神奈川県	横浜市	南瀬谷小学校	井手口純	5	3
186	9月12日	神奈川県	横浜市	南瀬谷小学校	平間智和	5	4
187	9月16日	千葉県	浦安市	入船南小学校	中島孝(バルドラール浦安)	6	1
188	9月16日	千葉県	浦安市	入船南小学校	式田高義	6	2
189	9月17日	千葉県	浦安市	南小学校	林一章	5	2
190	9月17日	千葉県	浦安市	南小学校	森崎嘉之	5	3
191	9月17日	北海道	夕張市	緑小学校	岩本勉(野球)	5・6	-
192	9月17日	栃木県	宇都宮市	田原小学校	手塚貴子(栃木SC)	6	1
193	9月18日	北海道	夕張市	のぞみ小学校	岩本勉(野球)	5・6	-
194	9月18日	宮崎県	宮崎市	宮崎港小学校	水沼貴史	5	1
195	9月18日	宮崎県	宮崎市	宮崎港小学校	安永聡太郎	5	2
196	9月18日	栃木県	宇都宮市	田原小学校	手塚貴子(栃木SC)	6	2
197	9月18日	福岡県	筑紫野市	二日市北小学校	藤崎義孝(アビスパ福岡)	5	1
198	9月18日	福岡県	筑紫野市	二日市北小学校	井上孝浩(アビスパ福岡)	5	2
199	9月22日	神奈川県	川崎市	井田小学校	井手口純	5	3
200	9月22日	神奈川県	川崎市	井田小学校	井手口純	5	4
201	9月23日	岡山県	玉野市	玉野市トレセンU11	アマラオ	5	-
202	9月23日	岡山県	玉野市	玉野市トレセンU12	アマラオ	6	-
203	9月24日	石川県	津幡町	井上小学校	奈良安剛(ツエーゲン金沢)	6	1
204	9月25日	石川県	津幡町	井上小学校	権東勇介(ツエーゲン金沢)	6	2
205	9月25日	京都府	京都市	西陣中央小学校	安永聡太郎	5	1
206	9月25日	京都府	京都市	西陣中央小学校	森岡隆三(京都サンガFC)	5	2
207	9月25日	北海道	札幌市	藤野小学校	中山元気(コンサドーレ札幌)	6	2
208	9月25日	沖縄県	八重瀬町	東風平小学校	栗田泰次郎(FC琉球)	5	3
209	9月25日	沖縄県	八重瀬町	東風平小学校	久保篤史(FC琉球)	5	4
210	9月26日	新潟県	長岡市	日越小学校	式田高義	6	3
211	9月26日	山形県	川西町	小松小学校	川上直子	6	2
212	9月26日	山形県	川西町	小松小学校	川上直子	6	1
213	9月26日	京都府	京都市	西陣中央小学校	内藤潤	5	3
214	9月29日	神奈川県	川崎市	井田小学校	黄川田賢司	5	5
215	9月30日	福井県	福井市	春山小学校	水沼貴史	5	1
216	9月30日	福井県	福井市	春山小学校	水沼貴史	5	2
217	10月1日	千葉県	浦安市	日の出南小学校	水野淳	5	1
218	10月1日	千葉県	浦安市	日の出南小学校	森崎嘉之	5	3
219	10月1日	福井県	敦賀市	敦賀南小学校	廣長優志	5	1
220	10月1日	福井県	敦賀市	敦賀南小学校	廣長優志	5	2
221	10月1日	新潟県	長岡市	栃尾東小学校	梅山修	6	2
222	10月1日	新潟県	長岡市	栃尾東小学校	梅山修	6	1
223	10月2日	福井県	越前市	味真野小学校	安永聡太郎	5	1
224	10月2日	福井県	越前市	味真野小学校	安永聡太郎	5	2
225	10月2日	神奈川県	川崎市	宮内小学校	黄川田賢司	5	1
226	10月2日	福岡県	志免町	志免南小学校	藤崎義孝(アビスパ福岡)	6	1
227	10月2日	福岡県	志免町	志免南小学校	井上孝浩(アビスパ福岡)	6	2

228	10月4日	海外	香港	日本人学校(公募)	東明有美	5・6	-
229	10月5日	海外	香港	日本人学校(公募)	東明有美	5・6	-
230	10月6日	東京都	杉並区	四宮小学校	林一章	5	2
231	10月6日	東京都	杉並区	四宮小学校	井手口純	5	3
232	10月7日	神奈川県	横浜市	川上小学校	高木成太(横浜FC)	5	1
233	10月9日	鳥取県	境港市	境小学校	大部由美	5	竹
234	10月9日	鳥取県	境港市	境小学校	大部由美	5	梅
235	10月9日	福井県	小浜市	小浜小学校	中田一三	5	1
236	10月9日	福井県	小浜市	小浜小学校	中田一三	5	2
237	10月9日	福井県	小浜市	小浜小学校	平間智和	6	1・2
238	10月9日	神奈川県	横浜市	川上小学校	木村哲昌	5	2
239	10月9日	福岡県	新宮町	新宮小学校	藤崎義孝(アビスパ福岡)	5	1
240	10月9日	福岡県	新宮町	新宮小学校	井上孝浩(アビスパ福岡)	5	2
241	10月10日	千葉県	浦安市	美浜南小学校	市原誉昭(バルドラル浦安)	5	1
242	10月10日	千葉県	浦安市	美浜南小学校	式田高義	5	2
243	10月10日	東京都	杉並区	四宮小学校	井手口純	5	1
244	10月10日	高知県	南国市	岡豊小学校	水沼貴史	5	1
245	10月10日	高知県	南国市	岡豊小学校	安永聡太郎	5	2
246	10月14日	新潟県	長岡市	桂小学校・浦瀬小学校	平間智和	5・6	-
247	10月14日	埼玉県	朝霞市	朝霞第九小学校	岡野雅行(浦和レッズ)	5	1
248	10月14日	埼玉県	朝霞市	朝霞第九小学校	安永聡太郎	5	2
249	10月16日	海外	インドネシア	ジャカルタ日本人学校	宮澤ミシェル	5	-
250	10月16日	海外	インドネシア	ジャカルタ日本人学校	川上直子	5	-
251	10月16日	東京都	稲城市	稲城第二小学校	小野寺志保(日テレ・ベレーザ)	5	1
252	10月17日	海外	インドネシア	ジャカルタ日本人学校	宮澤ミシェル	6	-
253	10月17日	海外	インドネシア	ジャカルタ日本人学校	川上直子	6	-
254	10月17日	千葉県	浦安市	南小学校	中島孝(バルドラル浦安)	5	1
255	10月17日	千葉県	浦安市	南小学校	式田高義	5	4
256	10月20日	神奈川県	川崎市	井田小学校	山田隆裕	5	2
257	10月20日	神奈川県	川崎市	井田小学校	山田隆裕	5	1
258	10月21日	千葉県	南房総市	健田小学校	水野淳	5	1・2
259	10月21日	千葉県	南房総市	健田小学校	水野淳	6	1・2
260	10月21日	神奈川県	横浜市	不動丸小学校	中村真衣(水泳)	5	3
261	10月21日	神奈川県	横浜市	不動丸小学校	平間智和	5	1
262	10月22日	鳥取県	境港市	渡小学校	大部由美	6	1・2
263	10月22日	福岡県	筑後市	古島小学校	服部浩紀	5・6	-
264	10月23日	秋田県	秋田市	明德小学校	尾川智子(プロクライマー)	5	2
265	10月23日	秋田県	秋田市	明德小学校	安永聡太郎	5	1
266	10月23日	神奈川県	川崎市	宮内小学校	森崎嘉之	5	2
267	10月23日	神奈川県	川崎市	宮内小学校	森崎嘉之	5	3
268	10月24日	秋田県	秋田市	土崎小学校	安永聡太郎	5	1
269	10月24日	秋田県	秋田市	土崎小学校	ラモス瑠偉(東京ヴェルディ)	5	2
270	10月27日	埼玉県	熊谷市	久下小学校	金子豊	5	1
271	10月27日	埼玉県	熊谷市	久下小学校	齋藤豪人	5	2
272	10月27日	兵庫県	神戸市	大沢小学校	栗原圭介(ヴィッセル神戸)	4・5・6	-
273	10月28日	千葉県	いすみ市	中川小学校	森崎嘉之	5・6	-
274	10月28日	青森県	青森市	高田小学校・野沢小学校	大竹奈美	5・6	-

275	10月29日	青森県	青森市	浦町小学校	大竹奈美	6	1
276	10月29日	青森県	青森市	浦町小学校	平間智和	6	2
277	10月29日	神奈川県	川崎市	宮内小学校	安永聡太郎	5	4
278	10月30日	秋田県	鹿角市	大湯小学校	大竹奈美	6	1
279	10月30日	秋田県	鹿角市	大湯小学校	平間智和	5	1
280	10月30日	茨城県	鉾田市	旭北小学校	大岩剛(鹿島アントラーズ)	6	1
281	10月30日	神奈川県	川崎市	苅宿小学校	森崎嘉之	5	2
282	10月30日	神奈川県	川崎市	苅宿小学校	水野淳	5	1
283	10月30日	福岡県	二丈町	深江小学校	藤崎義孝(アビスパ福岡)	6	1
284	10月30日	福岡県	二丈町	深江小学校	井上孝浩(アビスパ福岡)	6	2
285	10月31日	茨城県	小美玉市	堅倉小学校	大野俊三	6	竹
286	10月31日	茨城県	小美玉市	堅倉小学校	安永聡太郎	6	松
287	11月4日	熊本県	熊本市	日吉東小学校	小倉隆史	5	2
288	11月4日	熊本県	熊本市	日吉東小学校	小倉隆史	5	1
289	11月5日	愛知県	瀬戸市	東山小学校	井手口純	5	2
290	11月5日	愛知県	瀬戸市	東山小学校	安永聡太郎	5	1
291	11月5日	愛知県	瀬戸市	東山小学校	井手口純	5	3
292	11月5日	福島県	広野町	広野小学校	増田亜矢子(TEPCO マリーゼ)	5	2
293	11月5日	福島県	広野町	広野小学校	式田高義	5	1
294	11月6日	三重県	松阪市	第三小学校	安永聡太郎	5	2
295	11月6日	三重県	松阪市	第三小学校	安永聡太郎	5	1
296	11月6日	兵庫県	伊丹市	神津小学校	伊藤雅範(デウソン神戸)	5	1
297	11月6日	兵庫県	伊丹市	神津小学校	伊藤雅範(デウソン神戸)	5	2
298	11月6日	福岡県	篠栗町	北勢門小学校	藤崎義孝(アビスパ福岡)	6	1
299	11月6日	福岡県	篠栗町	北勢門小学校	井上孝浩(アビスパ福岡)	6	2
300	11月7日	三重県	松阪市	豊田小学校	廣長優志	5	1
301	11月7日	三重県	松阪市	米ノ庄小学校	廣長優志	5	1
302	11月7日	新潟県	長岡市	上通小学校	黄川田賢司	6	1
303	11月7日	新潟県	長岡市	上通小学校	黄川田賢司	5	1
304	11月7日	東京都	千代田区	富士見小学校	園原健弘(競歩)	5	1
305	11月7日	東京都	千代田区	富士見小学校	野々村芳和	5	2
306	11月7日	福岡県	篠栗町	北勢門小学校	藤崎義孝(アビスパ福岡)	6	3
307	11月7日	福岡県	篠栗町	北勢門小学校	井上孝浩(アビスパ福岡)	6	4
308	11月10日	愛媛県	松山市	潮見小学校	青野大介(愛媛FC)	5	1
309	11月10日	愛媛県	松山市	潮見小学校	川北裕介(愛媛FC)	5	2
310	11月10日	愛媛県	松山市	潮見小学校	石丸清隆(愛媛FC)	5	3
311	11月10日	愛媛県	松山市	潮見小学校	安永聡太郎	5	4
312	11月10日	徳島県	鳴門市	板東小学校	柴村直弥(徳島ヴォルティス)	6	松
313	11月10日	徳島県	鳴門市	板東小学校	塩川岳人(徳島ヴォルティス)	6	竹
314	11月11日	石川県	金沢市	杜の里小学校	水沼貴史	5	1
315	11月12日	石川県	金沢市	杜の里小学校	水沼貴史	5	2
316	11月12日	石川県	金沢市	杜の里小学校	安永聡太郎	5	3
317	11月12日	神奈川県	横浜市	川上北小学校	金子勇樹(横浜FC)	5	2
318	11月13日	福島県	いわき市	小名浜東小学校	平間智和	6	1
319	11月13日	福島県	いわき市	小名浜東小学校	前田治	6	2
320	11月13日	福島県	いわき市	小名浜東小学校	前田治	6	3
321	11月13日	鳥取県	大山町	大山西小学校	大部由美	5	1

322	11月13日	東京都	江戸川区	清新第一小学校	式田高義	6	3
323	11月13日	石川県	内灘町	清湖小学校	相根澄	5	1
324	11月13日	石川県	内灘町	清湖小学校	安永聡太郎	5	2
325	11月13日	神奈川県	横浜市	川上北小学校	木村哲昌	5	3
326	11月13日	神奈川県	横浜市	川上北小学校	水野淳	5	1
327	11月13日	福岡県	那珂川町	安德南小学校	藤崎義孝(アビスパ福岡)	5	1
328	11月13日	福岡県	那珂川町	安德南小学校	井上孝浩(アビスパ福岡)	5	2
329	11月14日	東京都	江戸川区	清新第一小学校	井手口純	6	1
330	11月14日	東京都	江戸川区	清新第一小学校	大竹奈美	6	2
331	11月14日	千葉県	浦安市	北部小学校	水野淳	5	5
332	11月14日	千葉県	浦安市	北部小学校	森崎嘉之	5	4
333	11月14日	千葉県	浦安市	北部小学校	森崎嘉之	5	3
334	11月17日	神奈川県	横浜市	根岸小学校	岩本輝雄	5	1
335	11月17日	神奈川県	横浜市	根岸小学校	井手口純	5	2
336	11月17日	山口県	宇部市	西岐波小学校	中野大輔(体操)	6	1
337	11月17日	山口県	宇部市	西岐波小学校	服部浩紀	6	3
338	11月17日	山口県	宇部市	西岐波小学校	安永聡太郎	6	2
339	11月17日	山口県	宇部市	西岐波小学校	服部浩紀	6	4
340	11月17日	兵庫県	三木市	広野小学校	藤村智美(INAC レオネッサ)	5	2
341	11月17日	兵庫県	三木市	広野小学校	鈴木智子(INAC レオネッサ)	5	1
342	11月18日	京都府	京都市	養徳小学校	安永聡太郎	5	1
343	11月18日	京都府	京都市	養徳小学校	千葉真子(マラソン)	5	2
344	11月18日	神奈川県	横浜市	北綱島小学校	森崎嘉之	5	2
345	11月18日	神奈川県	横浜市	北綱島小学校	神田文之	5	1
346	11月18日	神奈川県	横浜市	北綱島小学校	山田隆裕	5	3
347	11月18日	福島県	楡葉町	楡葉北小学校	宮崎有香(TEPCO マリ-セ)	5	1
348	11月18日	福島県	楡葉町	楡葉北小学校	平間智和	5	2
349	11月19日	香川県	高松市	弦打小学校	水沼貴史	5	2
350	11月19日	埼玉県	桶川市	日出谷小学校	金子豊	5	1
351	11月19日	兵庫県	神戸市	福住小学校	川澄奈穂美(INAC レオネッサ)	5	1
352	11月19日	兵庫県	神戸市	福住小学校	原歩(INAC レオネッサ)	5	2
353	11月19日	兵庫県	神戸市	福住小学校	田村奈津枝(INAC レオネッサ)	5	3
354	11月20日	香川県	高松市	弦打小学校	水沼貴史	5	3
355	11月20日	香川県	高松市	弦打小学校	ANLY(プロサーファー)	5	1
356	11月20日	埼玉県	桶川市	日出谷小学校	金子豊	5	2
357	11月20日	埼玉県	桶川市	日出谷小学校	金子豊	5	3
358	11月20日	石川県	金沢市	安原小学校	秋田政輝(ツエーゲン金沢)	6	1
359	11月20日	石川県	金沢市	安原小学校	辻田真輝(ツエーゲン金沢)	6	2
360	11月20日	兵庫県	神戸市	福池小学校	田中智基(デウソン神戸)	5	1
361	11月20日	兵庫県	神戸市	福池小学校	伊藤雅範(デウソン神戸)	5	3
362	11月20日	兵庫県	神戸市	福池小学校	田中智基(デウソン神戸)	5	2
363	11月20日	鳥取県	境港市	上道小学校	大部由美	5	1
364	11月21日	香川県	高松市	牟礼北小学校	岩本輝雄	5	2
365	11月21日	香川県	高松市	牟礼北小学校	岩本輝雄	5	1
366	11月21日	千葉県	浦安市	北部小学校	市原誉昭(バルドラール浦安)	5	2
367	11月21日	千葉県	浦安市	北部小学校	市原誉昭(バルドラール浦安)	5	1
368	11月21日	福島県	福島市	蓬萊東小学校	時崎悠(福島ユナイテッドFC)	6	1

369	11月21日	福島県	福島市	蓬萊東小学校	桑原剛(福島ユナイテッドFC)	6	2
370	11月25日	東京都	文京区	礪川小学校	安永聡太郎	5	1
371	11月26日	福島県	福島市	平田小学校	金基洙(福島ユナイテッドFC)	5・6	-
372	11月27日	滋賀県	甲賀市	貴生川小学校	井原正巳	6	1
373	11月27日	秋田県	秋田市	下北手小学校	平間智和	5・6	-
374	11月27日	東京都	日野市	日野第五小学校	永里優季(日テレ・ベレーザ)	5	1
375	11月27日	東京都	日野市	日野第五小学校	岩清水梓(日テレ・ベレーザ)	5	2
376	11月27日	福岡県	久山町	久原小学校	井上孝浩(アビスパ福岡)	6	1
377	11月28日	滋賀県	甲賀市	貴生川小学校	井原正巳	6	2
378	11月28日	滋賀県	甲賀市	貴生川小学校	井原正巳	6	3
379	11月28日	秋田県	秋田市	高清水小学校	服部浩紀	5	白
380	11月28日	秋田県	秋田市	高清水小学校	服部浩紀	5	赤
381	11月28日	千葉県	浦安市	高洲北小学校	市原誉昭(バルドラル浦安)	5	2
382	11月28日	千葉県	浦安市	高洲北小学校	市原誉昭(バルドラル浦安)	5	1
383	11月28日	兵庫県	朝来市	大蔵小学校	川澄奈穂美(INACレオネッサ)	6	1
384	11月28日	兵庫県	朝来市	大蔵小学校	藤村智美(INACレオネッサ)	5	1
385	11月28日	兵庫県	朝来市	大蔵小学校	原歩(INACレオネッサ)	5	2
386	12月2日	東京都	町田市	本町田東小学校	林一章	6	3
387	12月3日	新潟県	長岡市	黒条小学校	前田治	6	1
388	12月3日	新潟県	長岡市	黒条小学校	前田治	6	2
389	12月4日	青森県	弘前市	小沢小学校	安永聡太郎	5	1
390	12月4日	青森県	弘前市	小沢小学校	平間智和	5	2
391	12月4日	福岡県	前原市	東風小学校	藤崎義孝(アビスパ福岡)	6	1
392	12月4日	福岡県	前原市	東風小学校	井上孝浩(アビスパ福岡)	6	2
393	12月5日	青森県	弘前市	小沢小学校	水沼貴史	5	3
394	12月5日	大阪府	柏原市	玉手小学校	廣長優志	6	2
395	12月5日	大阪府	柏原市	玉手小学校	廣長優志	6	1
396	12月8日	埼玉県	さいたま市	尾間木小学校	齋藤豪人	5	2
397	12月8日	埼玉県	さいたま市	尾間木小学校	福永泰	5	1
398	12月9日	兵庫県	神戸市	本山第三小学校	山元優典(デウソン神戸)	5	1
399	12月9日	兵庫県	神戸市	本山第三小学校	田中智基(デウソン神戸)	5	2
400	12月9日	兵庫県	神戸市	本山第三小学校	伊藤雅範(デウソン神戸)	5	3
401	12月9日	埼玉県	所沢市	荒幡小学校	井手口純	5	2
402	12月9日	埼玉県	所沢市	荒幡小学校	黄川田賢司	5	1
403	12月9日	東京都	文京区	千駄木小学校	式田高義	5	2
404	12月9日	東京都	文京区	千駄木小学校	安永聡太郎	5	3
405	12月10日	愛知県	名古屋市	港楽小学校	平野孝(バンクーバー・ホワイトキャブス)	6	1
406	12月10日	愛知県	名古屋市	港楽小学校	安永聡太郎	6	2
407	12月11日	滋賀県	草津市	矢倉小学校	内林広高(Mioびわこ草津)	5	1
408	12月11日	滋賀県	草津市	矢倉小学校	安永聡太郎	5	2
409	12月11日	埼玉県	久喜市	江面第一小学校	齋藤豪人	5	1
410	12月11日	東京都	文京区	千駄木小学校	岩本輝雄	5	4
411	12月11日	東京都	文京区	千駄木小学校	大竹奈美	5	1
412	12月12日	埼玉県	さいたま市	尾間木小学校	金子豊	5	3
413	12月12日	埼玉県	さいたま市	尾間木小学校	金子豊	5	4
414	12月12日	埼玉県	所沢市	西富小学校	市原誉昭(バルドラル浦安)	5	2
415	12月12日	埼玉県	所沢市	西富小学校	市原誉昭(バルドラル浦安)	5	1

416	12月12日	三重県	伊勢市	北浜小学校	相根澄	5	A
417	12月15日	宮城県	栗原市	文字小学校	草野大輔(楽天イーグルス)	5・6	-
418	12月15日	千葉県	浦安市	東小学校	森崎嘉之	5	3
419	12月15日	千葉県	浦安市	東小学校	小宮山友祐(バルドラール浦安)	5	2
420	12月16日	大阪府	堺市	熊野小学校	森島寛晃(セレッソ大阪)	6	1・2
421	12月16日	大阪府	堺市	熊野小学校	岸本武志(シュライカー大阪)	5	1
422	12月16日	大阪府	堺市	熊野小学校	奥田亘(シュライカー大阪)	5	2
423	12月16日	東京都	町田市	本町田東小学校	林一章	6	2
424	12月16日	東京都	町田市	本町田東小学校	林一章	6	1
425	12月16日	東京都	大田区	新宿小学校	水野淳	6	2
426	12月16日	東京都	大田区	新宿小学校	式田高義	6	1
427	12月16日	兵庫県	伊丹市	鈴原小学校	藤村智美(INAC レオネッサ)	5	1
428	12月16日	兵庫県	伊丹市	鈴原小学校	川澄奈穂美(INAC レオネッサ)	5	2
429	12月17日	石川県	小松市	第一小学校	中西永輔	5	3
430	12月17日	東京都	日野市	平山小学校	井手口純	5	3
431	12月17日	東京都	日野市	平山小学校	山田隆裕	5	2
432	12月17日	東京都	日野市	平山小学校	土屋征夫(東京ヴェルディ)	5	1
433	12月17日	長崎県	大村市	三城小学校	高木琢也(東京ヴェルディ)	5	1
434	12月17日	長崎県	大村市	三城小学校	高木琢也(東京ヴェルディ)	5	2
435	12月18日	石川県	小松市	第一小学校	中西永輔	5	1
436	12月18日	石川県	小松市	第一小学校	中西永輔	5	2
437	12月18日	神奈川県	横浜市	日下小学校	井手口純	5	1
438	12月18日	神奈川県	横浜市	日下小学校	岩本輝雄	5	2
439	12月18日	神奈川県	横浜市	日下小学校	遠藤彰弘	5	3
440	12月18日	千葉県	浦安市	東小学校	水野淳	5	1
441	12月18日	千葉県	浦安市	東小学校	中島孝(バルドラール浦安)	5	4
442	12月18日	兵庫県	伊丹市	摂陽小学校	八十祐治	5	1
443	12月18日	兵庫県	伊丹市	摂陽小学校	塩谷伸介	5	2
444	12月19日	東京都	目黒区	宮前小学校	井手口純	5	1
445	12月19日	東京都	目黒区	宮前小学校	千葉真子(マラソン)	5	2
446	12月19日	福島県	楡葉町	楡葉北小学校	大竹奈美	6	2
447	12月22日	佐賀県	鳥栖市	鳥栖小学校	飯尾和也(サガン鳥栖)	5	1
448	12月22日	佐賀県	鳥栖市	鳥栖小学校	井手口純	5	3
449	12月25日	東京都	目黒区	田道小学校	安永聡太郎	6	1
450	12月26日	静岡県	御殿場市	時之栖	山田隆裕	中 1-3	-
451	1月9日	福岡県	八女市	福島小学校	高橋大輔(大分トリニータ)	5	1
452	1月9日	福岡県	八女市	福島小学校	高橋大輔(大分トリニータ)	5	2
453	1月13日	新潟県	新潟市	青山小学校	本間勲(アルビレックス新潟)	5	1
454	1月13日	新潟県	新潟市	青山小学校	田中亜土夢(アルビレックス新潟)	5	2
455	1月14日	新潟県	新潟市	青山小学校	式田高義	5	3
456	1月15日	大阪府	摂津市	鳥飼東小学校	廣長優志	6	1
457	1月15日	大阪府	摂津市	鳥飼東小学校	廣長優志	6	2
458	1月15日	広島県	広島市	大塚小学校	森保一(サンフレッチェ広島)	6	6
459	1月15日	広島県	広島市	大塚小学校	森山佳郎(サンフレッチェ広島)	6	4
460	1月15日	福岡県	春日市	天神山小学校	藤崎義孝(アビスパ福岡)	5	1
461	1月15日	福岡県	春日市	天神山小学校	井上孝浩(アビスパ福岡)	5	2
462	1月16日	大阪府	豊能町	吉川小学校	八柄堅一	5	1

463	1月16日	大阪府	豊能町	吉川小学校	安永聡太郎	6	1
464	1月16日	滋賀県	湖南市	石部小学校	内林広高(Mio びわこ草津)	5	B
465	1月16日	滋賀県	湖南市	石部小学校	内林広高(Mio びわこ草津)	5	A
466	1月16日	埼玉県	戸田市	笹目東小学校	福永泰	5	4
467	1月16日	埼玉県	戸田市	笹目東小学校	福永泰	5	1
468	1月19日	石川県	金沢市	三谷小学校	野田朱美	5・6	-
469	1月20日	東京都	渋谷区	代々木小学校	大竹奈美	5	1
470	1月20日	東京都	渋谷区	本町小学校	森崎嘉之	5	1
471	1月20日	東京都	渋谷区	本町小学校	森崎嘉之	5	2
472	1月20日	大阪府	河南町	石川小学校	野田朱美	4	1
473	1月20日	大阪府	河南町	石川小学校	原信生(セレッソ大阪)	5・6	-
474	1月20日	広島県	広島市	大塚小学校	前川和也(サンフレッチェ広島)	6	1
475	1月20日	広島県	広島市	大塚小学校	佐藤一樹(サンフレッチェ広島)	6	2
476	1月20日	埼玉県	戸田市	笹目東小学校	福永泰	5	3
477	1月20日	埼玉県	戸田市	笹目東小学校	福永泰	5	2
478	1月21日	滋賀県	湖南市	石部南小学校	内林広高(Mio びわこ草津)	5	2
479	1月21日	東京都	渋谷区	笹塚小学校	井手口純	5	2
480	1月21日	東京都	渋谷区	笹塚小学校	千葉真子(マラソン)	5	1
481	1月21日	和歌山県	和歌山市	有功小学校	原信生(セレッソ大阪)	5	1
482	1月21日	和歌山県	和歌山市	有功小学校	齋藤竜(セレッソ大阪)	5	2
483	1月22日	大阪府	岬町	多奈川小学校	原信生(セレッソ大阪)	5	1
484	1月22日	大阪府	岬町	多奈川小学校	金川幸司(セレッソ大阪)	6	1
485	1月22日	佐賀県	鳥栖市	鳥栖小学校	谷田悠介(サガン鳥栖)	5	2
486	1月22日	佐賀県	鳥栖市	鳥栖小学校	島寄佑(サガン鳥栖)	5	4
487	1月22日	東京都	文京区	青柳小学校	吉原知子(バレーボール)	5	1
488	1月22日	兵庫県	神戸市	六甲山小学校	塩谷伸介	5	-
489	1月23日	大阪府	和泉市	南横山小学校	金川幸司(セレッソ大阪)	3・4	-
490	1月23日	大阪府	和泉市	南横山小学校	原信生(セレッソ大阪)	5・6	-
491	1月23日	広島県	広島市	大塚小学校	沢田謙太郎(サンフレッチェ広島)	6	3
492	1月23日	広島県	広島市	大塚小学校	吉田恵(サンフレッチェ広島)	6	5
493	1月23日	東京都	目黒区	東山小学校	黄川田賢司	6	5
494	1月23日	東京都	目黒区	東山小学校	相根澄	6	4
495	1月23日	東京都	目黒区	東山小学校	山田隆裕	6	3
496	1月23日	神奈川県	横浜市	長津田小学校	林一章	6	2
497	1月23日	神奈川県	横浜市	長津田小学校	木村哲昌	6	1
498	1月23日	神奈川県	横浜市	長津田小学校	安永聡太郎	6	3
499	1月23日	兵庫県	伊丹市	花里小学校	塩谷伸介	5	1
500	1月23日	兵庫県	伊丹市	花里小学校	内藤潤	5	2
501	1月26日	神奈川県	川崎市	有馬小学校	林一章	5	2
502	1月26日	神奈川県	川崎市	有馬小学校	井手口純	5	1
503	1月26日	奈良県	大和高田市	高田小学校	秋葉忠宏(S.C.相模原)	6	2
504	1月26日	奈良県	大和高田市	高田小学校	安永聡太郎	6	3
505	1月27日	奈良県	大和高田市	高田小学校	廣長優志	6	1
506	1月27日	奈良県	大和高田市	高田小学校	廣長優志	6	4
507	1月27日	埼玉県	所沢市	荒幡小学校	井手口純	5	3
508	1月27日	東京都	目黒区	八雲小学校	森崎嘉之	5	2
509	1月27日	東京都	目黒区	八雲小学校	安永聡太郎	5	1

510	1月28日	東京都	品川区	城南小学校	式田高義	6	1
511	1月28日	東京都	品川区	城南小学校	川上直子	6	2
512	1月28日	福島県	伊達市	富成小学校	青柳雅信(福島ユナイテッドFC)	5・6	-
513	1月29日	大阪府	四条畷市	四条畷東小学校	廣長優志	5	1
514	1月29日	大阪府	四条畷市	四条畷東小学校	廣長優志	5	2
515	1月29日	埼玉県	鷲宮町	砂原小学校	齋藤豪人	5	1
516	1月29日	埼玉県	鷲宮町	砂原小学校	平間智和	5	2
517	1月29日	神奈川県	横浜市	品濃小学校	金子勇樹(横浜FC)	5	1
518	1月29日	神奈川県	横浜市	品濃小学校	安永聡太郎	5	2
519	1月29日	兵庫県	明石市	人丸小学校	伊藤雅範(デウソン神戸)	5	1
520	1月29日	兵庫県	明石市	人丸小学校	田中智基(デウソン神戸)	5	2
521	1月29日	兵庫県	明石市	人丸小学校	伊藤雅範(デウソン神戸)	5	3
522	1月29日	兵庫県	明石市	人丸小学校	内藤潤	5	4
523	1月29日	岐阜県	中津川市	福岡小学校	森山泰行	6	1
524	1月30日	東京都	目黒区	緑ヶ丘小学校	水野淳	5	1
525	2月2日	京都府	京都市	日野小学校	相根澄	6	3
526	2月2日	京都府	京都市	日野小学校	中村真衣(水泳)	6	1
527	2月2日	東京都	千代田区	麴町小学校	式田高義	5	2
528	2月2日	東京都	千代田区	麴町小学校	山田隆裕	5	1
529	2月2日	石川県	内灘町	大根布小学校	上野展裕(ツエーゲン金沢)	6	1
530	2月2日	石川県	内灘町	大根布小学校	栗本直(ツエーゲン金沢)	6	2
531	2月3日	兵庫県	神戸市	本山第二小学校	川澄奈穂美(INACレオネッサ)	5	1
532	2月3日	兵庫県	神戸市	本山第二小学校	鈴木智子(INACレオネッサ)	5	2
533	2月3日	兵庫県	神戸市	本山第二小学校	川澄奈穂美(INACレオネッサ)	5	3
534	2月3日	埼玉県	さいたま市	大戸小学校	田口禎則	5	1
535	2月3日	埼玉県	さいたま市	大戸小学校	井手口純	5	2
536	2月3日	埼玉県	さいたま市	大戸小学校	福永泰	5	3
537	2月3日	岡山県	美作市	梶並小学校	保手濱理恵(岡山湯郷 Belle)	5・6	-
538	2月3日	京都府	京都市	日野小学校	廣長優志	6	2
539	2月3日	滋賀県	草津市	矢倉小学校	東広樹(Mioびわこ草津)	5	3
540	2月3日	石川県	内灘町	大根布小学校	秋田政輝(ツエーゲン金沢)	6	3
541	2月4日	兵庫県	神戸市	本山第二小学校	内藤潤	5	4
542	2月4日	兵庫県	神戸市	本山第二小学校	塩谷伸介	5	5
543	2月4日	兵庫県	神戸市	本山第二小学校	内藤潤	5	6
544	2月4日	埼玉県	志木市	志木第三小学校	安永聡太郎	5	1
545	2月4日	埼玉県	志木市	志木第三小学校	秋葉忠宏(S.C.相模原)	5	3
546	2月5日	兵庫県	伊丹市	昆陽里小学校	内藤潤	5	3
547	2月5日	兵庫県	伊丹市	昆陽里小学校	八十祐治	5	2
548	2月5日	兵庫県	伊丹市	昆陽里小学校	内藤潤	5	1
549	2月5日	愛媛県	大洲市	平小学校	水沼貴史	5	竹
550	2月5日	愛媛県	大洲市	平小学校	佐伯美香(ビーチバレー)	5	松
551	2月6日	埼玉県	騎西町	騎西小学校	金子豊	5	1
552	2月6日	埼玉県	騎西町	騎西小学校	金子豊	5	2
553	2月6日	福島県	福島市	飯野小学校	岩本輝雄	6	1
554	2月6日	福島県	福島市	飯野小学校	岩本輝雄	5	1
555	2月6日	千葉県	浦安市	見明川小学校	式田高義	5	3
556	2月6日	千葉県	浦安市	見明川小学校	森崎嘉之	5	1

557	2月6日	千葉県	浦安市	見明川小学校	平間智和	5	2
558	2月6日	埼玉県	志木市	志木第三小学校	大竹奈美	5	2
559	2月6日	福岡県	粕屋町	大川小学校	藤崎義孝(アビスパ福岡)	6	1
560	2月6日	福岡県	粕屋町	大川小学校	井上孝浩(アビスパ福岡)	6	2
561	2月7日	千葉県	八千代市	西高津小学校	鈴木孝昌(アメフト・IBM BigBlue)	6	1
562	2月9日	東京都	新宿区	淀橋第四小学校	水野淳	5	1
563	2月9日	静岡県	藤枝市	稲葉小学校	安永聡太郎	5	1
564	2月9日	兵庫県	伊丹市	笹原小学校	内藤潤	5	3
565	2月9日	兵庫県	伊丹市	笹原小学校	内藤潤	5	5
566	2月9日	新潟県	阿賀町	三郷小学校	梅山修	5・6	-
567	2月10日	埼玉県	上尾市	大石南小学校	齋藤豪人	5	1
568	2月10日	埼玉県	上尾市	大石南小学校	齋藤豪人	5	2
569	2月10日	愛知県	刈谷市	東刈谷小学校	浮氣哲郎(FC刈谷)	6	5
570	2月12日	長野県	松本市	島内小学校	相根澄	6	3
571	2月12日	奈良県	奈良市	伏見南小学校	中村真衣(水泳)	5	1
572	2月12日	奈良県	奈良市	伏見南小学校	中村真衣(水泳)	5	2
573	2月12日	滋賀県	大津市	下阪本小学校	狩野倫久(SAGAWA SHIGA FC)	6	B
574	2月12日	福岡県	志摩町	引津小学校	藤崎義孝(アビスパ福岡)	6	1
575	2月12日	福岡県	志摩町	引津小学校	井上孝浩(アビスパ福岡)	6	2
576	2月12日	愛知県	刈谷市	東刈谷小学校	池上礼一(FC刈谷)	6	2
577	2月13日	長野県	松本市	島内小学校	式田高義	6	4
578	2月13日	長野県	松本市	島内小学校	岩本輝雄	6	2
579	2月13日	長野県	松本市	島内小学校	岩本輝雄	6	1
580	2月13日	神奈川県	川崎市	桜本小学校	井手口純	5	1
581	2月13日	滋賀県	大津市	下阪本小学校	植田元輝(SAGAWA SHIGA FC)	6	C
582	2月13日	滋賀県	大津市	下阪本小学校	岡村政幸(SAGAWA SHIGA FC)	6	A
583	2月13日	愛知県	刈谷市	東刈谷小学校	池上礼一(FC刈谷)	6	3
584	2月16日	岡山県	美作市	美作第一小学校	城地泰子(岡山湯郷 Belle)	6	1
585	2月16日	岡山県	美作市	美作第一小学校	福元美穂(岡山湯郷 Belle)	6	2
586	2月16日	福島県	国見町	森江野小学校	金基洙(福島ユナイテッドFC)	5・6	-
587	2月17日	滋賀県	湖南市	三雲東小学校	石澤典明(Mio びわこ草津)	5	1
588	2月17日	兵庫県	神戸市	本山南小学校	小池啓介	5	1
589	2月17日	兵庫県	神戸市	本山南小学校	八十祐治	5	2
590	2月17日	岡山県	美作市	東粟倉小学校	田畑沙由理(岡山湯郷 Belle)	5・6	-
591	2月17日	埼玉県	狭山市	入間川小学校	井手口純	5	2
592	2月17日	埼玉県	狭山市	入間川小学校	齋藤豪人	5	1
593	2月17日	埼玉県	狭山市	入間川小学校	金子豊	5	3
594	2月17日	埼玉県	上里町	上里東小学校	平間智和	5	1
595	2月17日	埼玉県	上里町	上里東小学校	福永泰	5	2
596	2月17日	埼玉県	上里町	上里東小学校	福永泰	5	3
597	2月17日	熊本県	熊本市	城南小学校	森川拓巳(ロアッソ熊本)	5	1
598	2月17日	熊本県	熊本市	城南小学校	森川拓巳(ロアッソ熊本)	5	2
599	2月17日	愛知県	刈谷市	東刈谷小学校	加藤知弘(FC刈谷)	6	1
600	2月18日	岡山県	美作市	美作北小学校	松田望(岡山湯郷 Belle)	5	1
601	2月18日	岡山県	美作市	美作北小学校	中野真奈美(岡山湯郷 Belle)	5	2
602	2月18日	岡山県	美作市	江見小学校	津波古友美子(岡山湯郷 Belle)	6	1
603	2月18日	神奈川県	横浜市	川井小学校	井手口純	5	1

604	2月18日	神奈川県	横浜市	川井小学校	神田文之	5	2
605	2月18日	東京都	目黒区	東山小学校	森崎嘉之	6	2
606	2月18日	東京都	目黒区	東山小学校	山田隆裕	6	1
607	2月18日	熊本県	熊本市	城南小学校	池谷友良(ロアツソ熊本)	6	1
608	2月18日	熊本県	熊本市	城南小学校	池谷友良(ロアツソ熊本)	6	2
609	2月18日	千葉県	柏市	高柳小学校	大竹奈美	6	1
610	2月18日	千葉県	柏市	高柳小学校	吉田達磨(柏レイソル)	6	3
611	2月19日	滋賀県	湖南市	石部南小学校	内林広高(Mioびわこ草津)	5	1
612	2月19日	兵庫県	神戸市	本庄小学校	藤村智美(INACレオネッサ)	5	1
613	2月19日	兵庫県	神戸市	本庄小学校	鈴木智子(INACレオネッサ)	5	2
614	2月19日	兵庫県	神戸市	本庄小学校	藤村智美(INACレオネッサ)	5	3
615	2月19日	兵庫県	明石市	中崎小学校	廣長優志	6	2
616	2月19日	兵庫県	明石市	中崎小学校	廣長優志	6	1
617	2月19日	滋賀県	野洲市	野洲小学校	山根伸泉(SAGAWASHIGA FC)	5	4
618	2月19日	滋賀県	野洲市	野洲小学校	狩野倫久(SAGAWASHIGA FC)	5	2
619	2月19日	千葉県	柏市	高柳小学校	安永聡太郎	6	2
620	2月20日	滋賀県	野洲市	野洲小学校	岡村政幸(SAGAWASHIGA FC)	5	1
621	2月20日	滋賀県	野洲市	野洲小学校	植田元輝(SAGAWASHIGA FC)	5	3
622	2月20日	愛知県	刈谷市	東刈谷小学校	加藤知弘(FC刈谷)	6	4
623	2月20日	東京都	千代田区	昌平小学校	水野淳	6	1
624	2月20日	東京都	千代田区	昌平小学校	安永聡太郎	6	2
625	2月20日	東京都	千代田区	昌平小学校	水野淳	5	1
626	2月23日	千葉県	柏市	西原小学校	安永聡太郎	5	1
627	2月23日	千葉県	柏市	西原小学校	高倉麻子	5	2
628	2月23日	神奈川県	川崎市	新作小学校	山田隆裕	5	1
629	2月23日	神奈川県	川崎市	新作小学校	山田隆裕	5	2
630	2月23日	大分県	大分市	田尻小学校	増田忠俊	5	1
631	2月23日	大分県	大分市	田尻小学校	岡中勇人	5	3
632	2月24日	神奈川県	横浜市	三ツ沢小学校	岩本輝雄	5	1
633	2月24日	神奈川県	横浜市	三ツ沢小学校	遠藤彰弘	5	2
634	2月24日	東京都	中野区	中野神明小学校	森崎嘉之	6	2
635	2月24日	東京都	中野区	中野神明小学校	大森健作	6	1
636	2月25日	神奈川県	横浜市	三ツ沢小学校	井手口純	5	3
637	2月25日	神奈川県	横浜市	三ツ沢小学校	山田隆裕	5	4
638	2月25日	茨城県	水戸市	五軒小学校	川上直子	5	2
639	2月25日	茨城県	水戸市	五軒小学校	千葉真子(マラソン)	5	1
640	2月26日	兵庫県	神戸市	稗田小学校	内藤潤	5	1
641	2月26日	兵庫県	神戸市	稗田小学校	八十祐治	5	2
642	2月26日	兵庫県	神戸市	稗田小学校	永島昭浩	5	3
643	2月26日	東京都	江東区	第二亀戸小学校	秋葉忠宏(S.C.相模原)	5	1
644	2月26日	東京都	江東区	第二亀戸小学校	秋葉忠宏(S.C.相模原)	5	2
645	2月26日	大阪府	貝塚市	北小学校	齋藤竜(セレッソ大阪)	6	1
646	2月26日	大阪府	貝塚市	北小学校	原信生(セレッソ大阪)	6	2
647	2月27日	東京都	北区	第四岩淵小学校	水野淳	5	1
648	2月27日	東京都	北区	第四岩淵小学校	森崎嘉之	5	2
649	2月27日	千葉県	柏市	西原小学校	中山麻紀子(チアリーダー)	5	3
650	2月27日	千葉県	柏市	西原小学校	小野寺志保	5	4

651	2月27日	大阪府	堺市	八田荘西小学校	金川幸司(セレッソ大阪)	6	1
652	2月27日	大阪府	堺市	八田荘西小学校	原信生(セレッソ大阪)	6	2
653	3月2日	兵庫県	伊丹市	笹原小学校	池田浩美(TASAKI ペルーレ)	5	4
654	3月2日	兵庫県	伊丹市	笹原小学校	下小鶴綾(TASAKI ペルーレ)	5	1
655	3月2日	兵庫県	伊丹市	笹原小学校	塩谷伸介	5	2
656	3月2日	高知県	高知市	昭和小学校	安永聡太郎	6	3
657	3月2日	高知県	高知市	昭和小学校	ANLY(プロサーファー)	6	2
658	3月2日	高知県	高知市	昭和小学校	市原誉昭(バルドラル浦安)	6	1
659	3月2日	茨城県	水戸市	茨城大附属小学校	首藤慎一(水戸ホーリーホック)	6	2
660	3月2日	茨城県	水戸市	茨城大附属小学校	鈴木和裕(水戸ホーリーホック)	6	1
661	3月2日	茨城県	水戸市	茨城大附属小学校	大和田真史(水戸ホーリーホック)	6	3
662	3月2日	福島県	福島市	福島第一小学校	金基洙(福島ユナイテッドFC)	5	-
663	3月2日	福島県	福島市	福島第一小学校	時崎悠(福島ユナイテッドFC)	6	-
664	3月3日	福島県	いわき市	小名浜東小学校	平間智和	5	2
665	3月3日	福島県	いわき市	小名浜東小学校	大竹奈美	5	1
666	3月3日	福島県	いわき市	小名浜東小学校	大竹奈美	5	3
667	3月3日	愛知県	知多市	南粕谷小学校	森山泰行	5	1
668	3月3日	愛知県	知多市	南粕谷小学校	森山泰行	5	2
669	3月3日	千葉県	八千代市	八千代台東第二小学校	鈴木孝昌(アメフト・IBM BigBlue)	6	1
670	3月3日	千葉県	八千代市	八千代台東第二小学校	鈴木孝昌(アメフト・IBM BigBlue)	6	2
671	3月5日	東京都	品川区	城南第二小学校	森崎嘉之	6	1
672	3月5日	東京都	品川区	城南第二小学校	尾川智子(プロクライマー)	6	2
673	3月6日	滋賀県	湖南市	菩提寺小学校	東広樹(Mio びわこ草津)	5	1
674	3月6日	滋賀県	湖南市	菩提寺小学校	石澤典明(Mio びわこ草津)	5	2
675	3月9日	静岡県	熱海市	泉小学校	岩本輝雄	5・6	-
676	3月9日	千葉県	白子町	南白亀小学校	式田高義	5	1
677	3月9日	福島県	福島市	大森小学校	大橋直矢(福島ユナイテッドFC)	6	1
678	3月9日	福島県	福島市	大森小学校	時崎悠(福島ユナイテッドFC)	6	2
679	3月9日	福島県	福島市	大森小学校	青柳雅信(福島ユナイテッドFC)	6	3
680	3月9日	福島県	福島市	大森小学校	村瀬和隆(福島ユナイテッドFC)	6	4
681	3月10日	埼玉県	白岡町	菁莪小学校	金子豊	5	1
682	3月10日	埼玉県	白岡町	菁莪小学校	金子豊	5	2
683	3月11日	東京都	品川区	杜松小学校	諸隈直樹(バレーボール)	5・6	-
684	3月11日	東京都	稲城市	稲城第三小学校	萩村滋則(東京ヴェルディ)	6	1
685	3月11日	東京都	稲城市	稲城第三小学校	小野寺志保	6	2
686	3月12日	東京都	新宿区	四谷第六小学校	水野淳	6	1
687	3月13日	鹿児島県	出水市立	大川内小学校	原信生(セレッソ大阪)	3~6	-
688	3月13日	東京都	稲城市	稲城第三小学校	大竹奈美	6	3
689	3月18日	愛知県	豊橋市	豊橋聾学校	安永聡太郎	4・5	-
690	3月19日	大阪府	東大阪市	高井田東小学校	金川幸司(セレッソ大阪)	5	2
691	3月19日	大阪府	東大阪市	高井田東小学校	金川幸司(セレッソ大阪)	5	3
692	3月23日	神奈川県	横浜市	不動丸小学校	井手口純	5	4
693	3月23日	神奈川県	横浜市	不動丸小学校	安永聡太郎	5	2
694	3月23日	千葉県	浦安市	明海小学校	小宮山友祐(バルドラル浦安)	5	2
695	3月23日	千葉県	浦安市	明海小学校	中島孝(バルドラル浦安)	5	1
696	3月23日	大阪府	東大阪市	高井田東小学校	金川幸司(セレッソ大阪)	5	1

2. 環境プロジェクト

- ①地球温暖化防止国民運動「チーム・マイナス6%」への継続参加
- ②スタジアムでの環境活動（クリーンサポーター活動、リサイクル活動）
- ③スタジアム環境調査活動
 - 味の素スタジアム（6月27日）
 - 小笠山総合運動公園エコパスタジアム（7月16日）
 - 茨城県立カシマサッカースタジアム（8月12日）
 - 神戸総合運動公園ユニバー記念競技場（8月18日）
- ④スポーツ分野向けマニュアル作成検討部会への参加

VI 検定球リスト

	検定社	商標名	製造方法	材質	枚数	号球
1	(株)モルテン	① モルテン	縫い	人工皮革	32	5
		② モルテン	貼り	人工皮革	32	5
		③ モルテン	縫い	人工皮革	32	4
		④ モルテン	貼り	人工皮革	32	4
		⑤ モルテン	縫い	人工皮革	32	4
		⑥ アディダス	縫い	人工皮革	32	5
		⑦ アディダス	貼り	人工皮革	32	5
		⑧ アディダス	貼り	人工皮革	14	5
		⑨ アディダス	縫い	人工皮革	32	4
		⑩ アディダス	貼り	人工皮革	32	4
		⑪ アディダス	縫い	人工皮革	32	4
		⑫ アディダス	貼り	人工皮革	32	4
2	(株)ナイキジャパン	① ナイキ(NIKE)	縫い	人工皮革	32	5
		② ナイキ(NIKE)	縫い	人工皮革	32	4
		③ ナイキ(NIKE)	縫い	人工皮革	32	4
3	(株)ミカサ	① MIKASA	縫い	人工皮革	32	5
		② MIKASA	縫い	人工皮革	32	4
		③ MIKASA	貼り	人工皮革	32	4
		④ MIKASA	縫い	人工皮革	32	4
4	プーマジャパン(株)	① プーマ	縫い	人工皮革	32	5
		② プーマ	縫い	人工皮革	32	4
		③ プーマ	縫い	人工皮革	32	4
		④ プーマ	縫い	人工皮革	24	5
		⑤ プーマ	縫い	人工皮革	24	4
		⑥ プーマ	縫い	人工皮革	28	5
		⑦ プーマ	縫い	人工皮革	28	4
5	(株)ROYAL	① shadow	縫い	人工皮革	18	5
		② shadow サッカーボール 4号	縫い	人工皮革	18	4
		③ Meteor	縫い	人工皮革	32	4
		④ Pro100R	縫い	人工皮革	18	5
		⑤ Pro100R サッカーボール 4号	縫い	人工皮革	18	4
6	ミズノ(株)	① ミズノ	縫い	人工皮革	32	5
		② ミズノ	縫い	人工皮革	32	4
		③ ミズノ	縫い	人工皮革	32	4
7	(株)デサント	① UJS6501(UMBRO)	縫い	人工皮革	32	
		② UJS6502(UMBRO)	縫い	人工皮革	32	5
		③ UJS6701(UMBRO)	縫い	人工皮革	32	5
		④ QA-9511 TRIATOM	縫い	人工皮革	32	
		① グローバル フットサル	縫い	人工皮革	32	4
9	(株)ウインスポーツ	① サッカーボール	縫い	人工皮革	32	5
		② フットサルボール	縫い	人工皮革	32	4
10	(株)セプター	① セプター	縫い	人工皮革	32	5

11	カメイ・プロアクト(株)	①	FBL-003	縫い	人工皮革	32	4
12	マグダビッドジャパン(株)	①	uhlsport(ウールシュポルト)	縫い	人工皮革	32	4
13	(株)ディアドラ・ジャパン	①	FA8702 サッカーボール(GAMMA)	縫い	人工皮革	32	4
		②	FA8701 サッカーボール(GAMMA)	縫い	人工皮革	32	5
		③	SA8703 フットサルボール(GAMMA)	縫い	人工皮革	32	4
14	(株)イミオ	①	SFIDA	縫い	ポリウレタン合成皮革	32	4

Ⅶ 加盟登録チーム・選手数

1 加盟登録チーム・選手数（準加盟含む）

	第1種	第2種	第3種	第4種	女子	シニア	合計
チーム	7,352	4,207	7,142	8,444	1,221	624	28,990
選手	175,947	153,047	236,514	282,154	25,071	16,555	889,288

2 フットサル個人登録選手数

	15歳未満			一般			合計
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	
選手	64,076	3,870	67,946	50,039	7,872	57,911	125,857

VIII プレジデント・ミッション

2008 年度 業務総括

業務全般

- 都道府県協会と地区／市区郡町村協会の組織化において、47 都道府県協会と 102 の地区協会、392 の市区郡町村協会との正式関係が構築された。
- キッズプログラムの活動は質量ともにますます充実し、巡回回数は全国で約 1 万回、フェスティバルは約 400 回を実施、その他イベントを含め延べ約 65 万人が参加した。
- ジョイントミーティングを各カテゴリで延べ 8 回実施した。総参加者 583 人に JFA の考えが良く伝えられたとともに、大きなネットワークが形成された。また、ミーティングに対する参加者の評価は 5 段階評価の 4.2 平均と高く、参加者の満足度も高かった。
- JFA スポーツマネジャーズカレッジ(SMC)で新たにサテライト講座を開設し、9 府県で実施した。
- 天然芝の普及を目的に、誰にでもできる安価な芝生づくりとして「ポット苗方式芝生化モデル事業」を企画し、29 か所に無償で芝生の苗を提供した。結果として、2009 年度の申請が 100 件を超えるなど、芝生化に向けた機運が全国的に高まりつつある。
- キッズ年代でサッカーに出会った子供たちが、男女ともに小学生・中学生と育つ過程でも、また大人になってもサッカーに親しみ続けていく環境を整えるため、各年代のサッカー関係者による組織の壁を超えた連携を進めた。特にキッズ年代と小学生年代及び女子サッカーの関係者間での連携が促進された。また新たに実施した「JFA フットボールデー」はスムーズな年代移行を推し進める活動としても有効であり、37 都道府県 42 会場にて全体で 42,282 名の参加者があった。
- 各種支援制度対象事業の活動取材ならびに担当者からの寄稿を推進し、JFAnews や JFA 公式ホームページを使い、継続して事例紹介や情報共有を積極的に行った。
- 「JFA 都道府県訪問会議」にて、『JFA2005 年宣言』実現に向けたロードマップ』を主要テーマとして取り上げ、主旨徹底を図った。また、JFA 各部長がリーダーとなって同日に複数の都道府県協会で会議を行い、会議期間を短縮できたとともに、都道府県協会それぞれのテーマによる全員参加型のディスカッションを行い、JFA 各部長と都道府県協会役員の間で積極的な意見交換が行われた。

M 1:「JFA メンバーシップ制度」の推進

- 9 地域訪問会議を通じて、サッカーファミリーを 2015 年までに 500 万人に拡大していくためのカウント方法及び目標値を提示し、ヒアリングを行った。
- キリンカップにて電子カード「ブルーパス」を試験的に導入し、関係各所からの集約した意見を「チケット JFA」の運用に反映した。
- JFA 公式 HP リニューアル及び FIFA クラブワールドカップと連携を取りながら、「JFA コミュニティ」を通じて審判・指導者登録メンバーへの情報提供を充実させるとともに、「JFA コミュニティ」登録者を約 3 万 7 千人に増やした。

M 2:「JFA グリーンプロジェクト」の推進

- 天然芝の普及を目的に「ポット苗方式芝生化モデル事業」を実施し、29 か所に無償で芝生の苗を提供し、芝生化を推進した。併せて、2009 年度の同事業について、113 件の申請を受けて 49 か所に対する無償提供を決定した。
- 誰にでもできる安価な芝生化の手法の紹介を目的に、芝生づくり講座を宮城県で実施するとともに、各種広報活動を実施した。
- 茨城／三重／福岡／佐賀／熊本の 5 か所に都道府県フットボールセンターを整備した。併せて、2009 年

度のフットボールセンター整備推進事業助成金について、宮城県、奈良県、山口県に交付決定した。

- 全国専務理事会議において、指定管理者制度及び芝生化に関する講習会を実施した。

M 3:「JFA キッズプログラム」の推進

- 11 月愛知にて実施したジョイントミーティングや 2009 年度支援制度ヒアリングシートを通じて、「JFA キッズプログラム」を都道府県内全域にて展開していくため、都道府県協会と市区郡町村協会の連携を促進した。
- 都道府県協会の活動状況を集約し、活動カレンダー・アンケート等の分析データの展開を実施した。
- 6 月鹿児島にて実施したジョイントミーティングを通じてコーディネーショントレーニング講習を取り入れ、キッズリーダー養成の内容をリフレッシュした。キッズリーダー養成事業を通じて「JFA キッズプログラム」推進のための人材確保を促進した。
- 6 月鹿児島・11 月愛知でのジョイントミーティングや 4 種大会部会・全国 4 種委員長会議を通じて、Jリーグアカデミー・小学生年代関係者と連携し、キッズ年代から小学生年代へ移行する子どもたちが継続してサッカーを楽しめる環境作りを推進した。地域間での連携を推奨し、8 月・11 月に関東を中心としたジョイントミーティングを実施することで全国へ好事例として展開した。

M 4:中学生年代の環境充実

- 28 都道府県協会の積極的な活動や中学生年代の都道府県リーグ戦推進等の取り組みも継続して、この年代の活性化を図った。前年に続き、登録数が 64 チーム、1425 人増加した。
- 1 年生前半／3 年生後半のプレー機会の確保について活動を引き続き推進した。
- 「他年代との連携」を重点取り組み事項として都道府県協会に掲げたことで、多くの協会でユース委員会が立ち上がり、高校の指導者が中学生の指導を行う等、年代を超えた活動が推進された。

M 5:エリート養成システムの確立

- 6 月鹿児島・2 月富山にて実施したジョイントミーティングを通じて、都道府県においてキッズエリート活動が複数の拠点にて定期的に行われる様に、指導者のあり方と自主採算運営に関する好事例を紹介した。
- 指導者養成事業との連携し、2 月富山にて実施したジョイントミーティングを通じて、キッズエリートの指導ガイドライン作成の中間報告を行った。
- 2009 年度支援制度の募集及びヒアリングを通じて、キッズエリートの担当者が、地域／都道府県ユースダイレクター・小学生年代関係者・Jリーグアカデミーと連携していくことの重要性を活動評価の対象とし、協力を促進した。
- 未着手の都道府県協会に対してアプローチし、2009 年度支援制度では 42 都道府県協会を対象 FA として採用した。

M 6:女子サッカーの活動推進

- 41 都道府県協会にて 73 件の支援制度を行った。
- 高校女子サッカーの全国高等学校体育連盟への加盟を実現した。
- ジョイントミーティングにて、福島県 FA による「ガールズリーグ」の発表を行い、生活圏内での競技会の開催、整備についての重要性を確認した。
- キッズやフットサルに携わる担当者にジョイントミーティングへの参加を促し、取り組み内容の共有とともに連携の強化を図った。

M 7:フットサルの普及推進

- 2 地域 41 都道府県協会にて 75 件の支援制度を行った。

- ファミリーフットサルの定例開催が、先進事例となった大分県大分市に続き、自治体独自の取り組みとして佐賀県武雄市、鹿児島県大崎町で始まった。
- 女子サッカーに携わる担当者にジョイントミーティングへの参加を促し、取り組み内容の共有とともに連携の強化を図った。
- 民間施設の管理運営者とのコミュニケーションを図るという観点から、兵庫県内の民間施設にプレジデント・ミッションの内容や方向性の理解を求める話し合いを行なった結果、兵庫県 FA と民間施設が連携した新たな施策提案を受けた。

M8:リーグ戦の推進と競技会の整備・充実

- 高校生年代は 40 都道府県協会、中学生年代については 4 地域協会／41 都道府県協会にて「地域／都道府県リーグ」が支援制度を活用して展開された。残りの地域／都道府県についても、年代を超えた関係者間での会議が実施されており、「地域／都道府県リーグ」実施にむけ準備が進められた。
- 『JFA2005 年宣言』に向けたロードマップに沿った将来ビジョンを掲げながら、地域／都道府県ユースダイレクターや担当者とのコミュニケーション機会を増やし、現状にあった形でリーグ戦が展開できるよう支援制度内容を改訂した。
- 埼玉県の先進好事例を参考に、「小学生年代における日常の生活圏内でのリーグ戦」の展開について、施策を検討、支援制度を確立した。

M 9:地域／都道府県協会の活動推進

- 「JFA フットボールデー」を開催した多くの都道府県協会が、この事業の意義を認識したことで、中長期的に継続して取り組んでいく活動としての礎を築いた。
- PHQ タスクフォースのジョイントミーティングを実施。地区／市区郡町村協会の活動が「普及」を支えていることを出席者全員で再確認するとともに、今後も継続してコミュニケーション機会を増やし、各種事業を通じての関係構築や交流機会を積極的に推進していくこととした。
- 都道府県チャートについて、新たな評価基準項目を挙げるなどより重要な指標となる様、精度を高めて発行した。

M10:中長期展望に立った方針策定と提言

- 「JFA の約束 2015」を実現するための「アクションプラン 2015」の見直しの一環として、「JFA2005 年宣言」に向けたロードマップの策定に参加した。
- 「JFA2005 年宣言」の浸透／PR ツールの活用方法について適宜アドバイスを行った。
- JFA／J リーグ将来構想委員会の幹事として「地域リーグ以下の将来像」を提案し、J リーグ／JFL とのスムーズな接続を確立するための議論を進めた。

M11:スポーツマネジメントの強化

- JFA スポーツマネジャーズカレッジ(SMC)本講座を実施し、30 名が修了した。また、SMC リフレッシュ講座を実施した。
- 昨年度のトライアル版を受けて、SMC サテライト講座を 9 か所(熊本／島根／京都／大阪／兵庫／石川／愛知／埼玉／秋田)で実施し、210 名が受講した。また、SMC サテライト講座のインストラクター養成に着手し、3 名のインストラクター候補を養成した。
- 各種広報活動を積極的に行い、マネジメントの大切さを周知した。また本講座／サテライト講座ともに定員を超える応募者が集まった。

以上

Ⅸ 日本サッカーミュージアム事業

日本サッカーミュージアム 報告 (2008年4月1日～2009年3月31日)

〈入場者数〉 ピッチ (地下2階) 有料フロア入場者を対象

- 開館 (2003年12月12日) から2009年3月31日 (火) まで1,643営業日、256,273人の総入場者。
- 有料入場者231,265人 (90.2%)、招待者25,008人 (9.3%) にご来館いただいた。
- 一日最高入場者数は2006年2月25日 (土) の3,110人。
- 一日最低入場者数は2008年7月18日 (金) の7人。
- 招待者を含めた平均単価は399.4円 (前売り入場券含む)。

- 2008 (平成20) 年度は312営業日、36,452人 (1日平均116.5人) の総入場者。
- 有料入場者30,069人 (82.5%)、招待者6,383人 (17.5%)。
- 一日最高入場者数は2008年1月3日 (土) の633人。
- 一日最低入場者数は2008年7月18日 (金) の7人。
- 招待者を含めた平均単価は326.6円 (前売り入場券含む)。

- 4月1日 (火) 入場者22万人達成。伊藤直樹さん (8歳・神奈川県川崎市宮前区)。
- 8月3日 (日) 入場者23万人達成。小田切佑さん (13歳・神奈川県川崎市中原区)。
- 9月24日 (水) 入場者24万人達成。大堀雪恵さん (埼玉県川口市)。
- 1月12日 (月/祝) 入場者25万人達成。相沢佳祐さん (12歳・東京都板橋区)。

〈特別来客〉

- 4月22日 (火) さいたま市政策局スポーツ課一行8名。
- 4月25日 (金) AFC インターナショナルコーチングコース一行28名。
- 5月16日 (金) タイ プロリーグ委員会、主要クラブ一行70名。
- 5月25日 (日) キリンカップ2008 招聘審判員4名 (ポルトガル)。
- 5月27日 (火) JFA アカデミー (福島) 第一期生20名。
- 6月3日 (火) 五味さいたま市審議監。電通海外拠点担当者12名。
- 7月28日 (月) クウェートサッカー協会関係者3名。
- 9月12日 (金) ウズベキスタン駐日大使一行4名。
- 10月22日 (水) リコソ南アフリカ FIFA ワールドカップ2010 担当総局長兼報道官。
- 11月15日 (土) 文京・英語観光ガイドツアー一行20名。
- 12月12日 (金) イランサッカー協会役員。
- 12月17日 (水) 香港メディアツアー9名。
- 1月19日 (月) ロクスブルグ UEFA 技術委員長、ウーリエ フランスサッカー協会テクニカルディレクター。
- 3月7日 (土) 第二期文京区英語観光ボランティア研修。
- 3月14日 (土) 日本サッカー協会元事務局職員一行14名。
- 3月20日 (祝) 日韓人材交流センター将兵韓国ソウル少年チーム26名。
- 3月27日 (金) トルシエ元日本代表監督。

〈運営〉

- 4月10日 (木) 開館前、地下1階天井蛍光灯交換作業時に設備員が負傷。
- 4月26日 (土) よりJリーグスタンプラリーを開始。
- 4月26日 (土) よりポイントカード制度を開始。有料入場 (2ポイント)、ショップでの購買 (500

円毎に1ポイント)にポイントが付加され、25、50、100、500ポイント到達時点でオリジナルグッズをプレゼント。

- 4月26日(土)より5月6日(祝)まで特別営業期間を実施。
- 5月5日(祝)こどもの日、小中学生無料を実施。262名が利用。
- 6月9日(月)ヴァーチャルスタジアムランプ交換、保守点検。券売機サーバー保守点検。
- 7月1日(火)より東京都交通局発行の1日乗車券持参の方、100円割引を開始。8月1日(火)まで。
- 7月1日(火)より平成20年度～22年度まで、さいたま市教育委員会『自分発見!』チャレンジさいたま」に協力。パスポートにスタンプ10個持参、提示の児童生徒を無償入場。
- 7月2日(水)1階ヴァーチャルスタジアム前、サントリーの飲料ベンダー撤去。
- 7月11日(金)1階ヴァーチャルスタジアム前に、キリンビヴァレッジ日本代表ユニフォーム型の飲料ベンダー設置。
- 7月31日(木)、8月3日(日)ヴァーチャルスタジアム中央プロジェクター不調。上映を一時中止。
- 8月13日(水)～16日(土)ロウアー(地下1階)Jリーグコーナーにて「Jスタジアムグルメ」を開催。Jクラブホームスタジアムで販売されている弁当などのアイテムを紹介し、その一部を販売。
- 8月12日(火)ピッチ(地下2階)設置のブラウザ不調。開館当時の映像モニターにため、経年劣化とみられる。運用を停止中。
- 8月24日(日)ヴァーチャルスタジアム映像装置不調。初回上映を中止。
- 8月25日(月)ヴァーチャルスタジアム映像装置ランプ交換。
- 8月31日(日)夏休み特別営業期間終了。
- 9月10日(水)よりJFAフットボールデーとして9月15日(祝)まで、有料ゾーンを無料に。
- 9月15日(祝)「ミニフットボールパーク」開催中にヴァーチャルスタジアム天井蛍光灯囲いにボールが当たり、落下。
- 9月13日(土)、14日(日)、15日(祝)ヴァーチャルスタジアムにてJFAフットボールデー「ミニフットボールパーク」「目指せファンタジスタ」を開催。
- 9月10日(水)JFAフットボールデーとして、9月15日(祝)まで全館無料とした。
- 9月25日(木)ヴァーチャルスタジアム改修調査。
- 10月2日(木)JFAハウス総合防災訓練に参加。
- 10月15日(水)ヴァーチャルスタジアム改修のための現調。
- 11月3日(祝)文京区「区民ふれあいのつどい」に協賛。「ぶらりクイズDEさんぽ」参加者3組7名が来館。
- 11月1日(土)～16日(日)文京ミュージックウィークに参加。「文京SQUARE」11月号持参者に入館料100円割引などを実施。11月12日(水)には文京シビックセンターにポスター等を展示。
- 11月15日(土)文京アカデミー主催の文京・英語観光ガイドツアー一行20名が立ち寄り。
- 12月2日(火)ヴァーチャルスタジアム、新システム映像装置にて再開。
- 12月8日(月)9日(火)ロウアー(地下1階)自動券売機およびシステム入替え。
- 12月20日(土)冬休み企画「ネガイボシ」貼付、Jスタンプラリー「ガチャだま」プレゼントを開始。
- 12月15日(月)16日(火)17日(水)ロウアー(地下1階)自動入場ゲート入替え工事。チケットタッチ式に改装。
- 12月23日(祝)開館記念とし、無料開放を実施。
- 1月8日(木)、9日(金)メンテナンス休館。
- 1月13日(火)～19日(月)メンテナンス休館。
- 3月15日(日)POS券売機不調。同日中に点検・修理し、通常運用。

〈展示等〉

- 3月22日(日)より4月6日(日)まで、春季特別営業期間。
- 4月6日(日)ピッチ(地下2階)イレブンプラス(円陣)の選手後頭部の一部塗装が剥がれる。

- 4月14日（月）ピッチ（地下2階）円陣の選手後頭部の一部塗装が剥がれ、補修。
- 5月3日（祝）よりピッチ（地下2階）特別展示前室にユニフォーム折り紙スタンドスタジアムを設置。
- 5月8日（木）ヴァーチャルスタジアムに「ALL FOR 2010!」PRの駅張りB倍ポスター12種類を掲示。
- 5月23日（金）～30日（金）湯島天満宮にカララとカラッペをモチーフにしたカットアウトを設置。31日（土）より地下1階エントランスに設置。
- 7月2日（水）日本フーズボール協会より、フーズボール台の寄贈を受ける。
- 7月9日（水）1階エントランスに「JOMO カップ」を展示。
- 7月25日（金）よりテレビ朝日の協力を得て、ロウアー（地下1階）夏休み特別企画展「やべっち F.C. ミュージアム」を開始。
- 8月8日（金）写真付シール機プリントクラブを「やべっち F.C. ミュージアム」バージョンに変更。
- 9月28日（日）特別企画展「やべっち F.C. ミュージアム」終了。
- 10月17日（金）FIFA ワールドカップ 2010 アジア最終予選星取表を1階エントランスに表示。
- 10月20日（月）1階エントランス設置のコナミ社「ウイニングイレブン」試遊機入れ替え。
- 11月17日（月）よりヴァーチャルスタジアム映像装置改修工事開始。
- 11月29日（土）ヴァーチャルスタジアム映像装置改修工事終了。
- 12月2日（火）よりサッカー通り側植栽でウインターイルミネーションを点灯。年明け1月12日（月）まで。
- 12月2日（火）ピッチ（地下2階）企画展示室にて特別企画展示「サッカーマガジン ミュージアム」を開始。
- 12月2日（火）1階エントランス階段上にて金花商店会長を招いて、ウインターイルミネーション点灯式を開催。年明け1月12日（月）まで。
- 1月12日（月/祝）ウインターイルミネーション終了。撤去。
- 1月26日（月）1階エントランスJリーグ展示ケースに「XEROX SUPER CUP」を展示。
- 2月23日（月）地下1階Jリーグコーナーに新シーズンクラブ分、一部追加。
- 3月2日（月）地下1階Jリーグコーナーに新シーズンクラブ分、追加。地下2階企画展示室「サッカーマガジンミュージアム」Jリーグアウォーズ部分を2009開幕各クラブ優勝予想に変更。
- 3月23日（月）地下1階Jリーグコーナー各クラブボックスに展示追加。
- 3月26日（木）1階情報コーナーPCをソニーのVIK製品に変更設置。
- 3月27日（金）地下2階ヒストリーパネル（2008年分）追加。
- 3月29日（日）POS機・自動券売機不調。同日中に点検・修理し、通常運用。

〈イベント等〉

- 4月3日（木）ヴァーチャルスタジアムにて「キリンカップ 2008 開催記者会見」を実施。
- 5月4日（日）水沼貴史氏の握手、サイン会を3回実施。232名が参加。
- 5月6日（振休）小島伸幸氏握手、サイン会を3回実施。170名が参加。
- 6月23日（月）ヴァーチャルスタジアムにて「Fリーグ 2008 プレスカンファレンス」を実施。
- 6月30日（月）ヴァーチャルスタジアム横公開空地にて、文京区「路上喫煙禁止地区指定記念式」を行う。
- 7月7日（月）ヴァーチャルスタジアムにて、「JOMO カップ 2008」記者会見開催。
- 7月12日（土）ヴァーチャルスタジアムにて、「JFA 新役員」記者会見を開催。
- 7月14日（月）ヴァーチャルスタジアムにて、「北京オリンピック日本代表選手発表」記者会見開催。
- 8月8日（金）、9日（土）、10日（日）ヴァーチャルスタジアムにて「親子で語ろう “夢の教室”」を開催。
- 9月1日（月）ヴァーチャルスタジアムにて「第88回天皇杯全日本サッカー選手権大会」記者発表会」開催。

- 9月8日(月) ヴァーチャルスタジアムにて「AFCチャンピオンズリーグ2008準々決勝」および「AFCチャンピオンズリーグ2009開催要旨」記者会見を開催。
- 9月10日(水) ヴァーチャルスタジアムにて「第5回日本サッカー殿堂掲額式典」を開催。
- 9月10日(水) JFAフットボールデー、JFAハウスおよびミュージアムの5周年記念として石井幹子さんプロデュースにてJFAハウスをライトアップ。
- 11月30日(日) ヴァーチャルスタジアムにて「なでしこリーグ2008表彰式」を開催。
- 12月7日(日) ヴァーチャルスタジアムにて「ぴあトークバトル『どうなるFIFAクラブワールドカップジャパン2008』」を開催。
- 12月2日(火) 1階エントランス階段上にて金花商店会長を招いて、ウインターイルミネーション点灯式を開催。
- 12月9日(火) ヴァーチャルスタジアムにて「2009日本代表活動記者発表会」を開催。
- 12月22日(月) ヴァーチャルスタジアムにて高円宮妃殿下をお迎えし、「5周年記念パーティー」を開催。サッカー関係者、ポイントカード100ポイント獲得者など296名が参加。
- 2月6日(金) ヴァーチャルスタジアムにてJリーグ日程発表/スカパー記者会見。
- 2月20日(金) ヴァーチャルスタジアムにて「キリンカップ2009大会概要記者発表」を開催。
- 3月1日(日) ヴァーチャルスタジアムにて「Fリーグ2008表彰式」を開催。
- 3月2日(月) ヴァーチャルスタジアムにて「ぴあトークバトル『どうなる!? 2009Jリーグ』」を開催。

〈パブリシティ等〉

- 4月21日(月) 地下2階にてテレビ東京「おはスタ/トムさんのサッカーラボラトリー」4月分収録撮影。
- 4月27日(日) ~5月6日(振休) JR中央線他で窓上広告を実施。
- 5月21日(水) テレビ東京「おはスタ/トムさんのサッカーラボラトリー」収録。
- 6月18日(水) BSi収録取材。
- 6月24日(火) スポーツカフェ6(新宿歌舞伎町)に「ミュージアムブース」展示開始。7月27日(日)まで。
- 6月25日(水) フジテレビ「すぽると!」収録取材。
- 7月23日(水) より、東京メトロ丸の内、東西、千代田、有楽町、副都心の各線で窓上広告を実施。8月22日(金)まで。
- 7月26日(土) テレビ朝日「やべっちF.C.」収録取材。27日(日)番組内で夏休み特別企画展「やべっちF.C.ミュージアム」を告知。
- 7月28日(月) テレビ朝日「S-the stories-」収録取材。9月6日(日)放映予定。
- 8月8日(金) テレビ朝日「やべっちF.C.」収録取材。
- 8月13日(水) ~15日(金) フジテレビ739「プロサッカーニュース」収録取材。
- 8月15日(金) 幼い・パーク外テレビ「Jリーグアフターゲームショー」収録取材。
- 8月23日(土) テレビ東京「すごい日本人」収録取材。
- 8月27日(水) テレビ朝日「やべっちF.C.」収録取材。8月31日(日)放映。
- 8月27日(水) 日本テレビ「おもいっきりイイテレビ『今日は何の日』」収録取材。
- 10月15日(水) 「Football Mundial」収録取材。
- 11月19日(水) CSフジ739「プロサッカーニュース」天皇杯の収録取材。
- 12月3日(水) 山形「さくらんぼテレビ」収録取材。
- 12月11日(木) 山形「さくらんぼテレビ」収録取材。
- 1月22日(木) キリンカップ用撮影、取材。
- 1月26日(月) NHK-BS「日本代表決戦直前特番! 2010南アフリカへの道!」撮影収録。2月7日(土)放送予定。
- 1月30日(金) BSi「いんぷおる!」撮影収録。2月27日放送予定。
- 2月9日(月) 湯島天満宮「梅祭り」(2/8~3/8)会場にミュージアム顔出し写真看板を設置。
- 2月24日(火) 「アーバンライフメトロ東京散歩日和」取材。

- 3月19日（木）2009年春版リーフレット完成し、入替え。
- 3月24日（火）JRトレインチャンネル取材撮影。
- 3月27日（金）トルシエ元日本代表監督カナルプラス（フランスTV局）取材収録。

〈その他〉

- 4月17日（木）文の京ミュージアムネットワーク全体会議に出席。
- 5月24日（土）湯島天満宮神幸祭行列をお迎えする。
- 6月6日（金）閉館後、レフェリーカレッジがヴァーチャルスタジアムを使用。
- グランデ科学ランド（子ども総合科学館／栃木県宇都宮市）の企画展「スポーツの科学展」（7/19～8/31）に五輪ユニフォーム等を貸し出し。
- 9月11日（木）第二代館長に川淵三郎名誉会長が就任。
- 3月7日（土）文京区「第2期・英語観光ボランティア育成講座」に協力。
- 3月10日（火）文の京ミュージアムネットワーク全体会議に出席。
- 3月12日（木）2016年東京オリンピック・パラリンピック招致のぼりを1階、地下1階入場口に設置。

〈総括〉

- 9月、第二代館長、川淵三郎名誉会長が就任。
- 開館5周年を迎え、12月22日のパーティーをはじめ、関係各部、各所の協力もあり、運営上の大きなトラブルも無く5年目の運営することができた。
- 入場者に関しては、60,000人を目標数としたが、約36,000人とどまった。昨年度数は上回ったものの、9月のフットボールデー、12月の5周年記念日などの無料入場者が多数を占め、入場者平均単価は300円台前半までに落ち込んだ。春秋の平日には修学旅行、校外学習などの児童、生徒440校4,086人の来館があった。また、例年、一月の冬休み明けに入場者が極端に減少することから、昨年度同様、成人の日を含む連休を除き、月末までの二週間をメンテナンス休館とした。
- ヴァーチャルスタジアムでは11月末に映像装置の入替えを行った。これまでの機器の保守点検費用の十分の一に圧縮。導入以降のイベントでも利便性が高くなった。
- 特別展は、「やべっちFCミュージアム」、「サッカーマガジンミュージアム」を実施し、メディアとのタイアップでテレビ、雑誌などへの露出を図った。
- 9月10日に第5回日本サッカー殿堂掲額式典を開催し、殿堂スペースに掲額を行った。
- 11月に文京区、文京アカデミー主催の「文京ミュージックウィーク2008」に参加した。